

テラス(出入隅納まり)

取付け説明書

●この説明書について

- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

- 出入隅部以外の組立て・取付けおよび施工上のご注意・製品の取扱いについては、テラス(3~6尺)に同梱してある取付け説明書をご覧ください。
- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●躯体への固定

- ・垂木掛けは柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。
- ・タッピンねじ・コーチボルトの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

●部材の固定

- ・組立てねじ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。
又、使用中ゆるまないように締付けてください。

●ブランドラベルの張替えについて

- ・積雪の耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合には、張替えは不要です。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコン	トスシール380
・東レシリコン	SE960

■取付け上のお願い

- 取付けは専門業者が行ってください。

■目次

- 出隅納まり……………P.11～28
- 出隅参考納まり図……………P.29～31
- 入隅納まり……………P.32～53
- 入隅参考納まり図……………P.54～56

■梱包明細表

●出隅長さセット(600タイプ1.0間接続)

名 称	略 図	員 数							
		アールタイプ屋根				フラットタイプ屋根			
		3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R
前枠R-A(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	-	-	-	-
前枠スリーブA(R・出隅用)		2	2	2	2	-	-	-	-
前枠F-A(出隅用)		-	-	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠スリーブA(F・出隅用)		-	-	-	-	2	2	2	2
グレイジングチャンネル		1	1	1	1	1	1	1	1
前枠後付けビードR用		2	4	4	4	-	-	-	-
前枠後付けビードF用		-	-	-	-	2	4	4	4

●出隅長さセット(600タイプ1.5間接続、1500タイプ1.0間接続)

名 称	略 図	員 数							
		アールタイプ屋根				フラットタイプ屋根			
		3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R
前枠R-C(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	-	-	-	-
前枠スリーブ(R・出隅用1500)		2	2	2	2	-	-	-	-
前枠F-C(出隅用)		-	-	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
前枠スリーブ(F・出隅用1500)		-	-	-	-	2	2	2	2
グレイジングチャンネル		1	1	1	1	1	1	1	1
前枠後付けビードR用		2	4	4	4	-	-	-	-
前枠後付けビードF用		-	-	-	-	2	4	4	4

●出隅長さセット(自在桁前枠用)

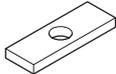
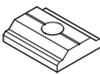
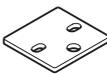
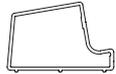
名 称	略 図	員 数							
		アールタイプ屋根				フラットタイプ屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
自在桁前枠R(出隅用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	-	-	-	-
自在桁前枠スリーブ(R・出隅用)		2	2	2	2	-	-	-	-
自在桁前枠F(出隅用)		-	-	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
自在桁前枠スリーブ(F・出隅用)		-	-	-	-	2	2	2	2
グレイジングチャンネル		1	1	1	1	1	1	1	1
前枠後付けビードR用		2	4	4	4	-	-	-	-
前枠後付けビードF用		-	-	-	-	2	4	4	4

●出隅棟木セット

名 称	略 図	員 数																
		アールタイプ屋根								フラットタイプ屋根								
		600タイプ				1500タイプ				600タイプ				1500タイプ				600タイプ
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7~9尺
野縁		2	2	4	6	2	2	4	6	2	2	4	4	2	2	4	4	-
中間垂木カバー		-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-
中間垂木A(R出隅用)		-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出隅棟木カバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出隅棟木(R用)		1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出隅棟木(1500R用)		-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間垂木A(F出隅用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-
出隅棟木(F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-
出隅棟木(1500F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1
ブランドラベル	-	2	2	2	2	-	-	-	-	2	2	2	2	-	-	-	-	2

●出隅部品セット

名 称	略 図	員 数										
		アールタイプ屋根					フラットタイプ屋根					
		600タイプ		600タイプ 1500タイプ		自在桁 前枠用	600タイプ		600タイプ 1500タイプ		600 タイプ	自在桁 前枠用
		3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺		3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺		
出隅用前枠コーナー継手(前枠A・R用)		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出隅用前枠コーナー継手(前枠B,C・R用)		-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
出隅用前枠コーナー継手(自在桁前枠A・R用)		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
出隅用前枠コーナー継手(前枠A・F用)		-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-
出隅用前枠コーナー継手(前枠B,C・F用)		-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
出隅用前枠コーナー継手(自在桁前枠A・F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
出隅用前枠コーナー継手(補強桁B用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
出隅用垂木掛け-棟木取付け部品		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅用垂木-棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各4	LR各1
出隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅野縁取付け部品		LR各1	LR各2	LR各1	LR各2	LR各2	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各2	LR各1
出隅用垂木掛け		2	2	2	2	2	2	2	2	2	-	2
前枠ジョイントカバー		4	4	4	4	-	4	4	4	4	2	4
自在桁前枠ジョイントカバー		-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
連棟用パネルカバー		-	-	-	-	-	4	4	4	4	2	4
連棟用垂木固定裏板		4	4	4	4	4	4	4	4	4	-	4
柱固定金具裏板(持出し柱用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

名 称	略 図	員 数										
		アールタイプ屋根					フラットタイプ屋根					
		600タイプ		600タイプ 1500タイプ		自在桁 前枠用	600タイプ		600タイプ 1500タイプ		600 タイプ	自在桁 前枠用
		3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺		3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺		
端部垂木アタッチ取付け裏板		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
出入隅用柱固定金具		1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	-
出入隅用柱固定金具裏板		2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	-
柱固定金具スペーサー		1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	-
前枠連結スリーブ材A(R用)		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠連結スリーブ材B(R用)		-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
前枠連結スリーブ材A(F用)		-	-	-	-	-	2	2	-	-	2	-
前枠連結スリーブ材B(F用)		-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
自在桁前枠連結スリーブ材R		-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
自在桁前枠連結スリーブ材F		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
出隅用排水部品		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
プチルコーキング	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎシール	-	2	2	2	2	2	-	2	-	2	20	2
ワッシャーヘッドタッピンねじ(2種)φ4×12	-	8	11	8	11	11	9	12	9	12	18	12
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
平ワッシャーM6用	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
六角ボルトM8×18	-	2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	-
六角ボルトM8×12	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
平ワッシャーM8用	-	4	4	4	4	2	4	4	4	4	4	2
トラス小ねじM5×12	-	60	76	60	76	76	66	72	66	72	17	72
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	-	4	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6
袖用パッキン	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●出隅出幅違い部品セット

名 称	略 図	員 数	
		右用	左用
出隅出幅違い接続部品L		-	1
出隅出幅違い接続部品R		1	-
トラス小ねじM5×12	-	6	6
穴ふさぎシール	-	10	10

●出隅自在桁部品セット

名 称	略 図	員 数		
		600 タイプ		1500 タイプ
		1.0間 接続	1.5間 接続	1.0間 接続
出隅自在桁コーナー継手		1	1	1
出入隅自在桁固定部品		2	2	2
柱固定金具		1	1	1
穴ふさぎシール	-	2	2	2
プッシュボタン	-	4	4	4
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	-	8	8	8
六角ボルトM6×110	-	1	1	1
平ワッシャーM6用	-	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	-	1	1	1
袋ナットM6用	-	1	1	1
六角ボルト(セムス)M8×16	-	2	2	2

●出隅自在桁部品セット(コーナプレート仕様)

名 称	略 図	員 数		
		A-1用	A-2用	A-3用
出隅コーナプレート		1	1	1
自在桁B		2	2	2
棟木取付け金具		LR各1	LR各1	LR各1
自在桁B中間キャップ		4	4	4
柱固定金具裏板		2	2	2
出入隅自在桁コーナー柱固定金具		1	1	1
六角ボルトM6×12	-	2	2	2
平ワッシャーM6用	-	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	-	2	2	2
袋ナットM6用	-	2	2	2
ナベドリルねじφ4×13	-	8	8	8
六角ボルト(セムス)M8×16	-	6	6	6
取付け説明書	-	1	1	1

●出隅屋根パネルセット

名 称	略 図	員 数							
		アールタイプ屋根				フラットタイプ屋根			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用コーナーパネル1	-	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル2	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1

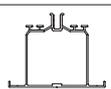
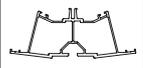
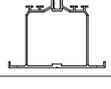
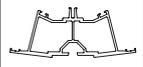
●躯体側出幅違い部品セット

名 称	略 図	員 数
垂木掛け小口隠しキャップ		LR各1
袖・出幅違い用スペーサー		4
プッシュボタンφ25	-	3
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	-	3
平ワッシャーM6用	-	3
ナベドリルねじφ4×13	-	1
取付け説明書	-	1

●入隅長さセット

名 称	略 図	員 数			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
垂木掛け		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
グレイジングチャンネル		2	4	4	4

●入隅棟木セット

名 称	略 図	員 数																
		アールタイプ屋根								フラットタイプ屋根								
		600タイプ				1500タイプ				600タイプ				1500タイプ				600タイプ
		3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7~9尺
野縁		2	2	4	4	2	2	4	4	2	2	4	4	2	2	4	4	-
中間垂木カバー		-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-
中間垂木A(R入隅用)		-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入隅棟木カバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
入隅棟木(R用)		1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入隅棟木(1500R用)		-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間垂木A(F入隅用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1	-
入隅棟木(F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-
入隅棟木(1500F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1

●入隅部品セット

名 称	略 図	員 数										
		アールタイプ屋根					フラットタイプ屋根					
		600タイプ		600タイプ 1500タイプ		自在桁 前枠用	600タイプ		600タイプ 1500タイプ		600 タイプ	自在桁 前枠用
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺		
入隅用前枠コーナー継手(前枠A・R用)		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
入隅用前枠コーナー継手(前枠B,C・R用)		-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
入隅用前枠コーナー継手(自在桁前枠A・R用)		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
入隅用前枠コーナー継手(前枠A・F用)		-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-
入隅用前枠コーナー継手(前枠B,C・F用)		-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
入隅用前枠コーナー継手(自在桁前枠A・F用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
入隅用前枠コーナー継手(補強桁B用)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
入隅用垂木掛け-棟木取付け部品1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
入隅用垂木掛け-棟木取付け部品2		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅用垂木-棟木取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各4	LR各1
入隅用垂木掛けカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
出入隅野縁取付け部品		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各2	LR各1
前枠ジョイントカバー		2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	2
自在桁前枠ジョイントカバー		-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
連棟用パネルカバー		-	-	-	-	-	2	2	2	2	2	2
連棟用垂木固定裏板		4	4	4	4	4	4	4	4	4	2	4
柱固定金具裏板(持出し柱用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
端部垂木アタッチ取付け裏板		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

名 称	略 図	員 数										
		アールタイプ屋根					フラットタイプ屋根					
		600タイプ		600タイプ 1500タイプ		自在桁 前枠用	600タイプ		600タイプ 1500タイプ		600 タイプ	自在桁 前枠用
		3-4R	5-6R	3-4R	5-6R		3-4R	5-6R	3-4R	5-6R		
出入隅用柱固定金具		1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	-
出入隅用柱固定金具裏板		2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	-
柱固定金具スペーサー		1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	-
前枠連結スリーブ材A(R用)		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前枠連結スリーブ材B(R用)		-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-
前枠連結スリーブ材A(F用)		-	-	-	-	-	2	2	-	-	2	-
前枠連結スリーブ材B(F用)		-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
自在桁前枠連結スリーブ材R		-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
自在桁前枠連結スリーブ材F		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
入隅用排水部品		-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
前枠後付けビードR用		1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-
前枠後付けビードF用		-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1
プチルコーキング	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎシール	-	2	4	2	4	4	2	4	2	4	20	4
ワッシャーヘッドタッピンねじ(2種)φ4×12	-	8	10	8	10	10	7	10	7	10	18	10
六角コーチねじφ6×100	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	-	6	6	6	6	6	6	6	6	6	2	6
平ワッシャーM6用	-	7	7	7	7	7	7	7	7	7	3	7
六角ボルトM8×18	-	2	2	2	2	-	2	2	2	2	2	-
六角ボルトM8×12	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
平ワッシャーM8用	-	4	4	4	4	2	4	4	4	4	4	2
トラス小ねじM5×12	-	40	55	40	55	55	40	55	40	55	17	55
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	-	4	4	4	4	4	-	-	-	-	-	-
トラスタッピンねじ(3種)φ4×20	-	-	-	-	-	-	6	6	6	6	6	6
袖用バックン	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1
取付け説明書	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●入隅出幅違い部品セット

名 称	略 図	員 数	
		右用	左用
入隅出幅違い接続部品L		-	1
入隅出幅違い接続部品R		1	-
トラス小ねじM5×12	-	6	6
六角ナットM5用	-	2	2
平ワッシャーM5用	-	2	2
穴ふさぎシール	-	10	10

●入隅自在桁部品セット

名 称	略 図	員 数		
		600タイプ		1500タイプ
		1.0間接続	1.5間接続	1.0間接続
入隅自在桁コーナー継手		1	1	1
出入隅用自在桁固定部品		2	2	2
柱固定金具		1	1	1
穴ふさぎシール	-	2	2	2
プッシュボタン	-	4	4	4
トラスタッピンねじ(3種)φ4×12	-	8	8	8
六角ボルトM6×110	-	1	1	1
平ワッシャーM6用	-	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	-	1	1	1
袋ナットM6用	-	1	1	1
六角ボルト(セムス)M8×16	-	2	2	2

●入隅自在桁部品セット(コーナプレート仕様)

名 称	略 図	員 数		
		A-3用	A-2用	A-3用
入隅用コーナープレート		1	1	1
自在桁B		2	2	2
棟木取付け金具		LR各1	LR各1	LR各1
自在桁B中間キャップ		4	4	4
柱固定金具裏板		2	2	2
出入隅自在桁コーナー柱固定金具		1	1	1
六角ボルトM6×12	-	2	2	2
平ワッシャーM6用	-	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	-	2	2	2
袋ナットM6用	-	2	2	2
ナベドリルねじφ4×13	-	8	8	8
六角ボルト(セムス)M8×16	-	6	6	6
取付け説明書	-	1	1	1

●躯体側出幅違い部品セット

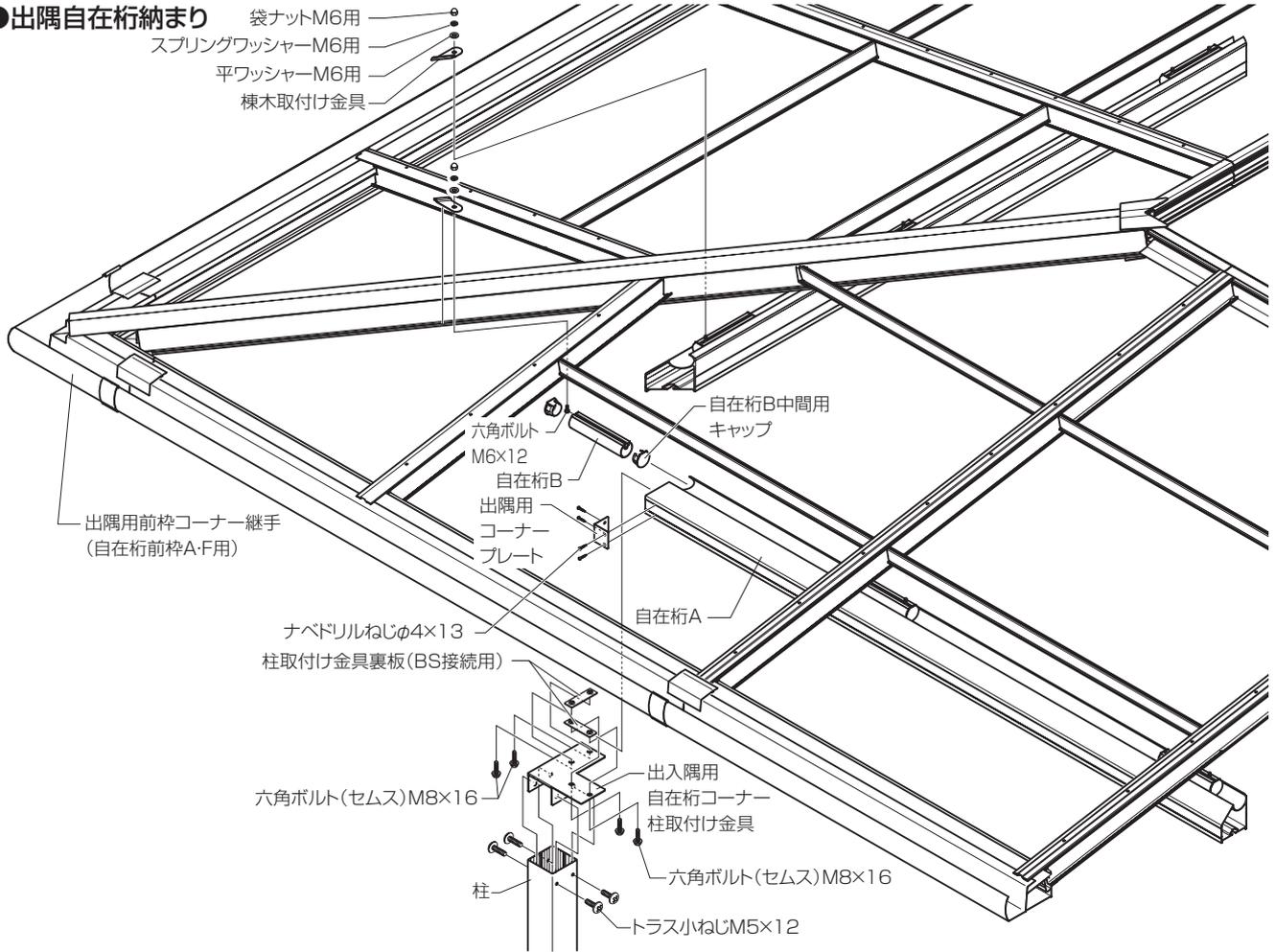
名 称	略 図	員 数
垂木掛け小口隠しキャップ		LR各1
袖・出幅違い用スペーサー		4
プッシュボタンφ25	-	3
六角タッピンねじ(1種)φ6×70	-	3
平ワッシャーM6用	-	3
ナベドリルねじφ4×13	-	1
取付け説明書	-	1

●入隅屋根パネルセット

名 称	略 図	員 数							
		アールタイプ屋根				フラットタイプ屋根			
		3尺用	4尺用	5尺用	6尺用	3尺用	4尺用	5尺用	6尺用
出隅用コーナーパネル1	-	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
出隅用コーナーパネル2	-	-	LR各1	LR各1	LR各1	-	LR各1	LR各1	LR各1

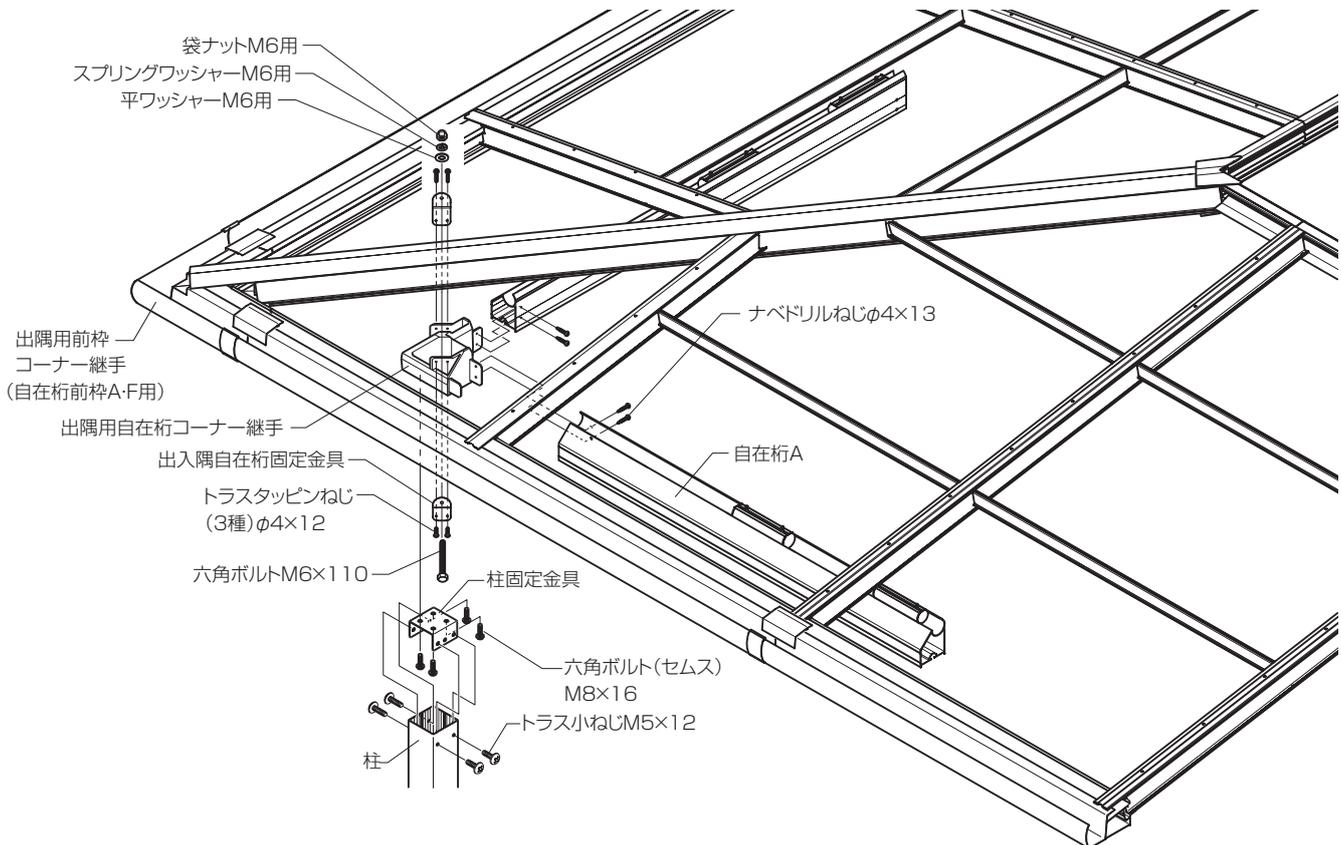
●出隅自在桁納まり

- 袋ナットM6用
- スプリングワッシャーM6用
- 平ワッシャーM6用
- 棟木取付け金具



●コーナー役物接続タイプ

- 袋ナットM6用
- スプリングワッシャーM6用
- 平ワッシャーM6用



■取付け順序(出隅納まり)

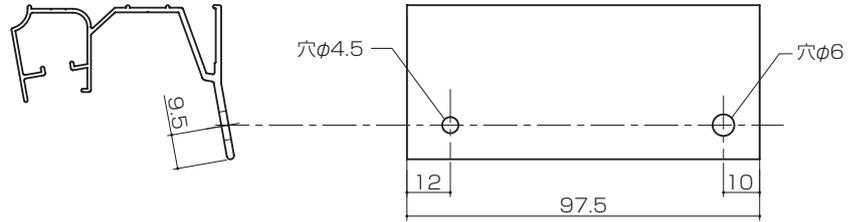
※フラットタイプ屋根7~9尺は組立て前に、P.19~P.21を参照して部材の加工を行ってください。

1 出隅用垂木掛けの取付け

①出隅用垂木掛けに穴加工してください。

●出隅用垂木掛け加工図(内観右側)

※内観左側は左右対称です。



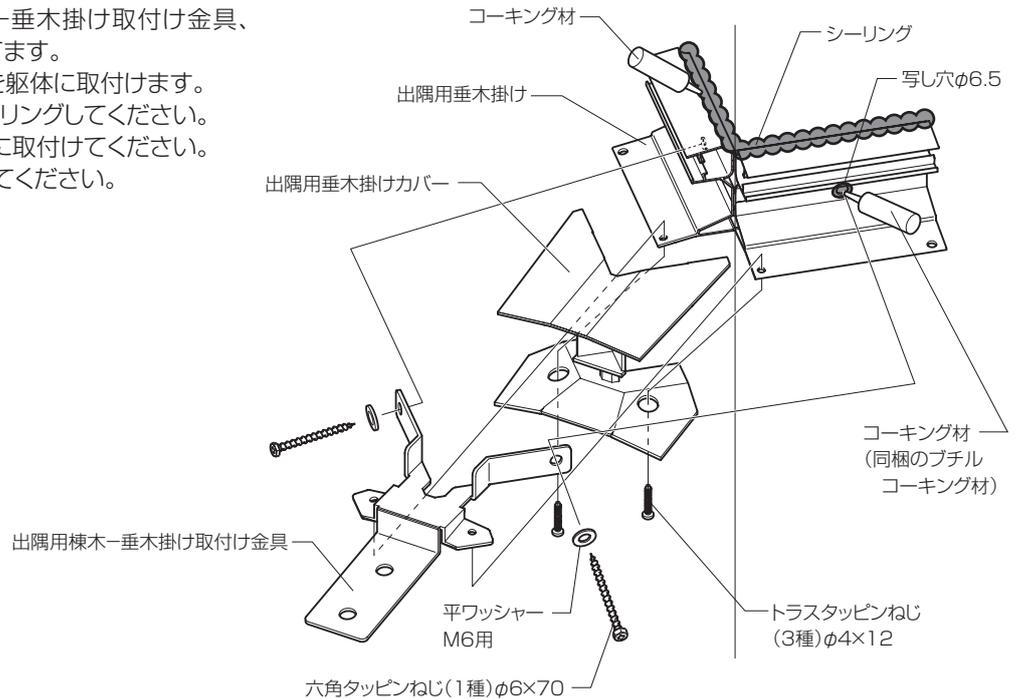
②出隅用垂木掛け、出隅用棟木-垂木掛け取付け金具、出隅用垂木掛けカバーを組立てます。

③位置を合わせ出隅用垂木掛けを躯体に取付けます。

④躯体と垂木掛けのすき間にシーリングしてください。

※垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱に取付けてください。

※指定個所に確実にシーリングしてください。



2 柱の位置決め

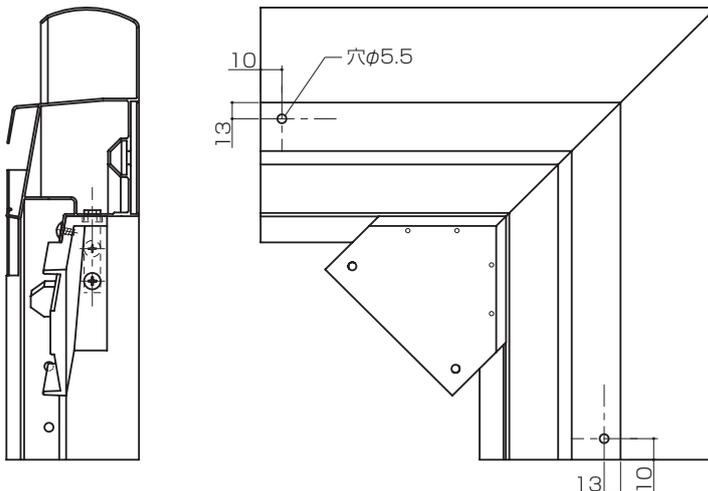
●姿図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

※基礎穴への柱の納まりは本体を参照してください。

3 棟木・コーナー柱の取付け

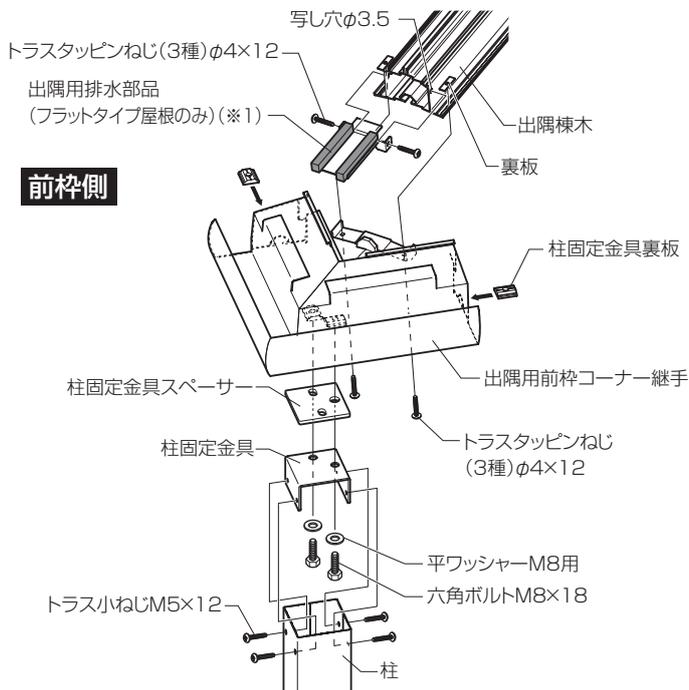
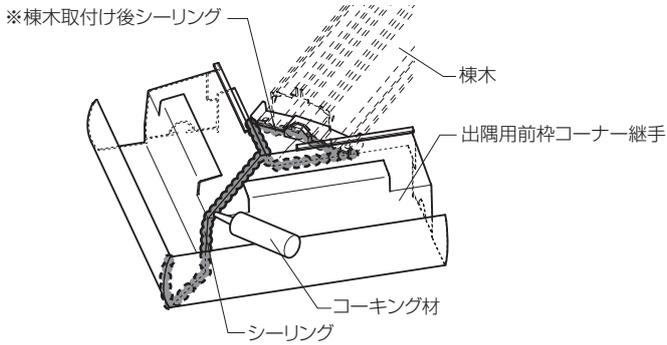
①出隅用前枠コーナー継手に穴加工をしてください。前枠C用コーナー継手の場合も同様に加工してください。

●出隅用前枠コーナー継手加工図

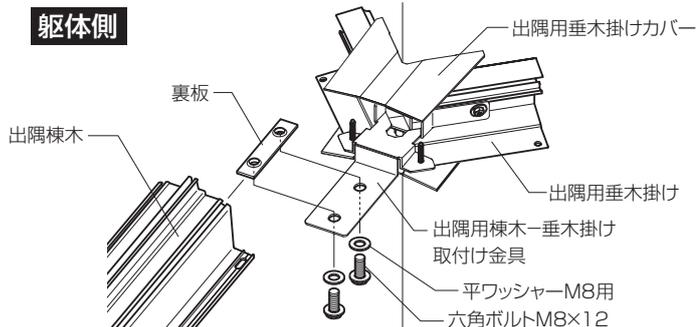
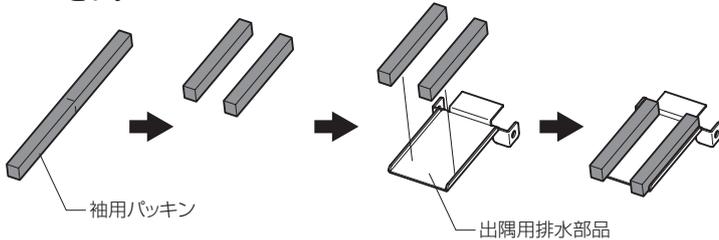


※図はフラットタイプ屋根用コーナー継手です。アールタイプ屋根用コーナー継手も同様の加工をしてください。

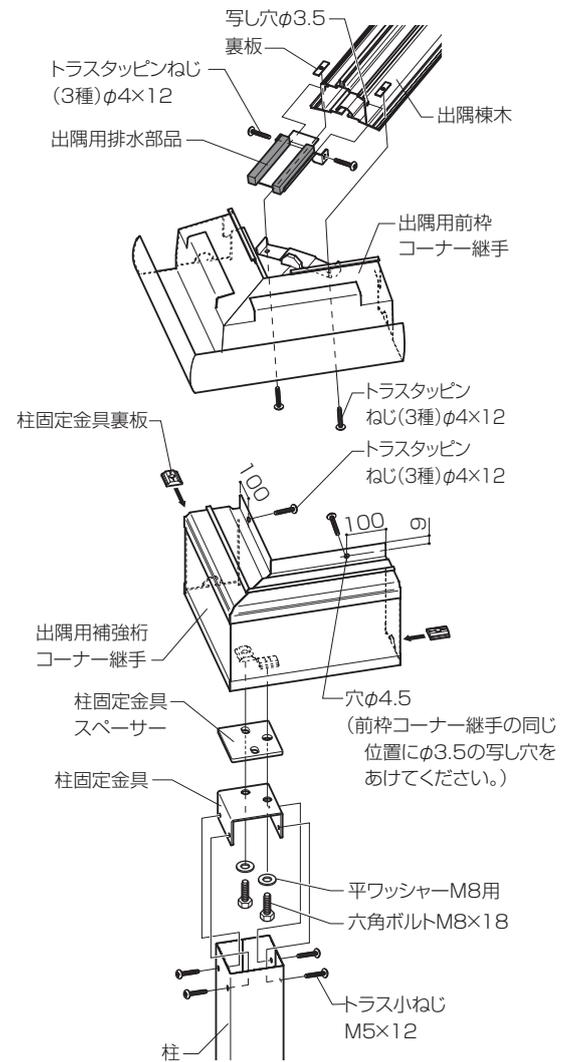
②出隅用前枠コーナー継手の図のところにシーリングしてください。
 ※図はフラットタイプ用です。アールタイプも同様に行ってください。
 ※棟木は垂木・野縁を取付け後、調整して位置を決めてください。



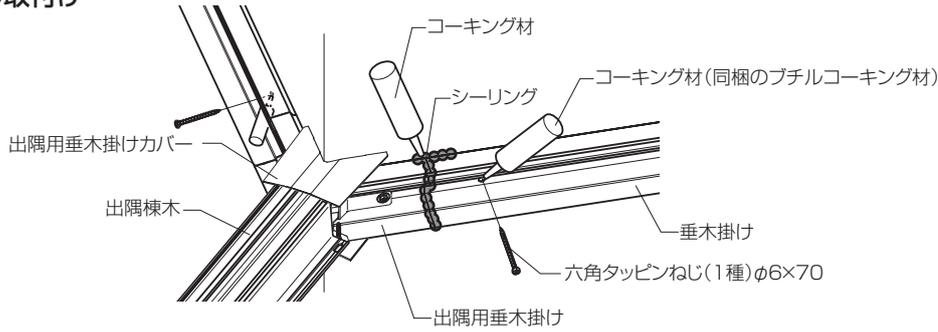
(※1) 袖用パッキンを半分に切断して出隅排水部品に付けてください。



●フラットタイプ屋根7~9尺の場合



4 垂木掛けの取付け



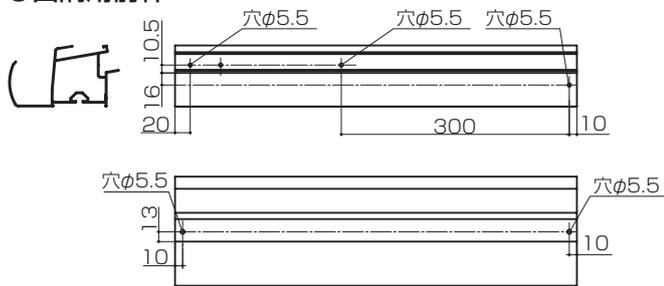
5 前枠の加工

※フラットタイプ屋根7尺～9尺は加工済です。(P.19～P.21を参照ください。)

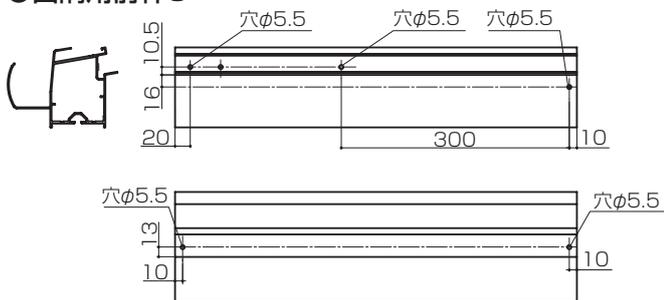
※本図は内観右用です。左用は左右対称の加工になります。

【フラットタイプ屋根】

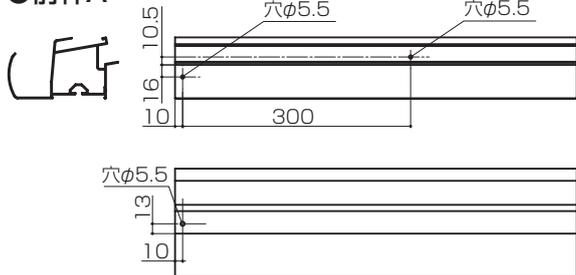
●出隅用前枠A



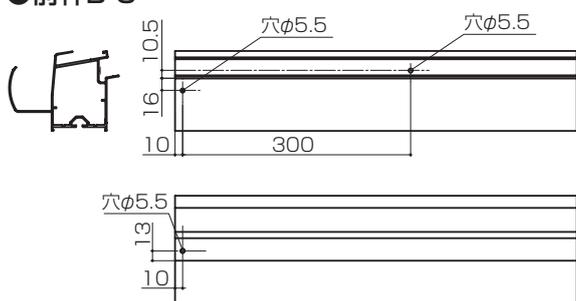
●出隅用前枠C



●前枠A

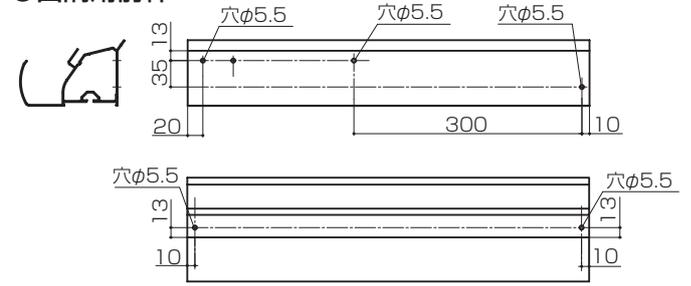


●前枠B・C

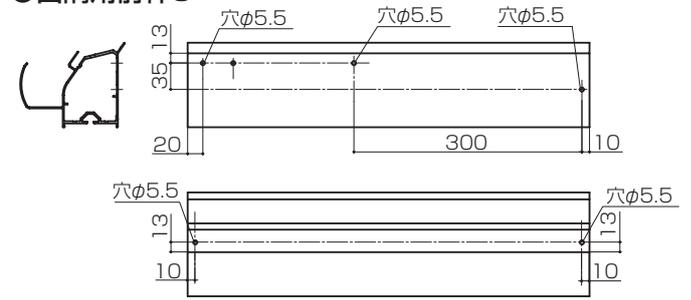


【アールタイプ屋根】

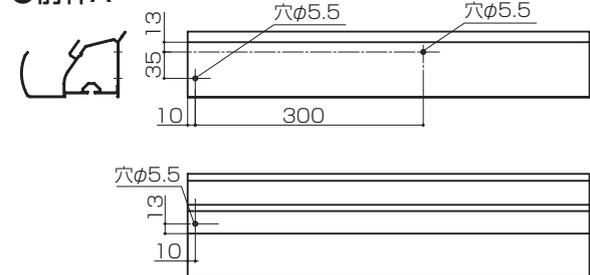
●出隅用前枠A



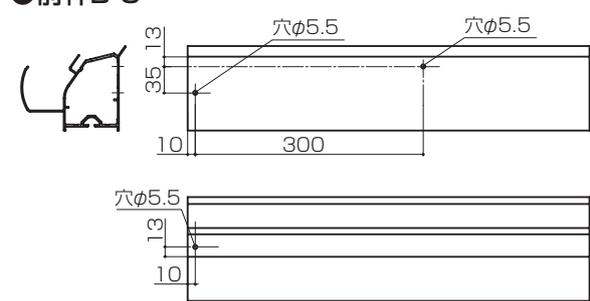
●出隅用前枠C



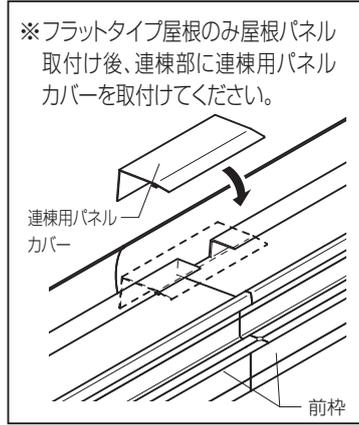
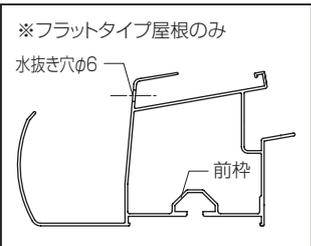
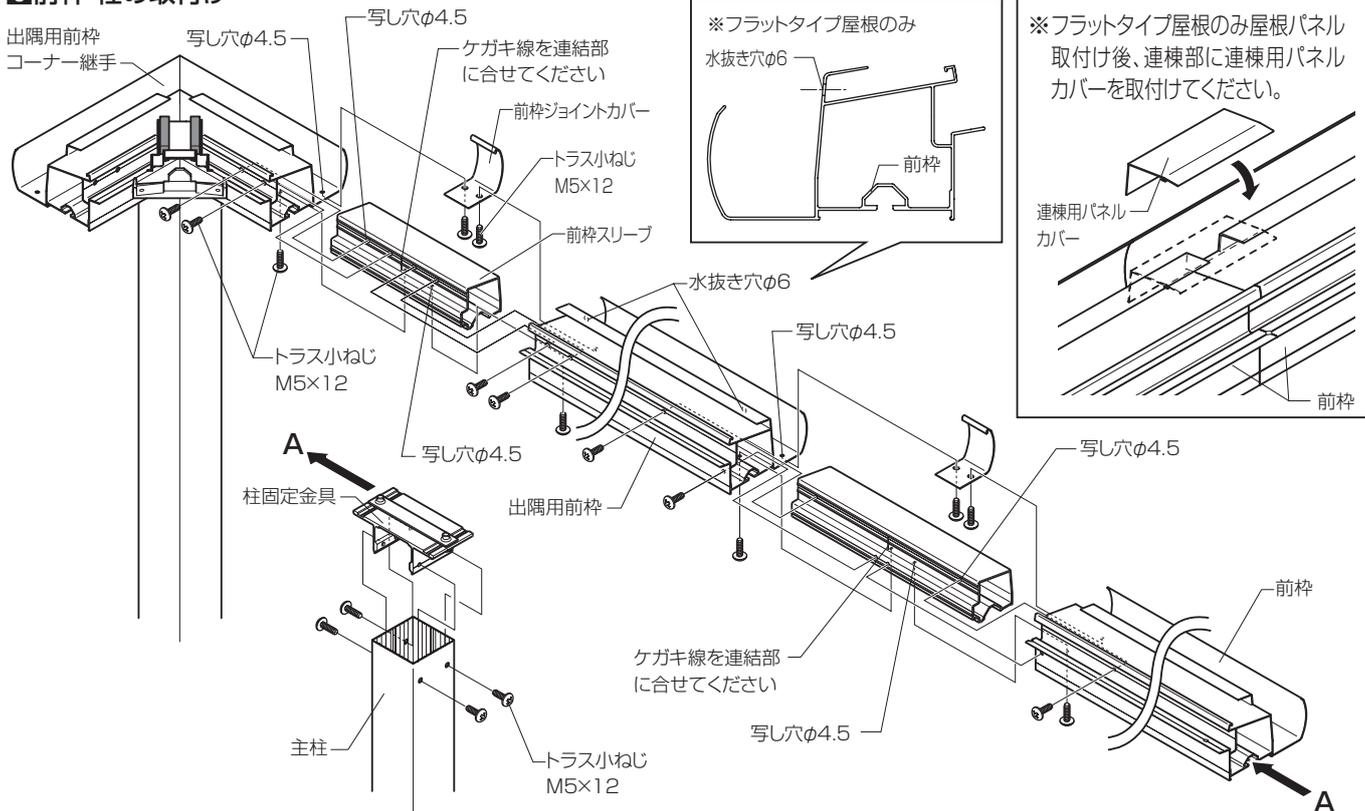
●前枠A



●前枠B・C

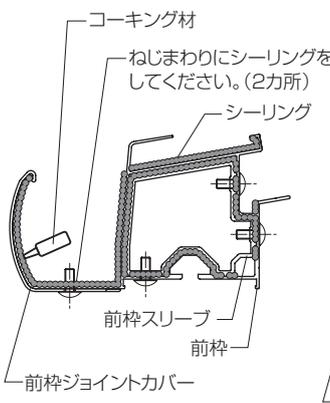


6 前枠・柱の取付け

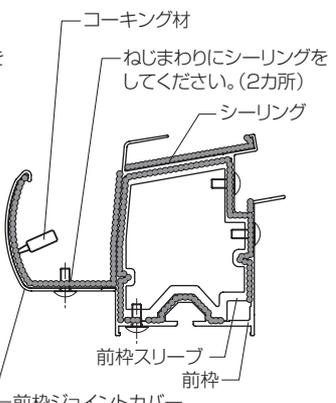


■ジョイント部シーリング箇所

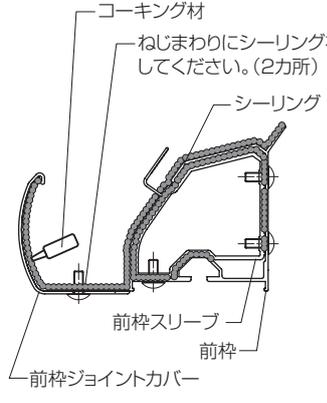
●フラットタイプ屋根 ・前枠A



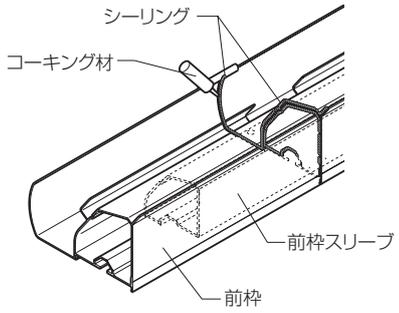
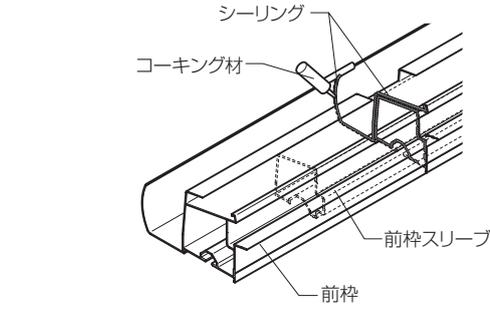
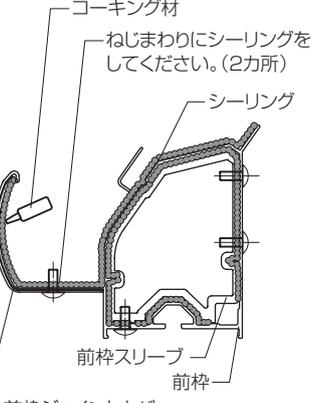
・前枠B・C



●アールタイプ屋根 ・前枠A



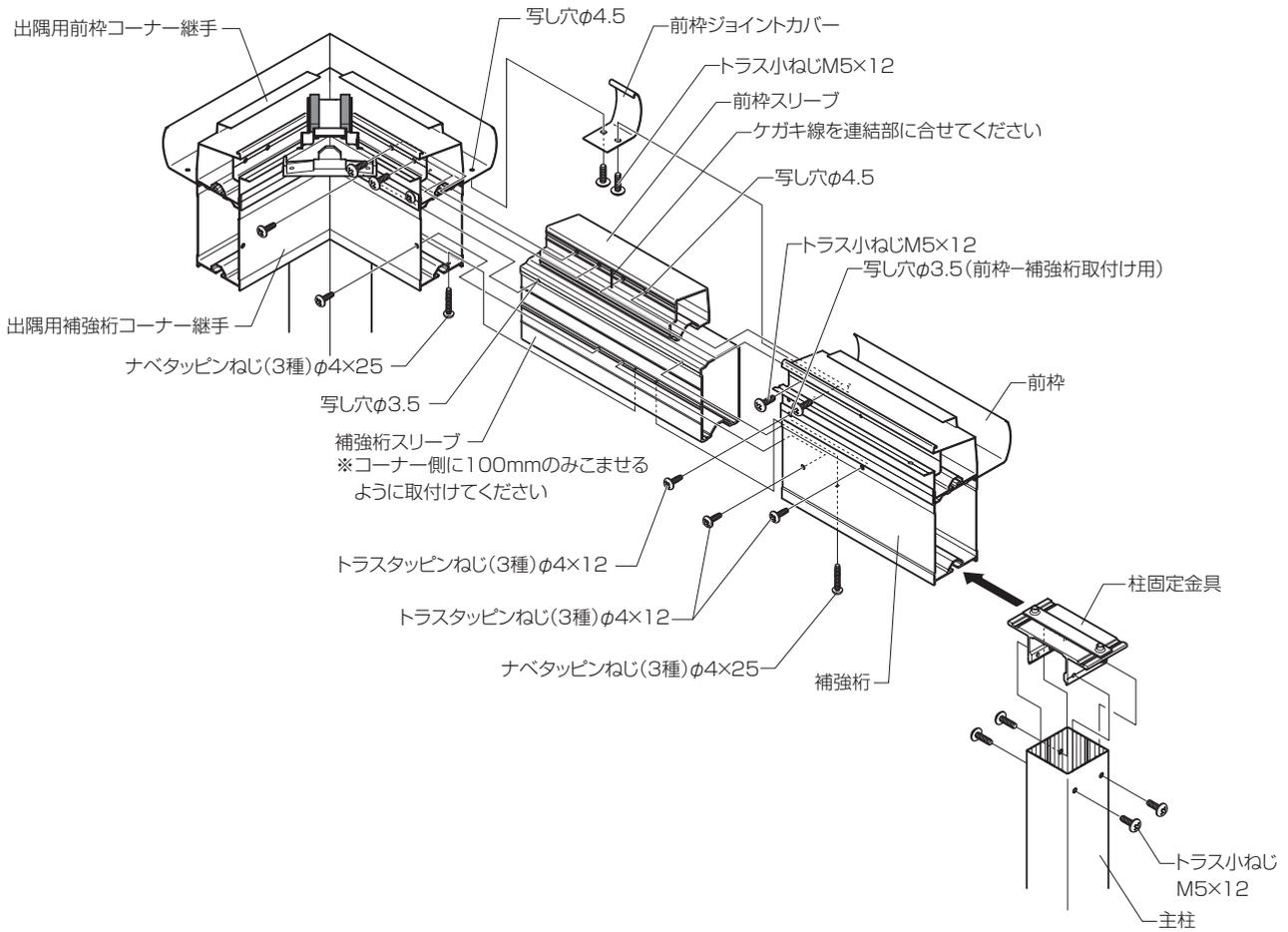
・前枠B・C



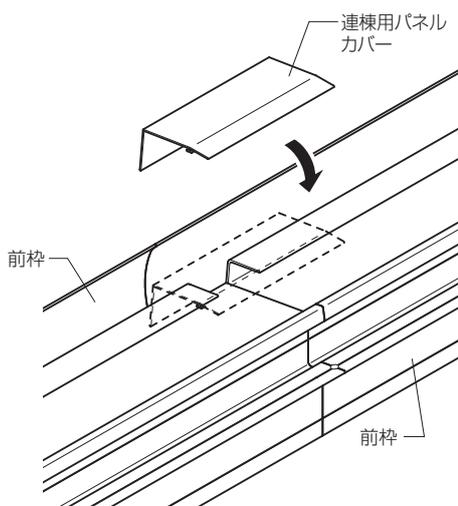
🔑ポイント

●積雪耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

【フラットタイプ屋根7R~9Rの場合】

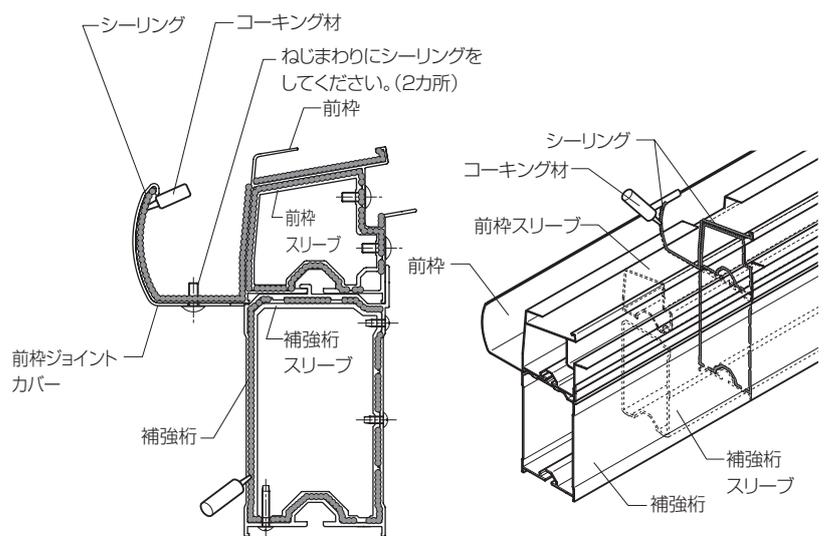


※フラットタイプ屋根のみ屋根パネル取付け後、
連棟部に連棟用パネルカバーを取付けてくだ
さい。



■ジョイント部シーリング箇所

●フラットタイプ屋根



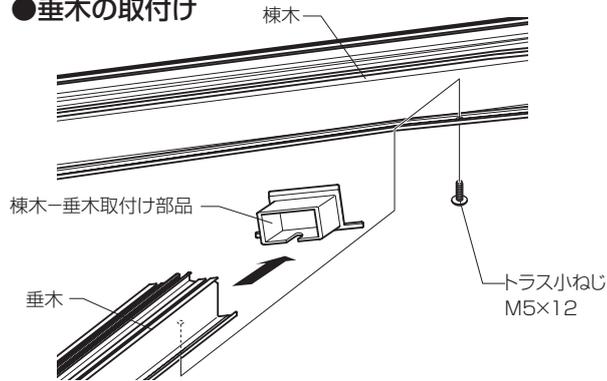
🔑ポイント

●積雪耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前柵に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前柵に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

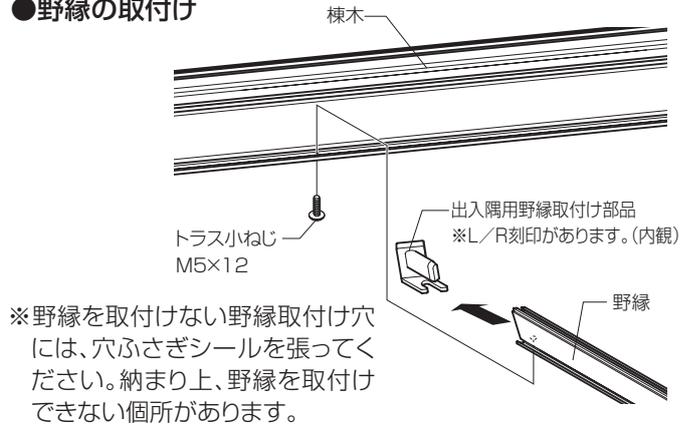
7 垂木・野縁の取付け

- 垂木、端部垂木、野縁はテラス本体の取付け説明書を参照してください。
- 出隅用垂木(野縁)の斜めに加工されている端部に垂木-棟木(野縁)取付け部品を差し込み棟木に固定します。

●垂木の取付け

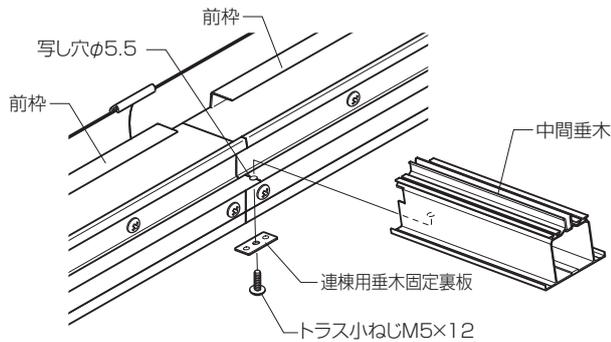


●野縁の取付け



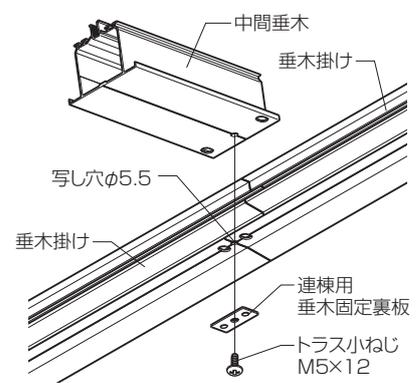
●垂木の取付け(前枠側)

- 裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



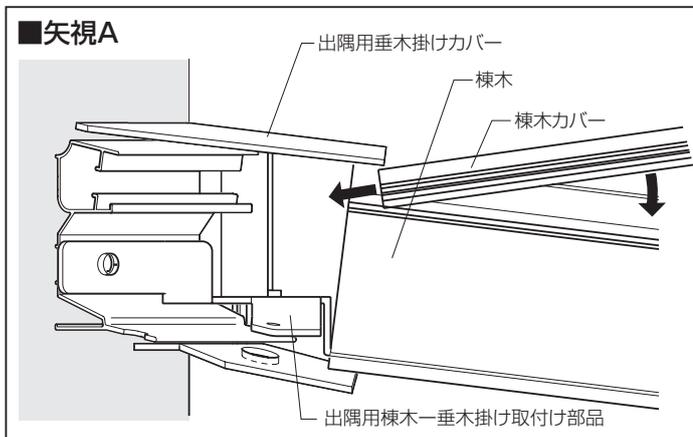
●垂木の取付け(垂木掛け側)

- 裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。

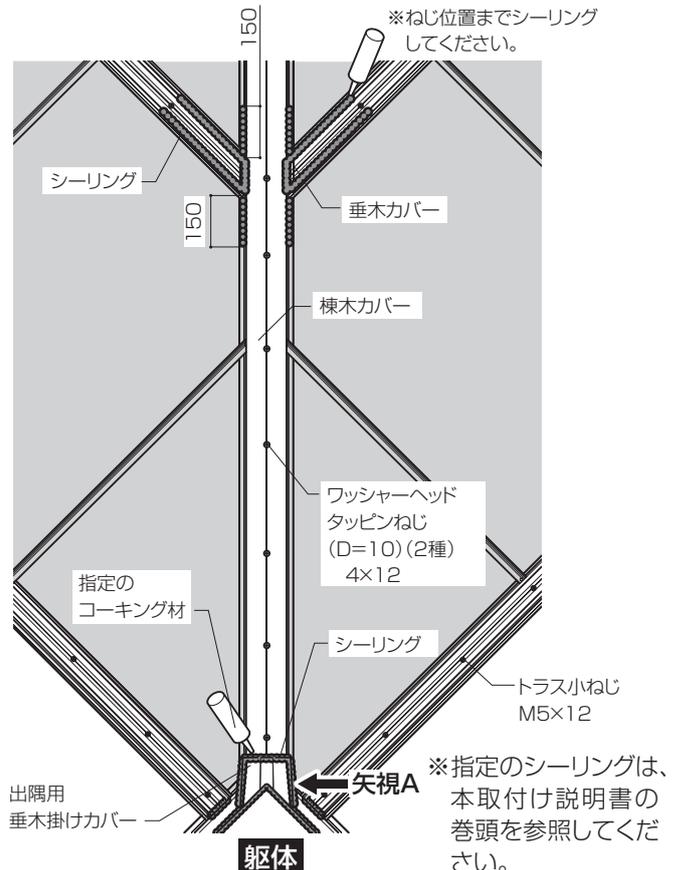


8 屋根パネル・棟木カバー、垂木カバーの取付け

- グレイジングチャンネルを77mmに切断してから、屋根パネルに取付け、垂木掛けに取付けます。(三角形のパネルにはグレイジングチャンネルは付けません。)
- 棟木カバーを出隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませてねじ止めしてください。
- 出隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをしてください。(右図参照)
- 屋根パネルは均等に取付けてください。



- 雨どい、キャップの取付けはテラス本体の取付け説明書を参照してください。

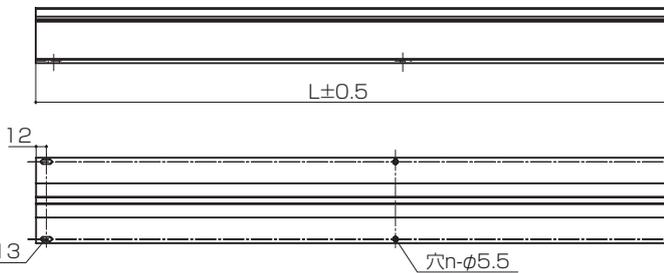
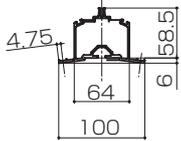


【フラットタイプ屋根7尺～9尺の場合】

※7～9尺の場合、3～6尺と納まりが異なります。(P.11参照)

■部材の加工

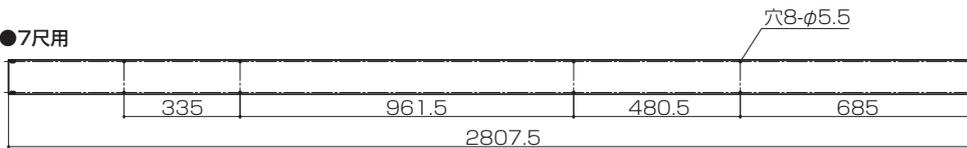
●出隅棟木



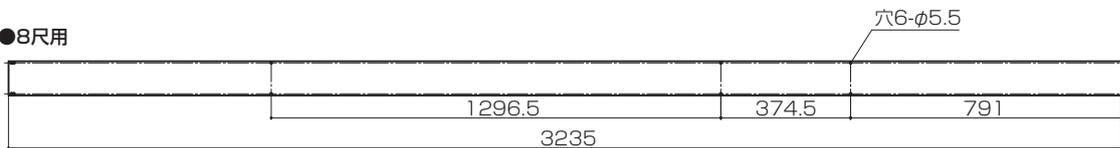
●L寸法

出幅7尺:2807.5
出幅8尺:3235
出幅9尺:3662.5

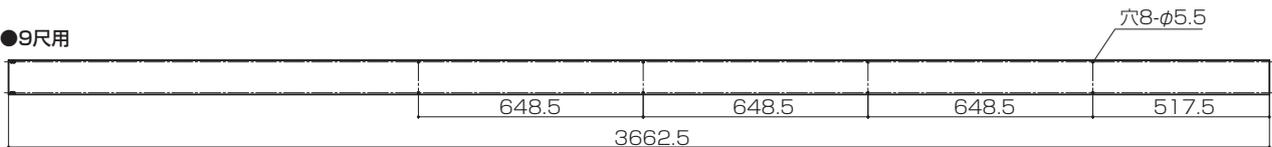
●7尺用



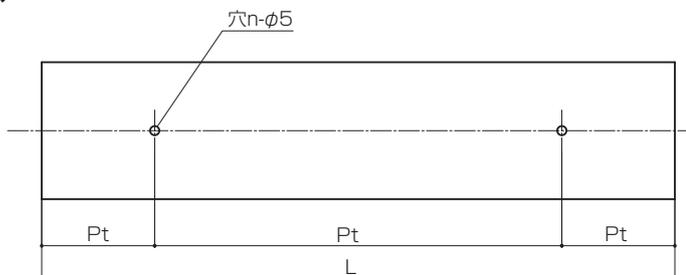
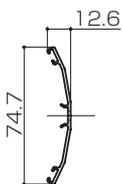
●8尺用



●9尺用



●出隅棟木カバー

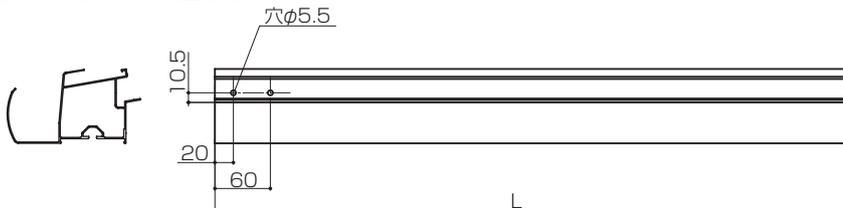


※棟木取付け穴(Pt)は $100 \leq Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

●L寸法=出隅棟木+100mm

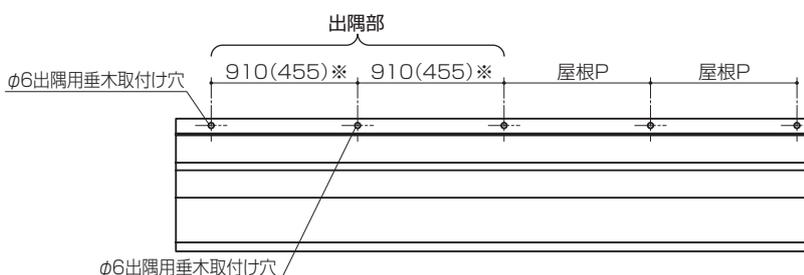
●前枠

【フラットタイプ屋根】



●L寸法

7尺+0.5間:2906.5	7尺+1000:2996.5
8尺+0.5間:3206.5	8尺+1000:3296.5
9尺+0.5間:3506.5	9尺+1000:3596.5
7尺+1.0間:3816.5	7尺+2000:3996.5
8尺+1.0間:4116.5	8尺+2000:4296.5
9尺+1.0間:4416.5	9尺+2000:4596.5
	7尺+3000:4996.5

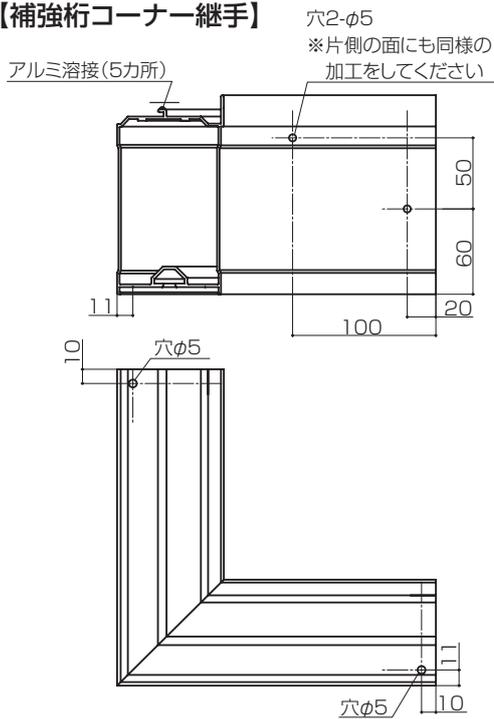


※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

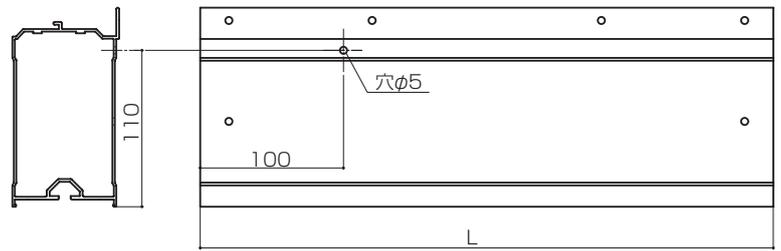
※メータ間の前枠の場合、出隅部の垂木取付け穴を910ピッチ(ハーフピッチの場合は455)にあけなおしてください。使わない穴には穴ふさぎシールを張ってください。

●補強桁B

【補強桁コーナー継手】



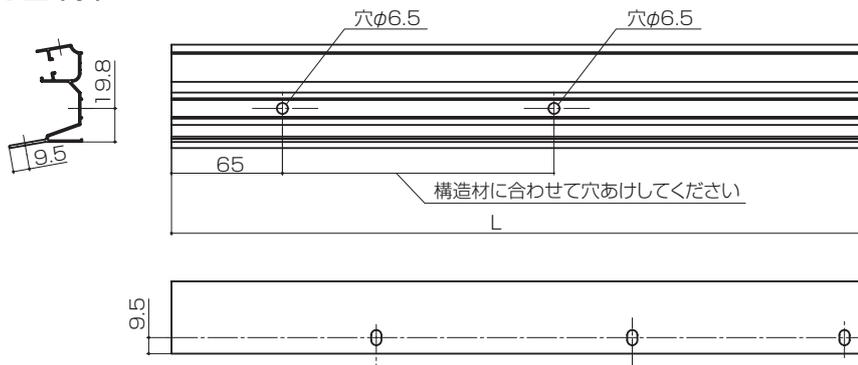
【補強桁】



※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

●L寸法=前枠Lと同寸法

●垂木掛け

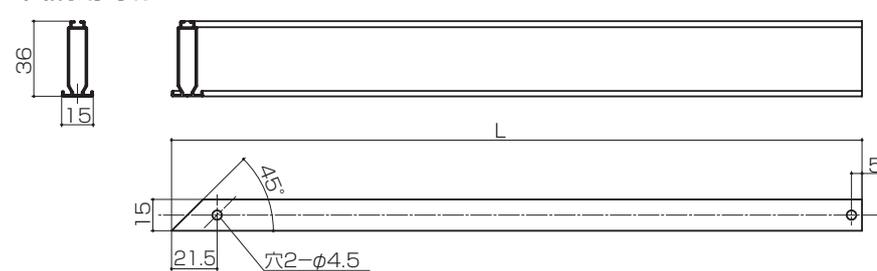


※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

●L寸法

- 7~9尺+0.5間: 910
- 7~9尺+1.0間: 1820
- 7~9尺+1000: 1000
- 7~9尺+2000: 2000
- 7~9尺+3000: 3000

●出隅用野縁



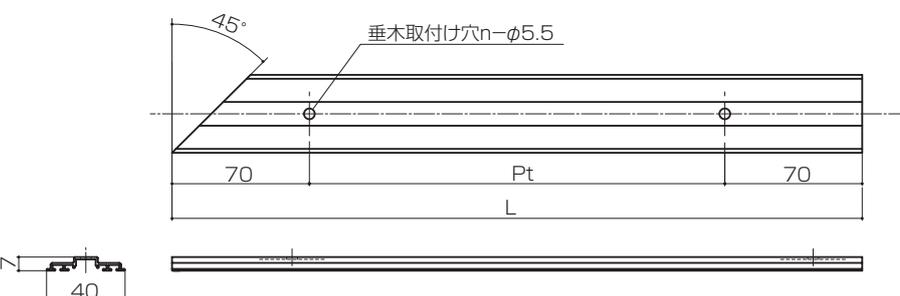
※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

●L寸法

- 出幅7尺1: 671
- 出幅7尺2: 569
- 出幅8尺: 643

※出幅9尺に上記の加工はありません。

●出隅用中間垂木カバー



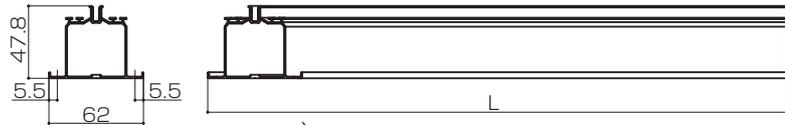
※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

※垂木取付け穴(Pt)はPt≤240になるように均等に振分けてください。

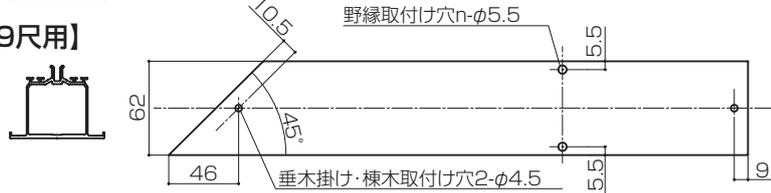
●L寸法=垂木L+40.5

●出隅用中間垂木

【7尺用】



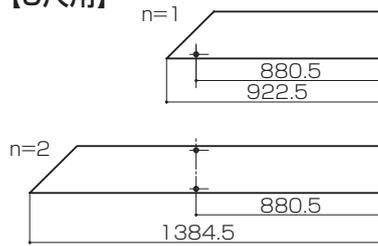
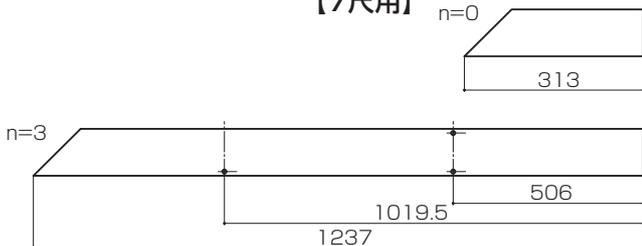
【8・9尺用】



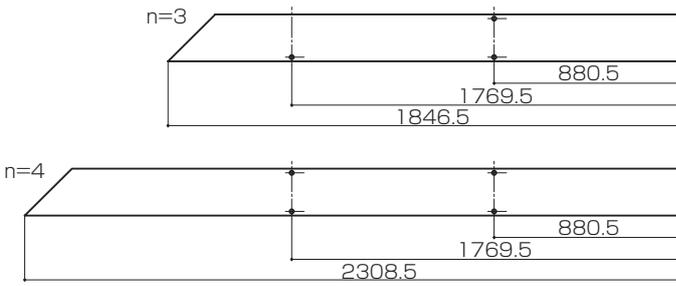
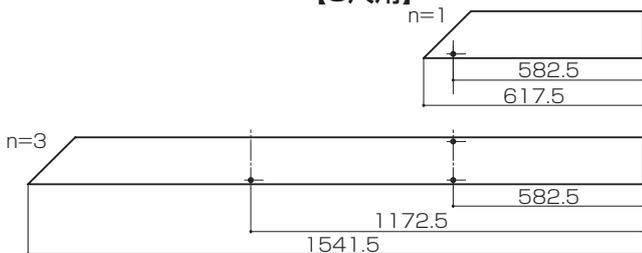
※本図は内観左用を示します。
 右用は本図と左右対称です。
 ※野縁を取付けない野縁取付け穴には、
 穴ふさぎシールを張ってください。
 納まり上、野縁を取付けできない箇所
 があります。

【7尺用】

【9尺用】

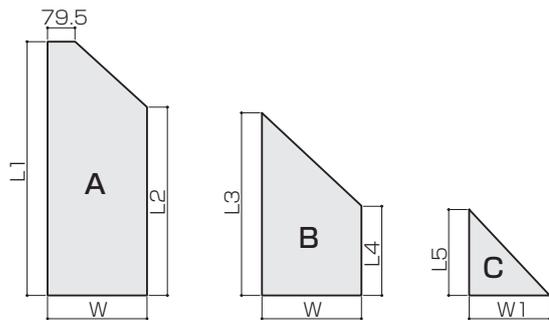


【8尺用】

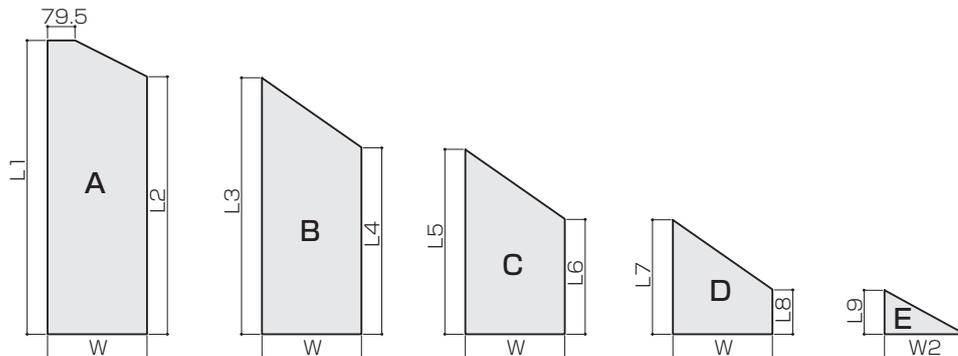


●屋根パネル

【7尺・8尺】



【9尺】



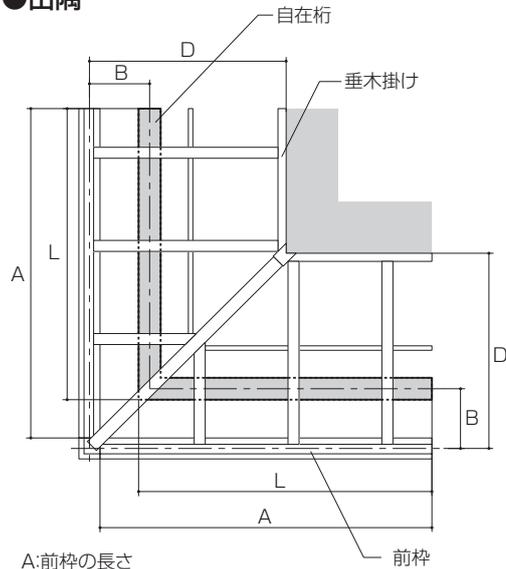
	A		B		C		D		E		W	W1	W2
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	-			
7尺	2139.5	1308.5	1296	383.5	372.5	-	-	-	-	-	899	367	-
8尺	2443.5	1612	1600.5	688	677	-	-	-	-	-	899	-	667
9尺	2748.5	2378.5	2367	1916.5	1905	1454.5	1443	992.5	981.5	-	444	-	966.5

■取付け順序(出隅自在桁納まり)

1 自在桁の加工

※下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を斜め(45°)に切断してください。
 ※自在桁加工の際はLRがありますので、取付ける向きを間違えないで加工してください。

●出隅

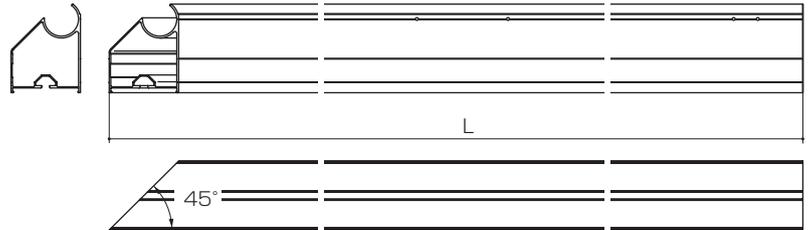


A:前枠の長さ
 B:柱移動距離
 L:自在桁の長さ
 D:出幅

■出隅L寸算出表

単位:mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A+72.5	A+22.5	A-27.5	A-77.5	A-127.5	A-177.5	A-227.5	A-277.5



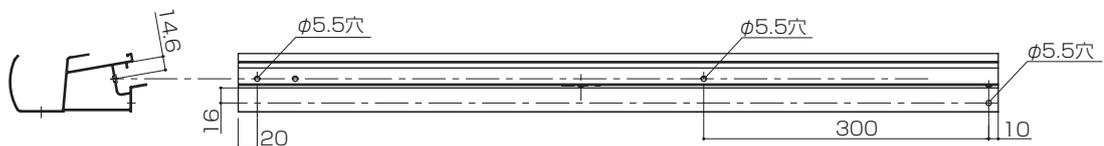
※コーナー役物接続タイプの加工は
 P.25をご覧ください。

※図は内観右側を示します。

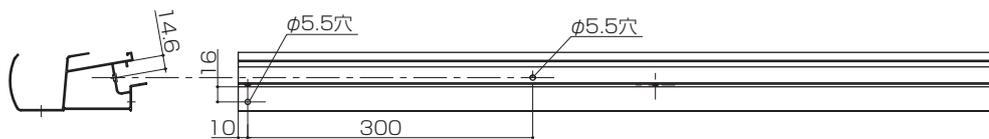
2 前枠の加工

●フラットタイプ屋根

・出隅用前枠

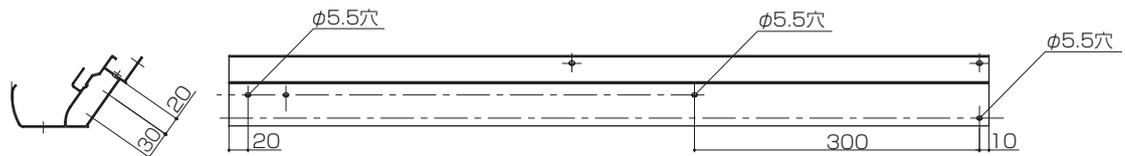


・前枠

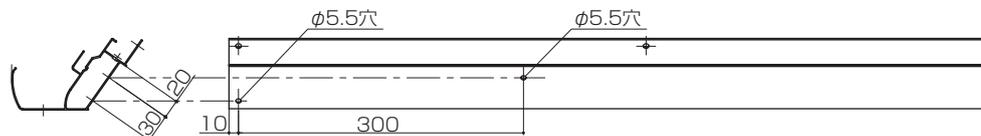


●アールタイプ屋根

・出隅用前枠



・前枠



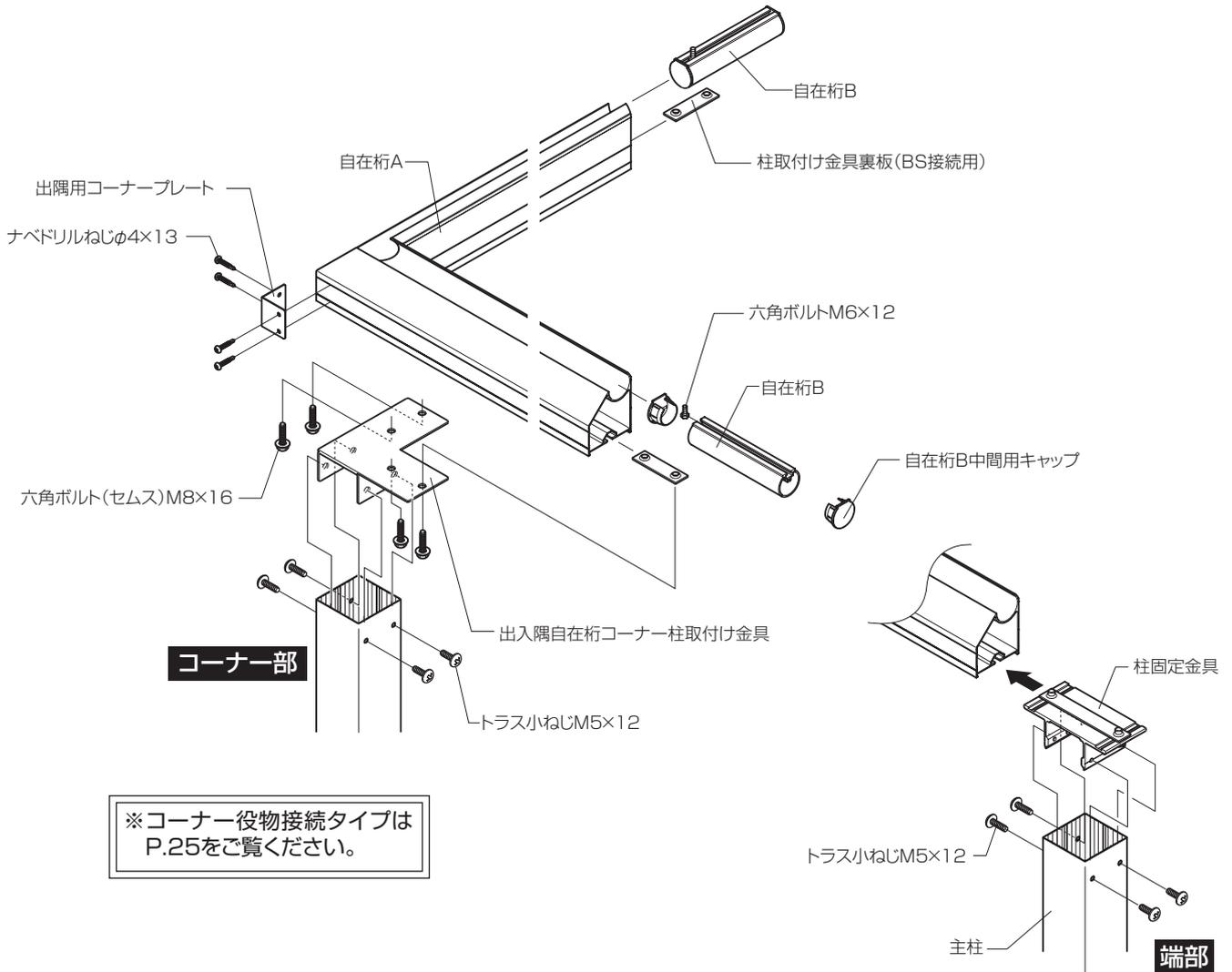
3 出隅用垂木掛けの取付け

●P.13の「1 出隅用垂木掛けの取付け」をご覧ください。

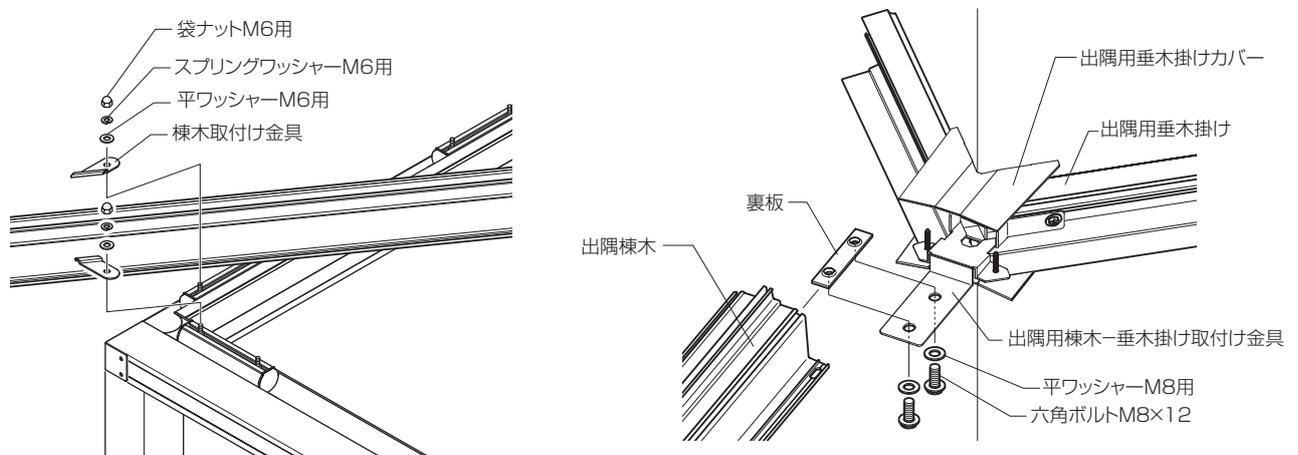
4 自在桁・柱の取付け

●柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

※基礎穴への柱の納まりはテラス(3~6尺)取付け説明書を参照してください。



5 棟木の取付け

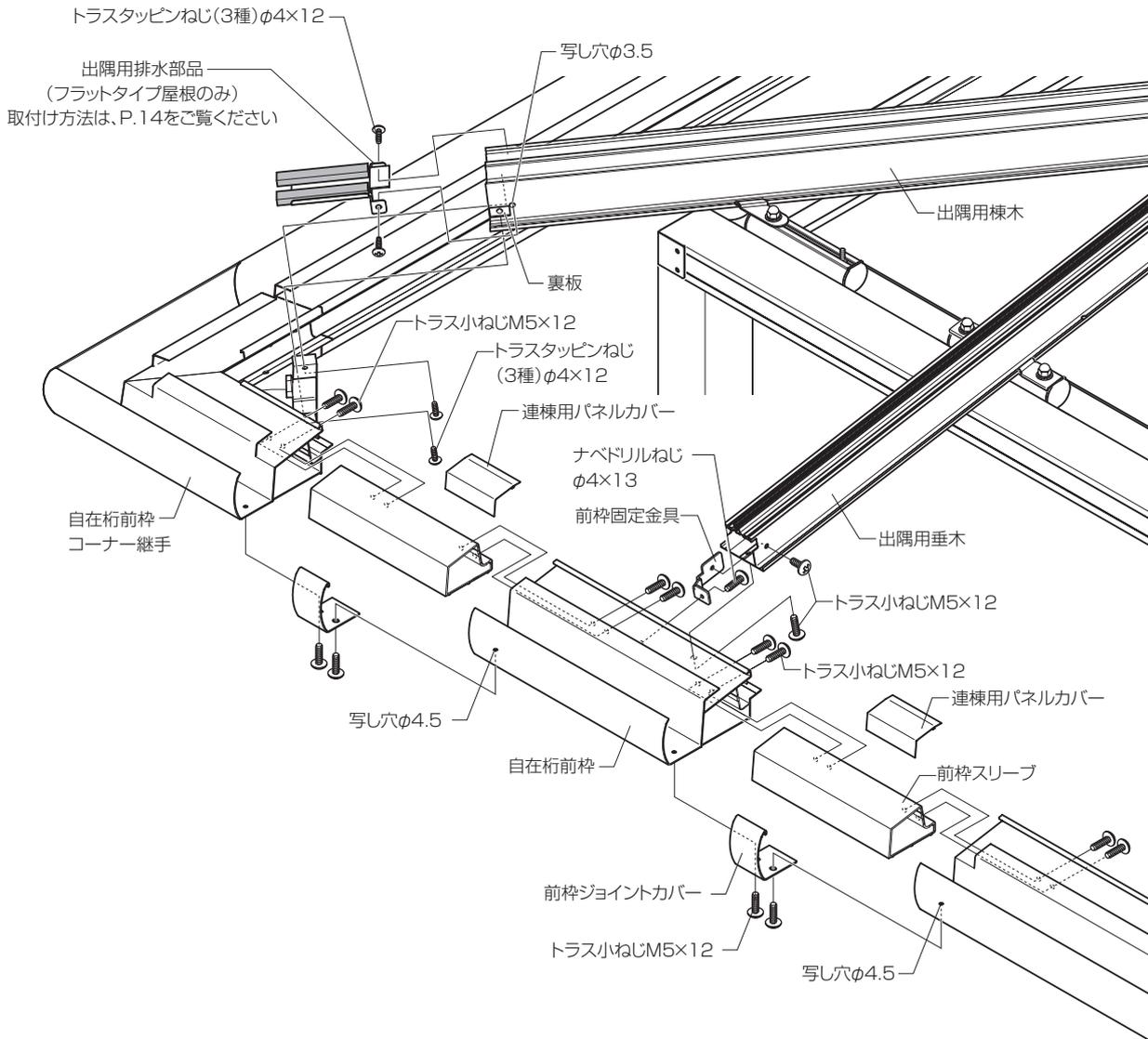


6 垂木掛けの取付け

●P.15の「4 垂木掛けの取付け」をご覧ください。

7 前枠・垂木・野縁の取付け

※垂木・野縁の取付けはP.18の「7 垂木・野縁の取付け」をご覧ください。



8 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け

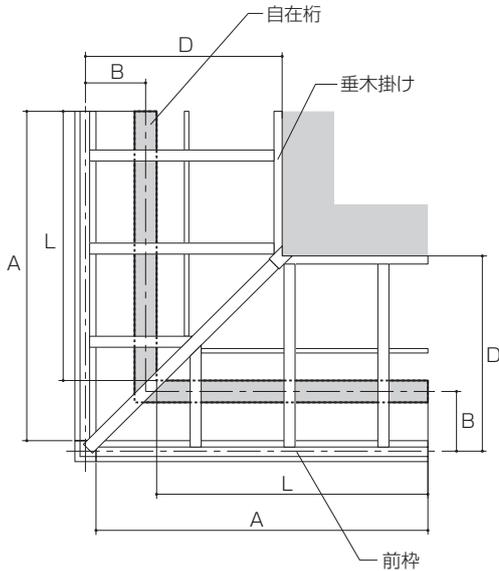
※屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付けはP.18の「8 屋根パネル・棟木カバー・垂木カバーの取付け」をご覧ください。

■取付け順序(コーナー役物接続タイプ)

■自在桁の加工

※下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を加工してください。

●出隅



A:前枠の長さ
B:柱移動距離
L:自在桁の長さ
D:出幅

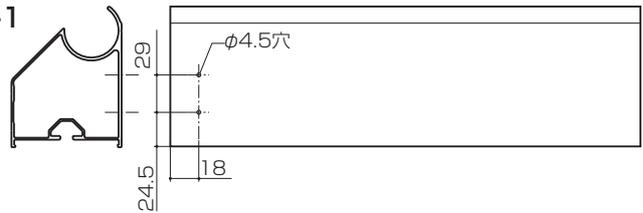
■出隅L寸算出表

単位:mm

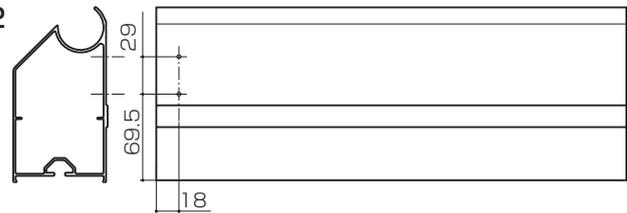
	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A-70	A-120	A-170	A-220	A-270	A-320	A-370	A-420

●自在桁加工図 穴加工

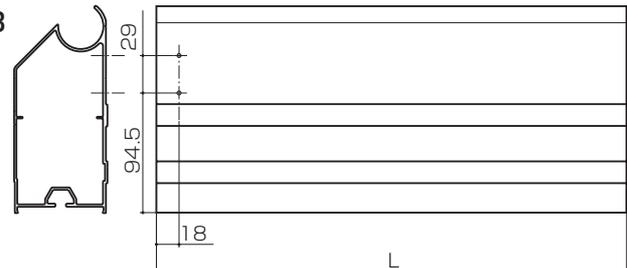
・自在桁A-1



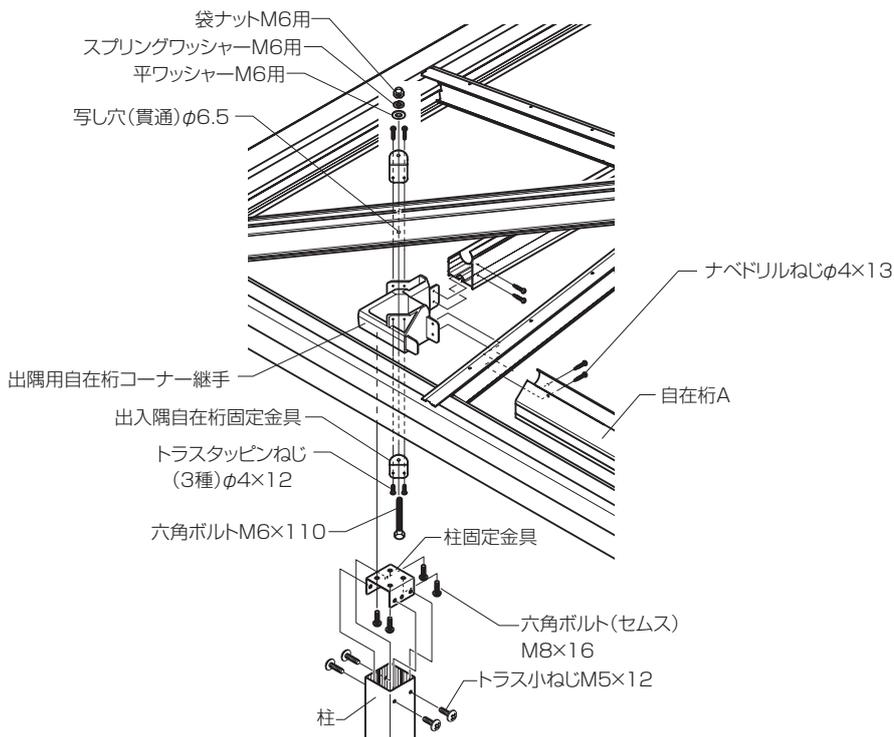
・自在桁A-2



・自在桁A-3



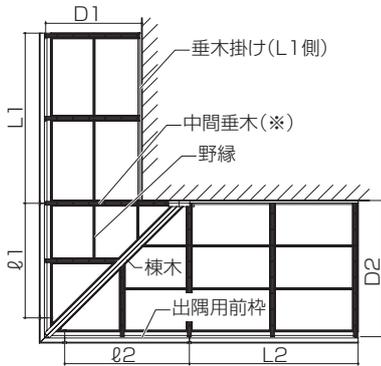
■自在桁-柱・棟木の取付け



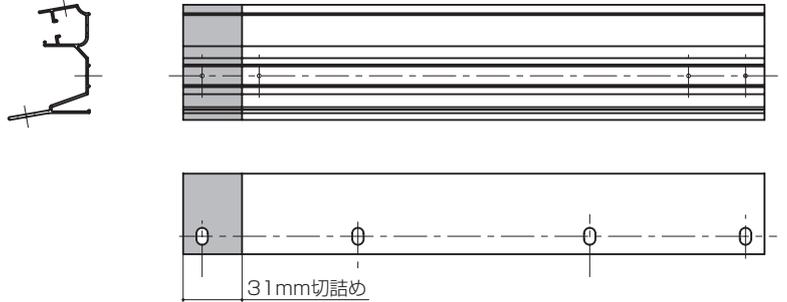
■取付け順序(出幅違い出隅納まり)

■部材の加工

※加工内容はD1 < D2の場合のものになります。D1 > D2の場合は左右対称になります。

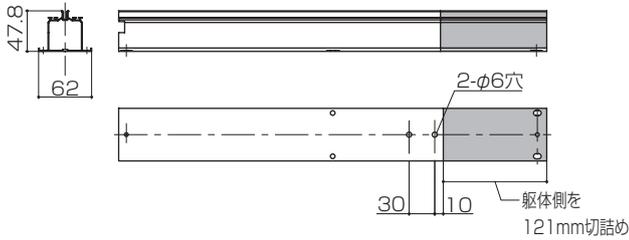


●垂木掛け(L1側)

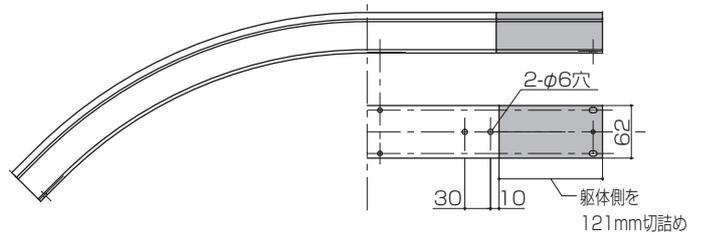


●中間垂木(*)

【フラットタイプ屋根】



【アールタイプ屋根】

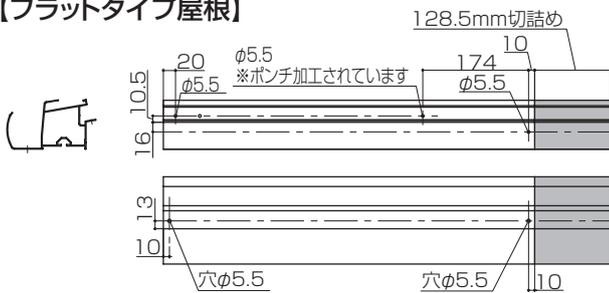


※中間垂木カバーも合わせて121mm切詰めしてください。

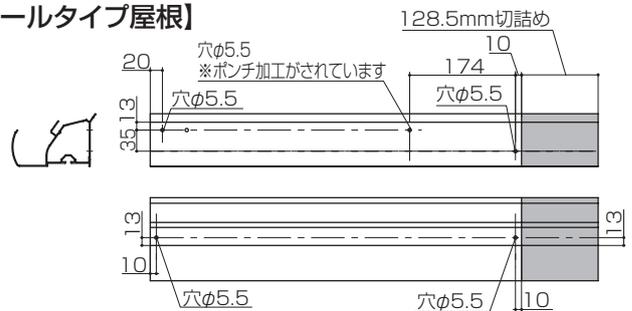
※中間垂木カバーも合わせて121mm切詰めしてください。

●出隅用前枠(ℓ1側) ※出隅用前枠Cも同様の加工になります。

【フラットタイプ屋根】

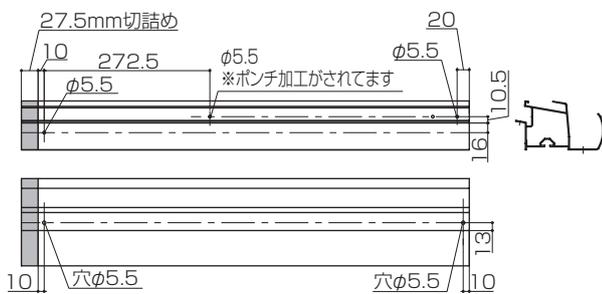


【アールタイプ屋根】

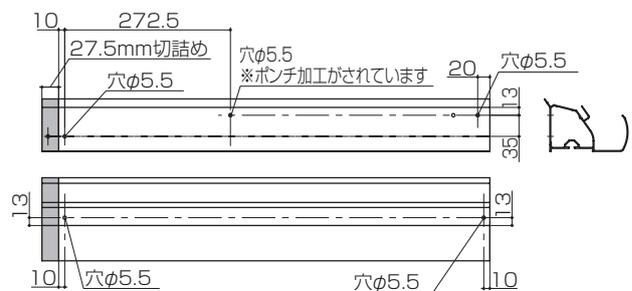


●出隅用前枠(ℓ2側) ※出隅用前枠Cも同様の加工になります。

【フラットタイプ屋根】



【アールタイプ屋根】



●前枠(L1側、L2側)

※P.15の前枠A又はB、Cの加工を参考にして加工してください。

●野縁

【ℓ1側】

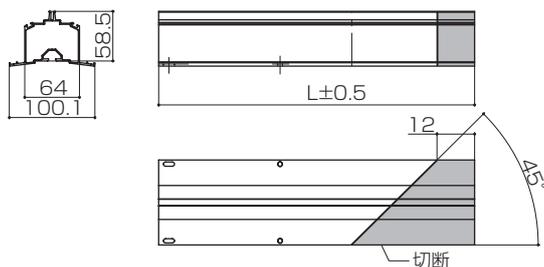
●128.5mm切詰めしてください。

【ℓ2側】

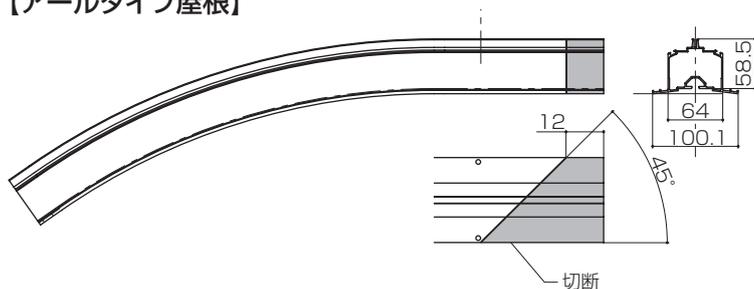
●27.5mm切詰めしてください。

●出隅棟木

【フラットタイプ屋根】

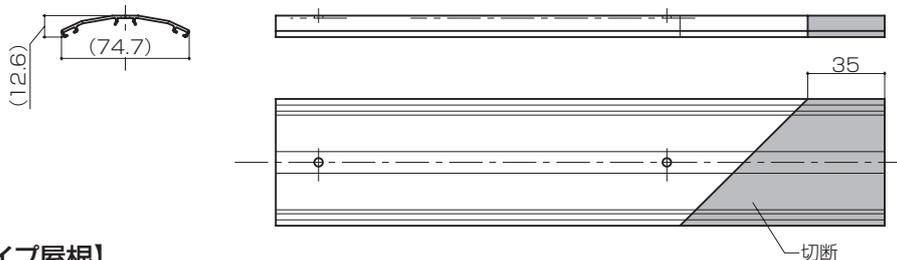


【アールタイプ屋根】

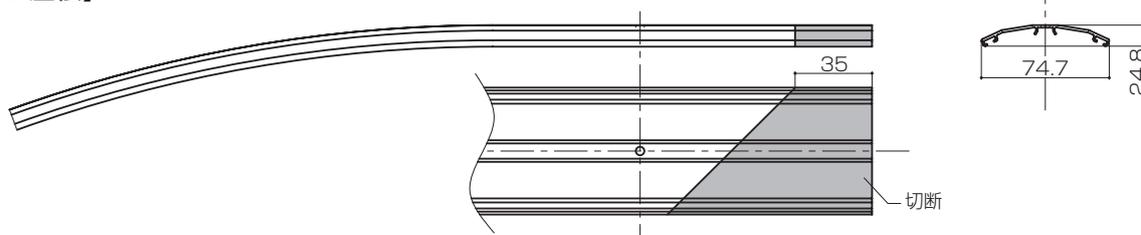


●出隅棟木カバー

【フラットタイプ屋根】

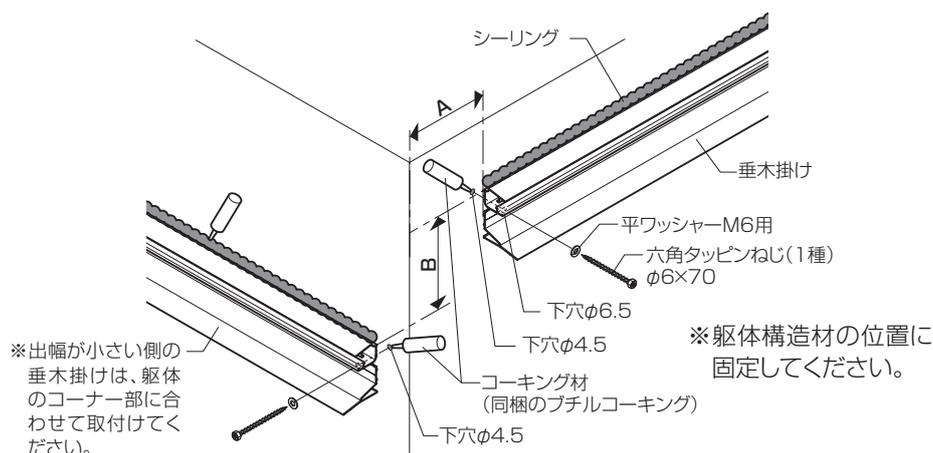


【アールタイプ屋根】



2 垂木掛けの取付け

●出幅違いのサイズに応じてA寸法、B寸法を算出し、所定の位置に垂木掛けを取付けてください。



●A寸法

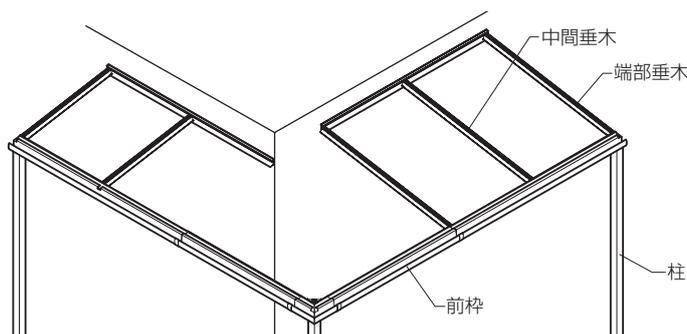
D1	D2	3R	4R	5R	6R
3R			370	670	970
4R				370	670
5R					370
6R					

●B寸法

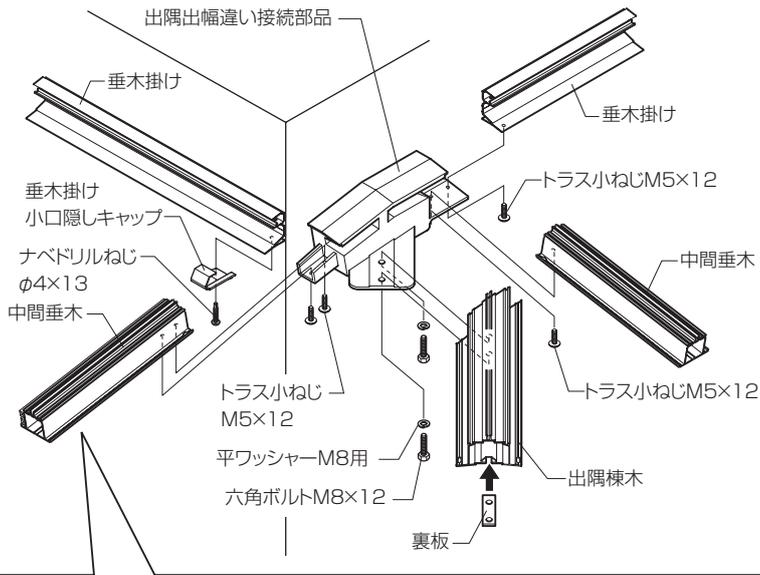
D1	D2	3R	4R	5R	6R
3R			53	106	159
4R				53	106
5R					53
6R					

3 前枠・柱・垂木(出隅部以外)の取付け

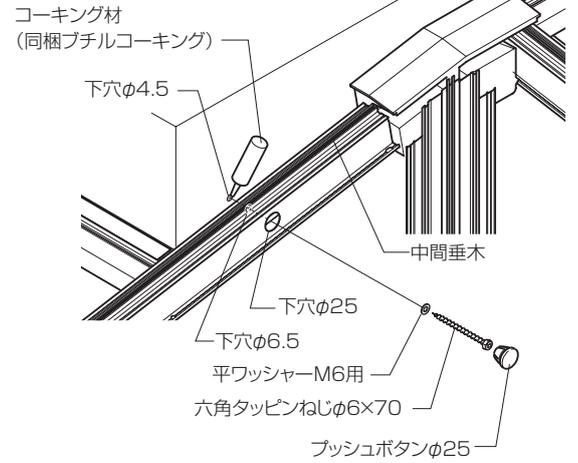
●テラス(3~6尺)取付け説明書、本取付け説明書の出隅納まりを参考に、柱・前枠(自在桁仕様の場合は自在桁)垂木(出隅部以外)を取付けてください。



4 棟木・垂木(出隅部)の取付け

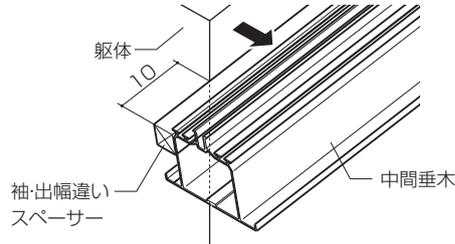


※躯体構造材の位置に固定してください。(455ピッチ)



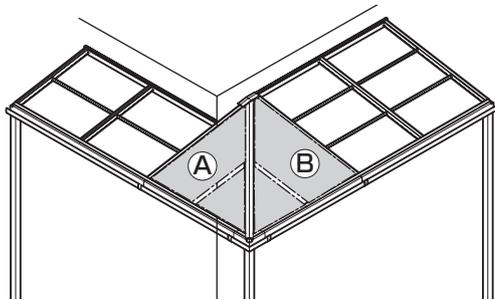
■袖・出幅違いスペーサーの張付け

●袖・出幅違いスペーサーを中間垂木の躯体接触部+10mm分張付けてから取付けてください。

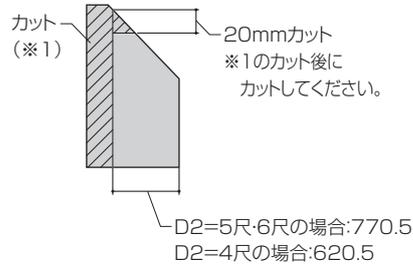


●残りの出隅用中間垂木・野縁を取付けてください。

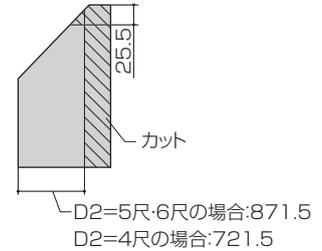
5 パネルの加工・取付け



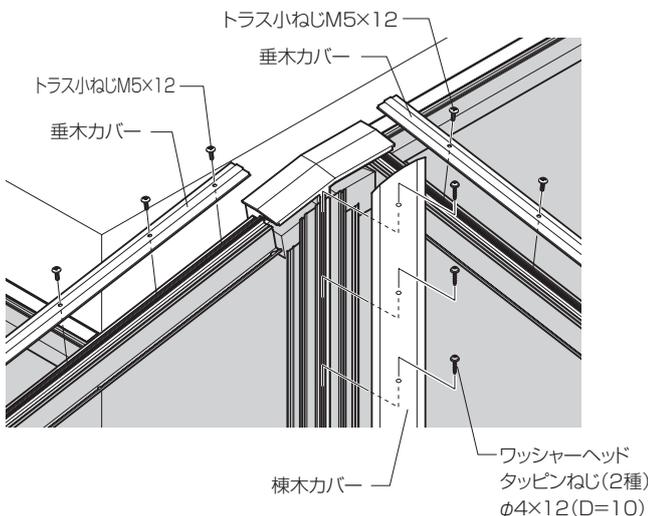
パネルA



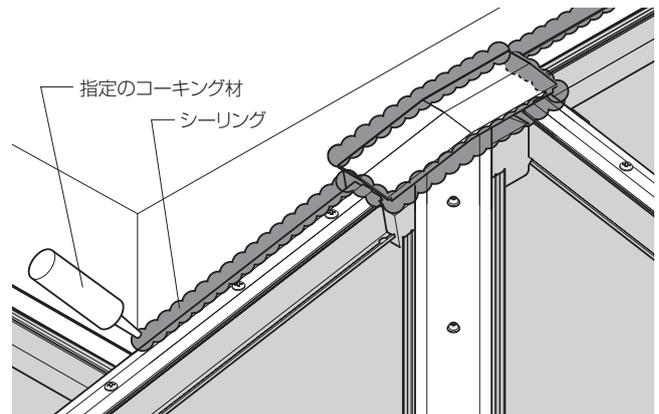
パネルB



6 棟木、垂木カバーの取付け



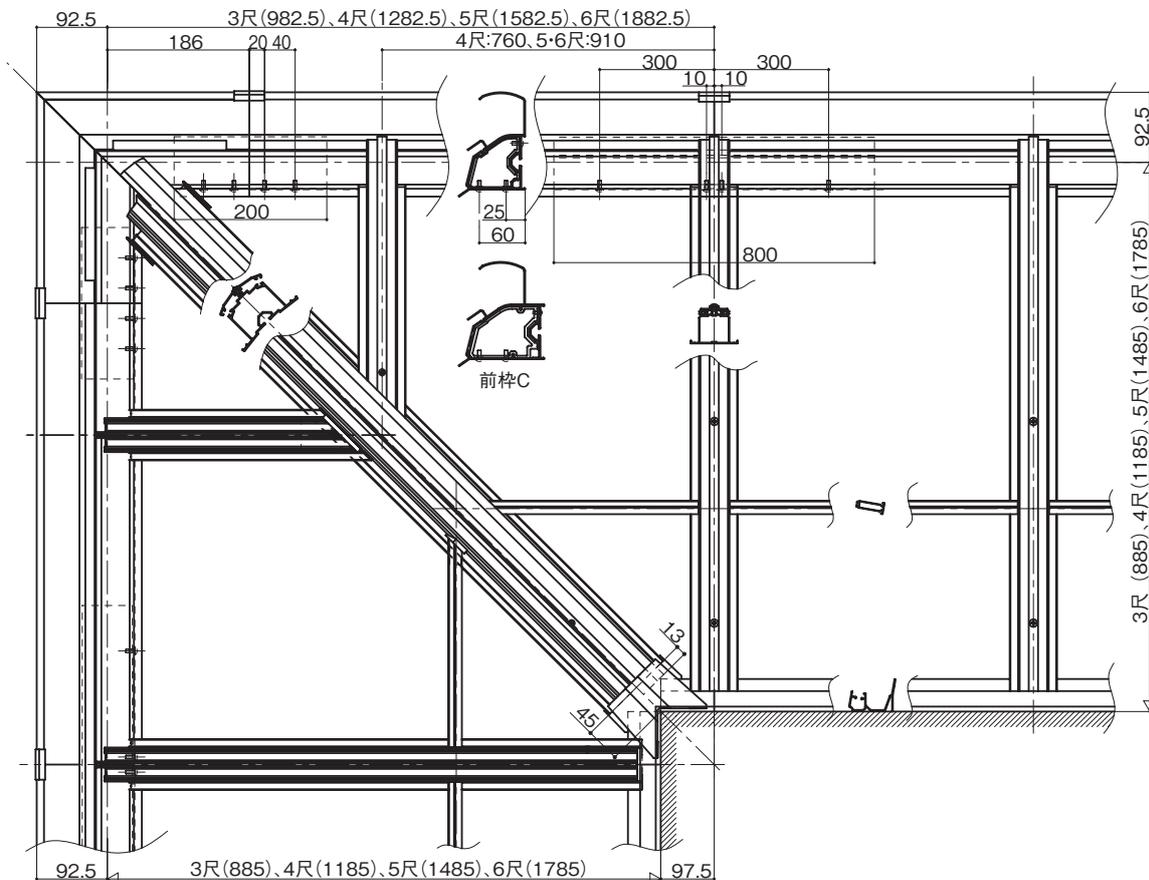
●カバー取付け後、シーリングしてください。



参考納まり図

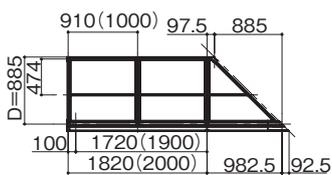
基本図

●アールタイプ屋根 出隅納まり

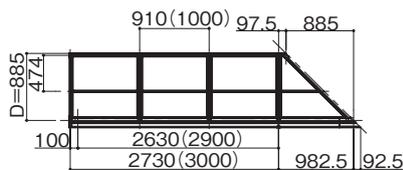


姿図

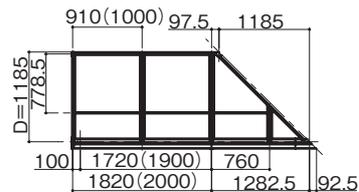
3尺+1.0間



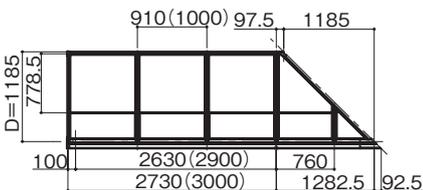
3尺+1.5間



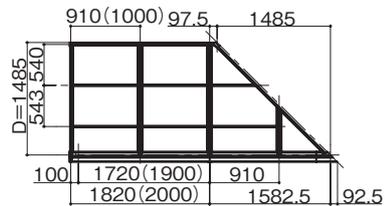
4尺+1.0間



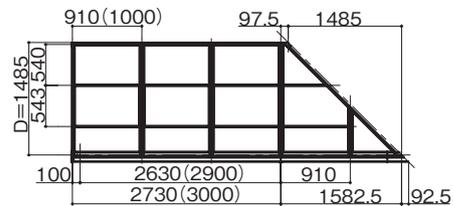
4尺+1.5間



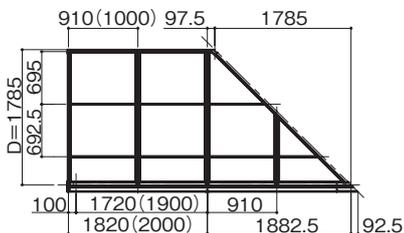
5尺+1.0間



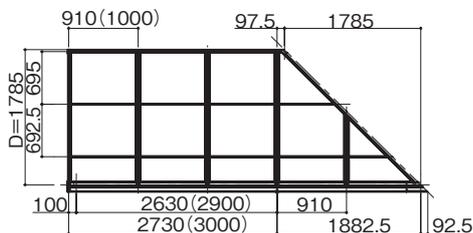
5尺+1.5間



6尺+1.0間



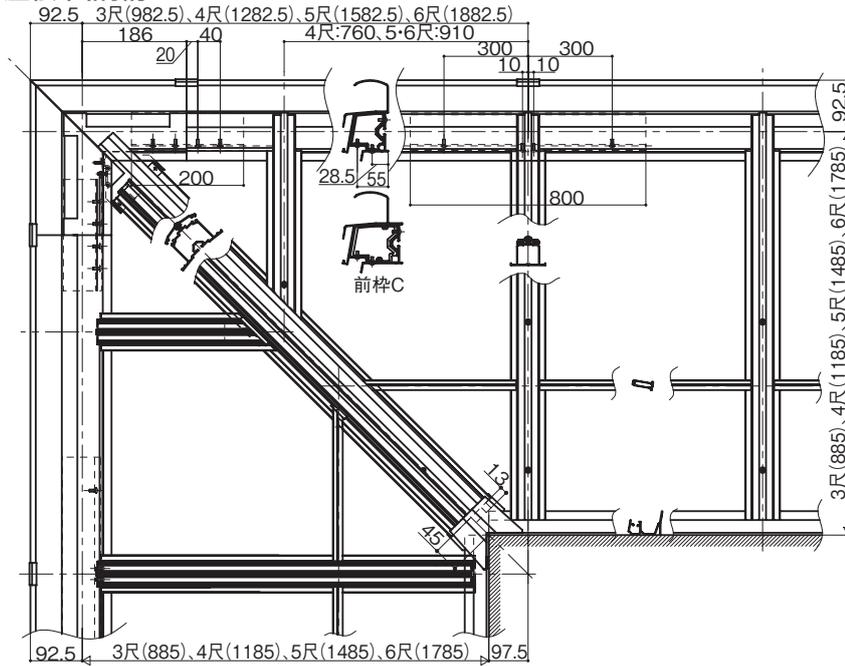
6尺+1.5間



()内はメーター

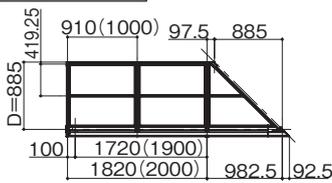
■基本図

●フラットタイプ屋根 出隅納まり

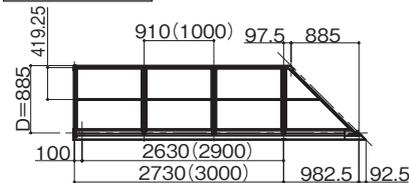


■姿図

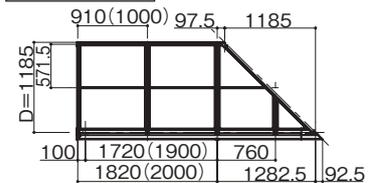
3尺+1.0間



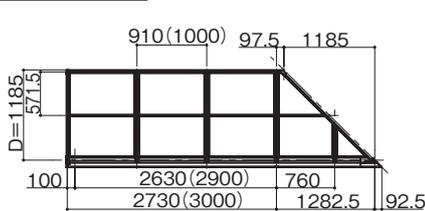
3尺+1.5間



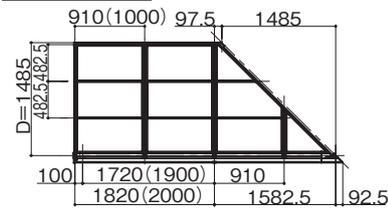
4尺+1.0間



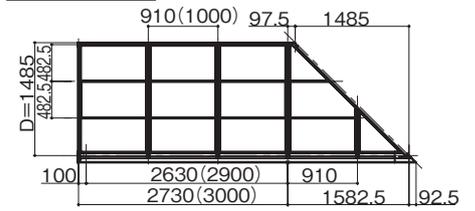
4尺+1.5間



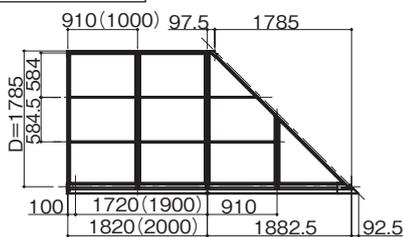
5尺+1.0間



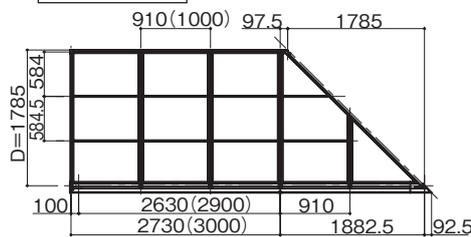
5尺+1.5間



6尺+1.0間

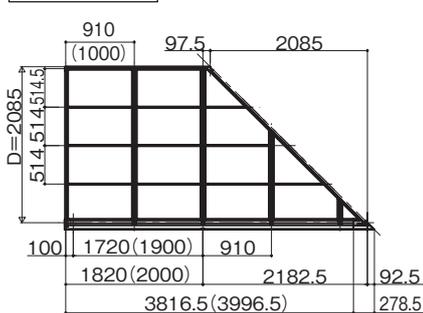


6尺+1.5間

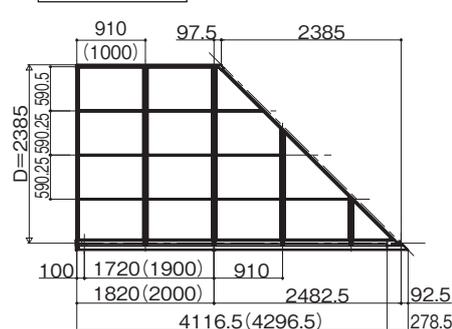


()内はメートル

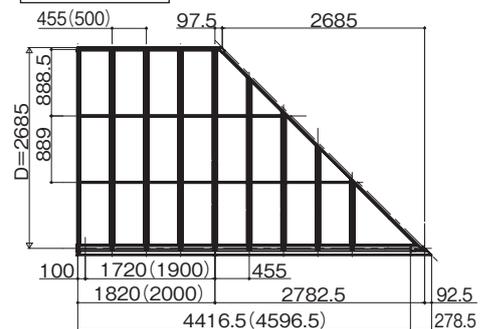
7尺+1.0間



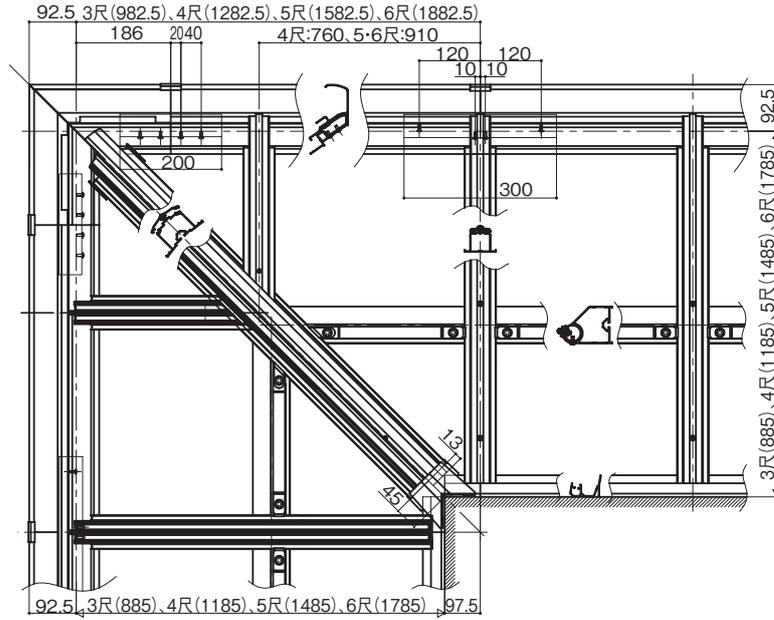
8尺+1.0間



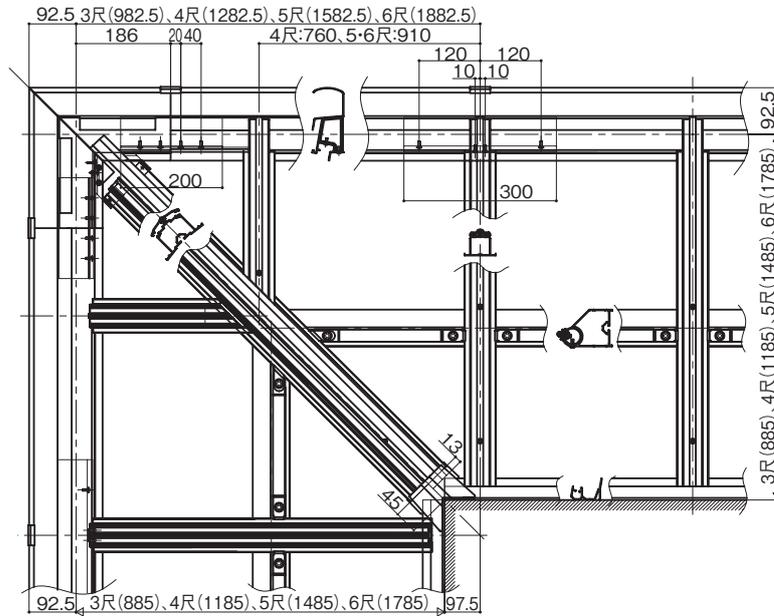
9尺+1.0間



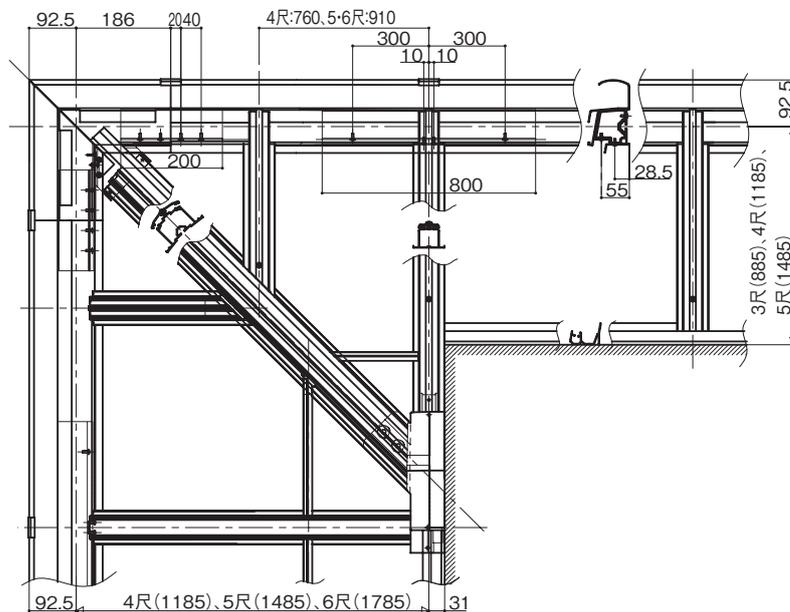
●アールタイプ屋根
自在桁 出隅納まり



●フラットタイプ屋根
自在桁 出隅納まり



●出幅違い 出隅納まり

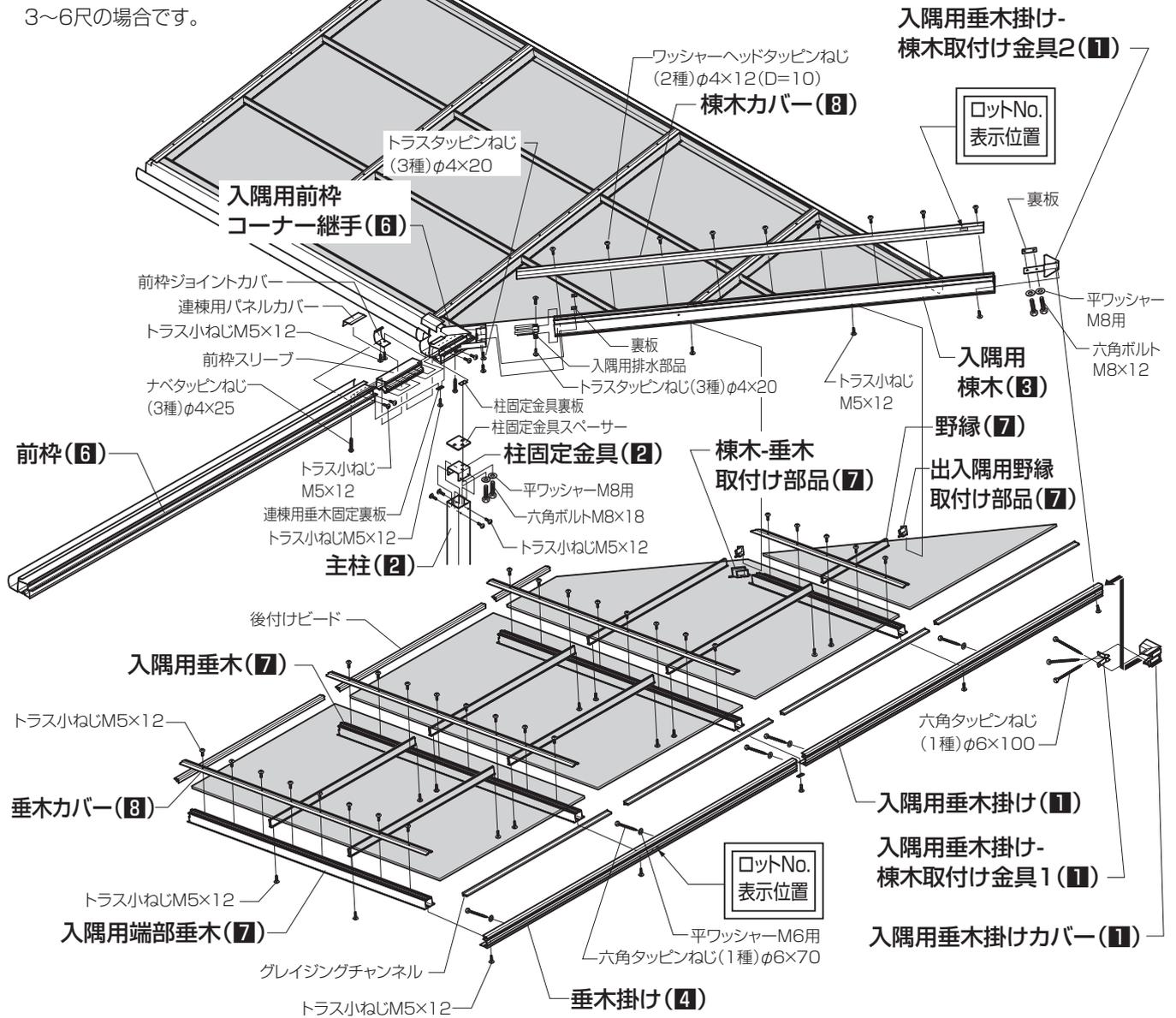


入隅納まり

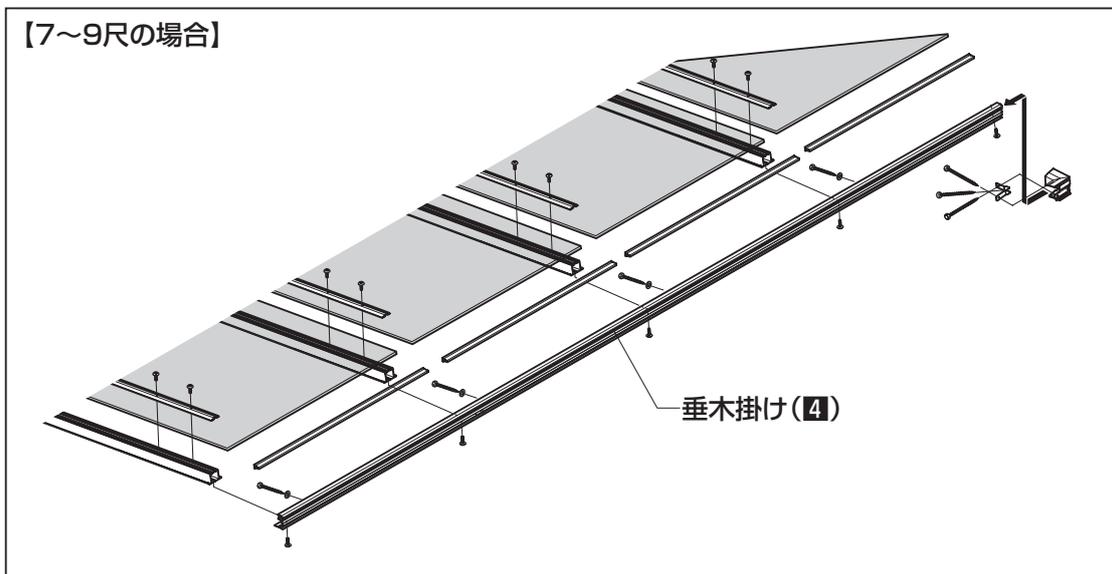
■構造説明図

●フラットタイプ屋根 入隅納まり

※図はフラットタイプ屋根
3～6尺の場合です。

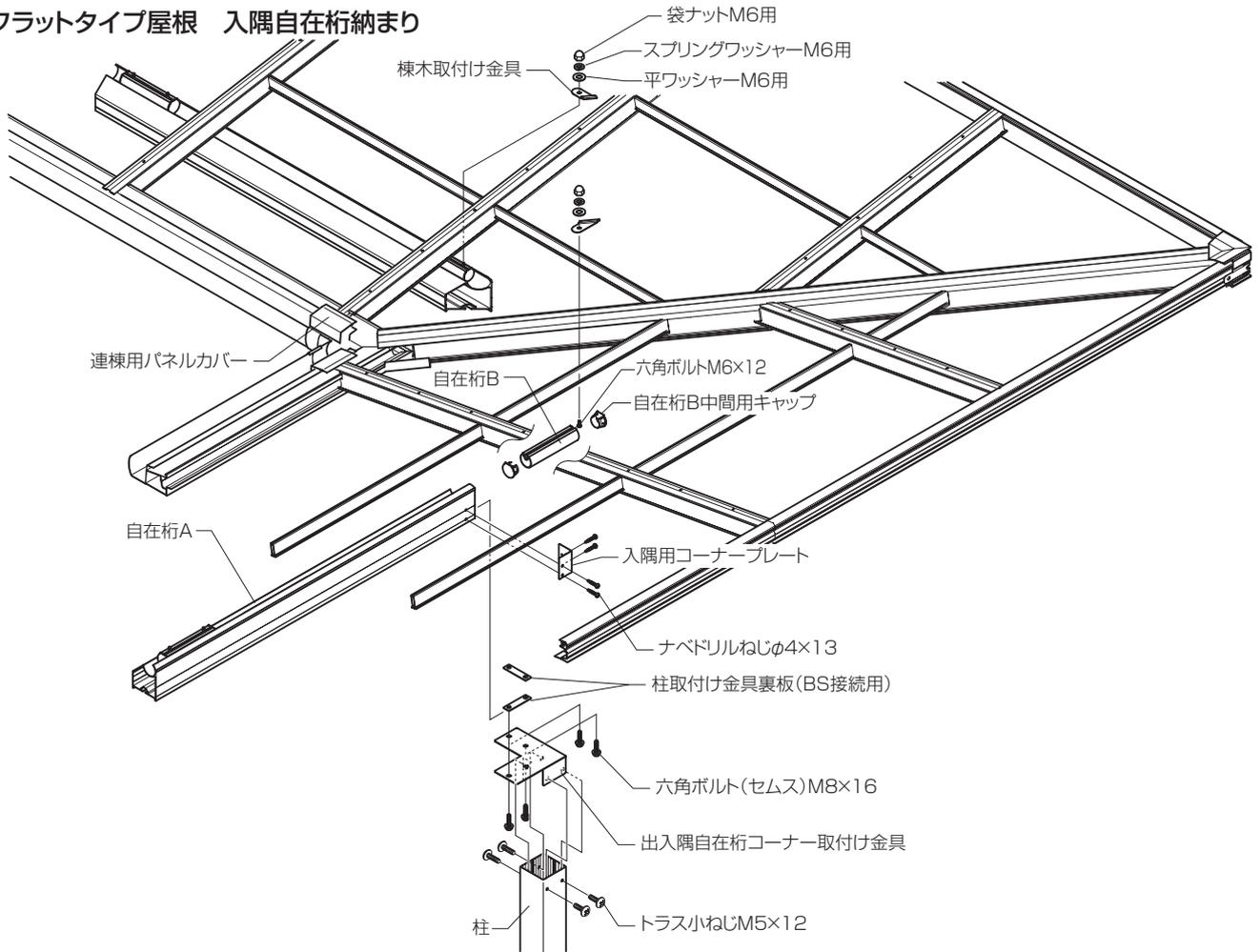


[7～9尺の場合]

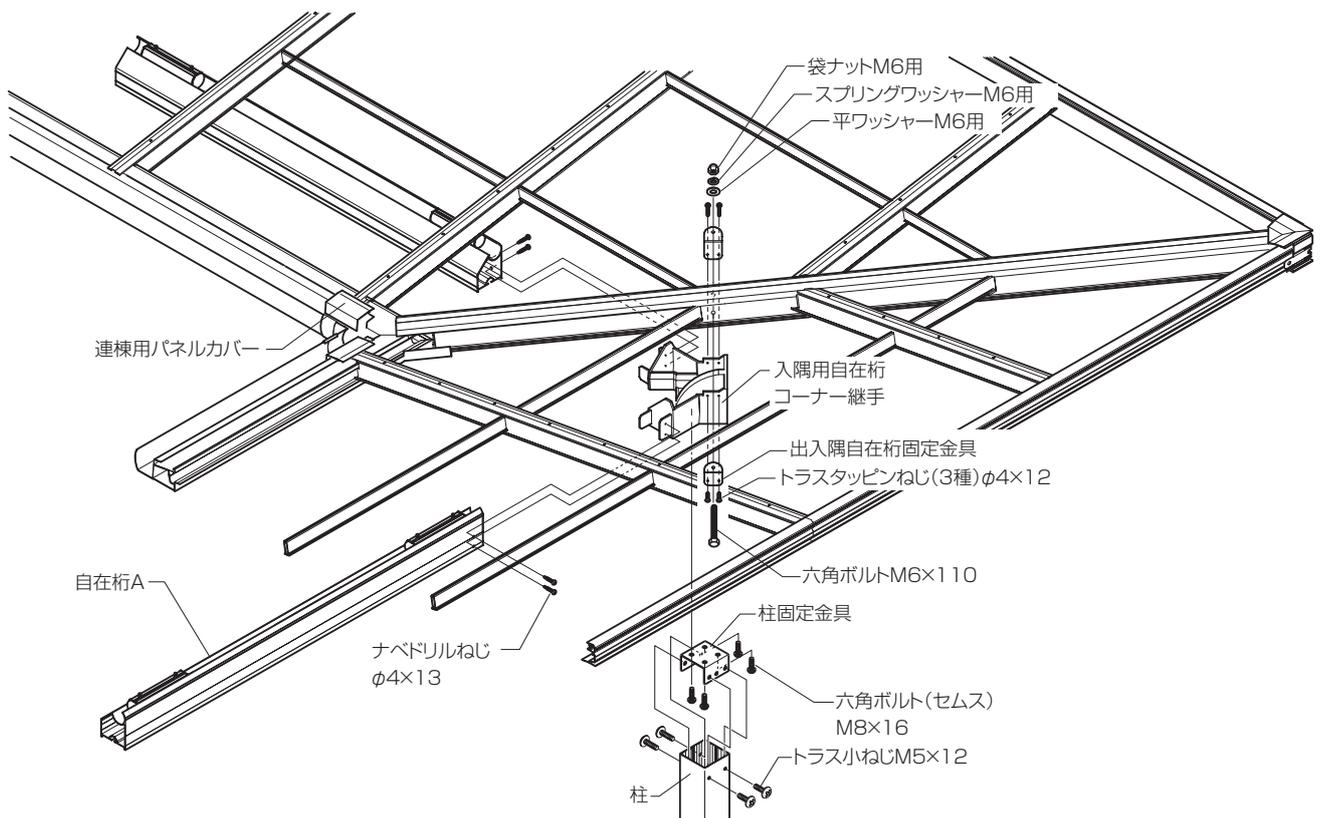


Z261_200803C

●フラットタイプ屋根 入隅自在桁納まり



●フラットタイプ屋根 入隅自在桁納まり コーナー役物接続タイプ

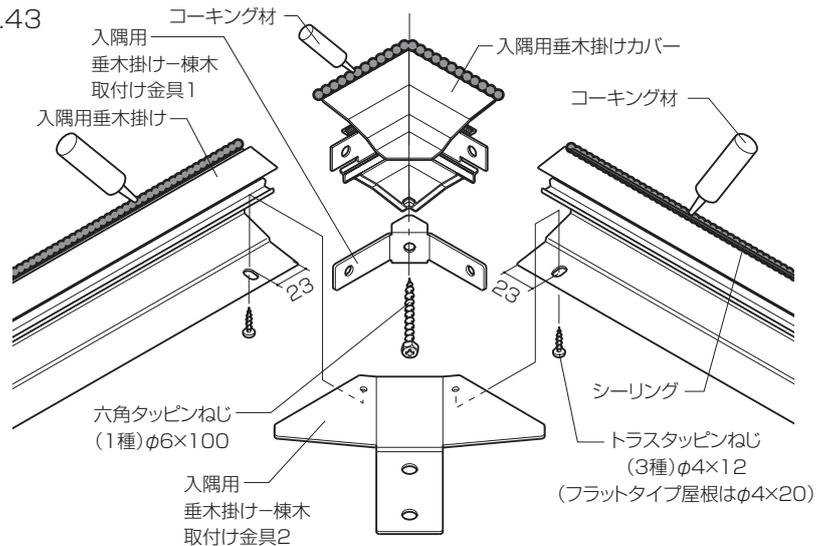


■取付け順序(入隅納まり)

※フラットタイプ屋根7~9尺は組立て前にP.40~P.43を参照して部材の加工を行ってください。

■1 入隅用垂木掛けの取付け

- ①位置を合わせて、垂木掛けカバー・入隅用垂木掛け一棟木取付け金具1・入隅用垂木掛けを取付けます。
 ※入隅用の垂木掛けは左右があります。左図のように端部から23mmのところにて穴がある側を、入隅コーナー部に向けて取付けてください。

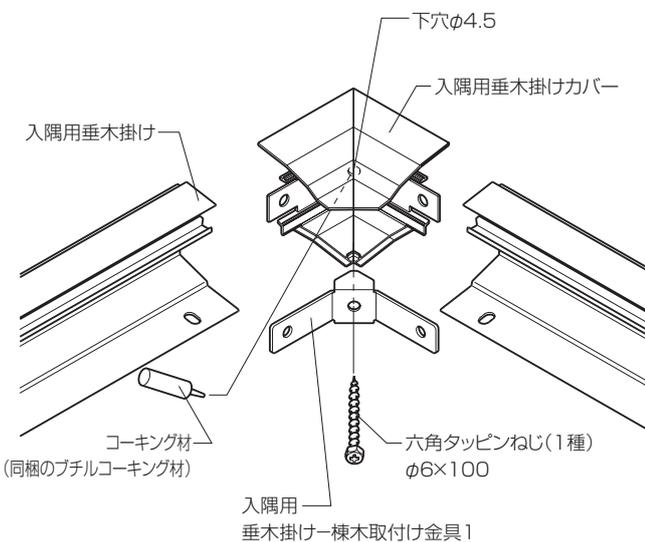


- ②入隅用垂木掛けに、入隅用垂木掛け一棟木取付け金具2を固定してください。

※下記事項に注意して躯体へ確実に取付けてください。

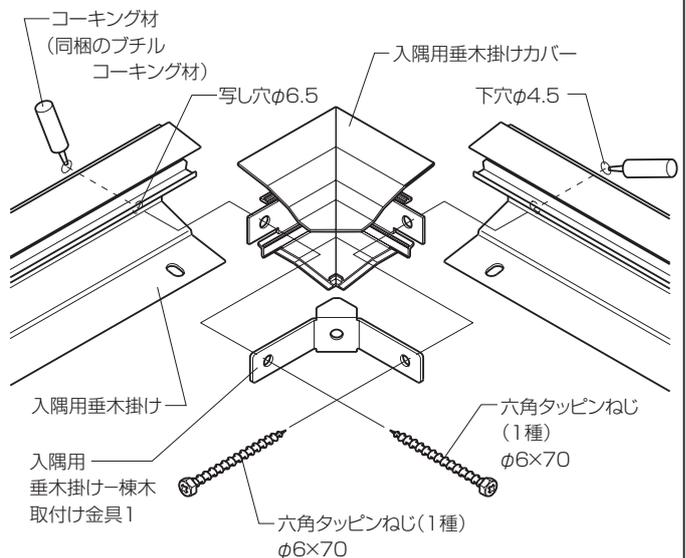
●在来

隅柱



※垂木掛けを隅部から近い躯体に必ず固定してください。

●2×4



※垂木掛けを入隅用垂木掛けカバーに差込んでタッピンねじで固定してください。

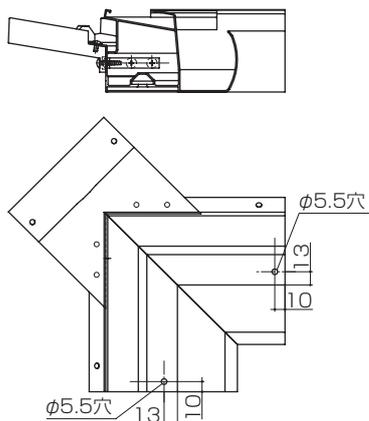
■2 柱の位置決め

- 姿図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。
 ※基礎穴への柱の納まりは、本体を参照してください。

3 棟木の取付け

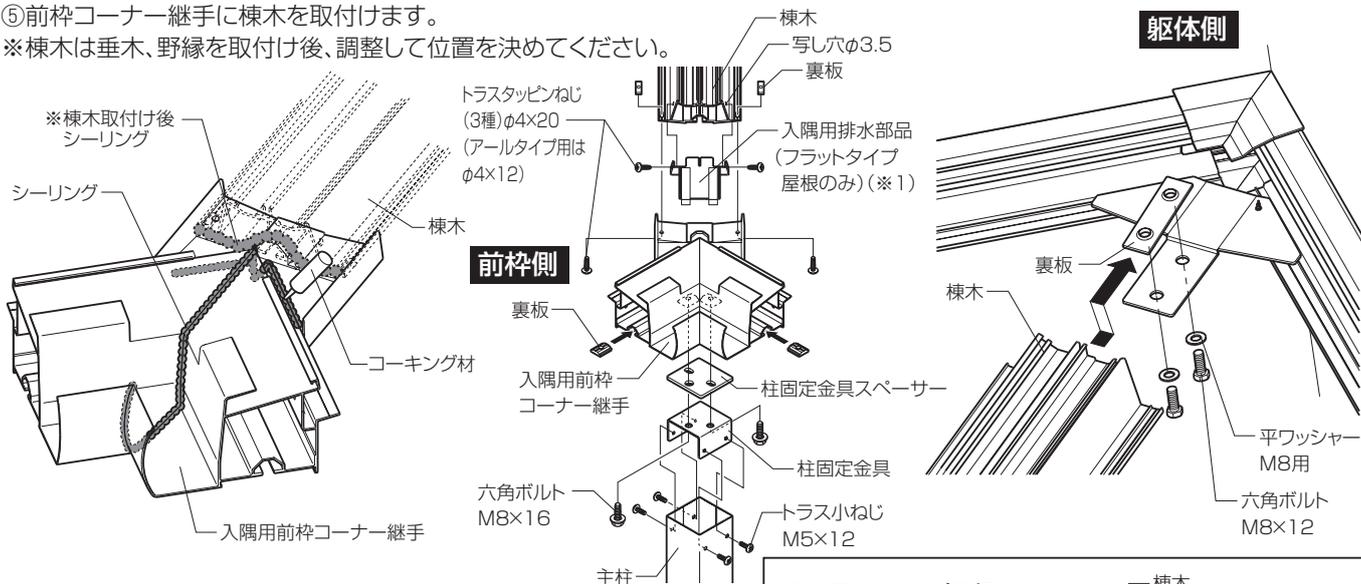
- ①入隅用前枠コーナー継手に穴加工してください。
※前枠C用コーナー継手の場合も同様に加工してください。

【入隅用前枠コーナー継手加工図】

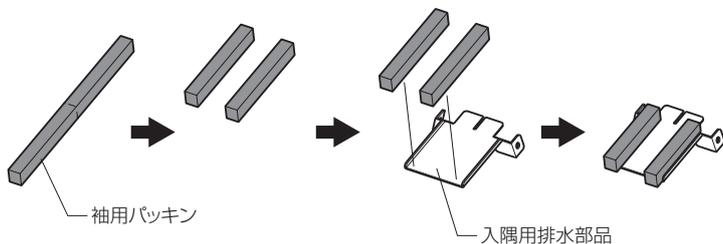


※図はフラットタイプ屋根用コーナー継手で
す。アールタイプ屋根用コーナー継手も
同様の加工をしてください。

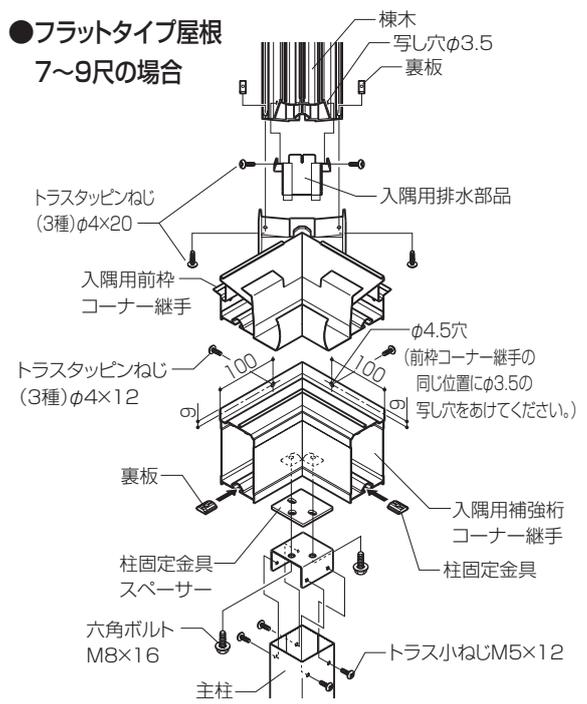
- ②入隅用前枠コーナー継手の図のところにシーリングしてください。
※図はフラットタイプ屋根用です。アールタイプ屋根も同様に行ってください。
- ③入隅用前枠コーナー継手に柱固定金具を取付け、入隅部の柱上部に固定します。
- ④棟木のホールに裏板を挿入し、ボルトで固定します。
- ⑤前枠コーナー継手に棟木を取付けます。
※棟木は垂木、野縁を取付け後、調整して位置を決めてください。



(※1) 袖用パッキンを半分に切断して入隅用排水部品に付けてください。

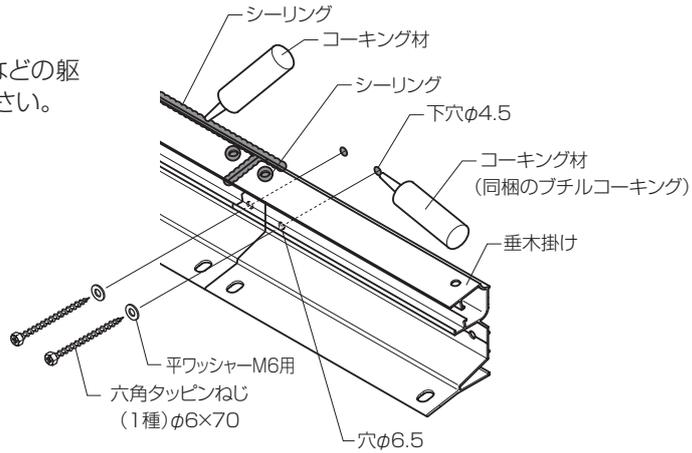


●フラットタイプ屋根 7~9尺の場合



4 垂木掛けの取付け

- 垂木掛けの躯体取付け穴(φ6.5)を柱、間柱などの躯体構造位置に合わせてあけた後、取付けてください。

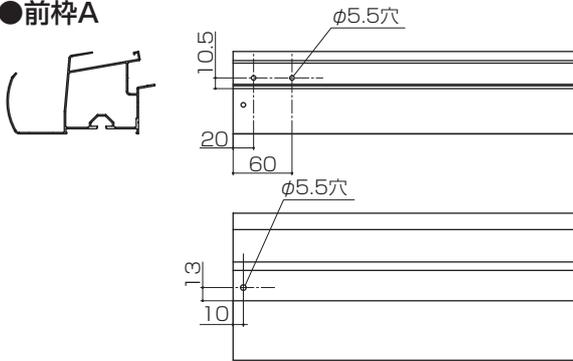


5 前枠の加工

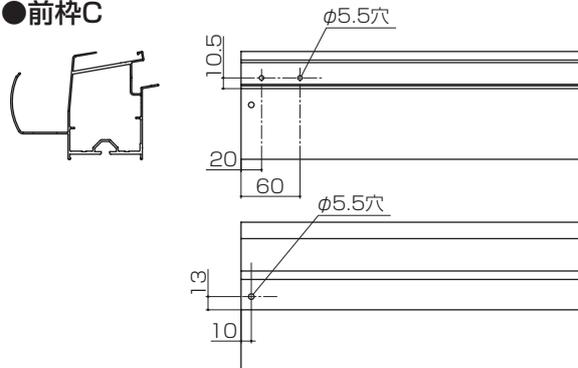
- ※フラットタイプ屋根7尺～9尺は加工済です。(P.40～43を参照してください。)

【フラットタイプ屋根】

●前枠A



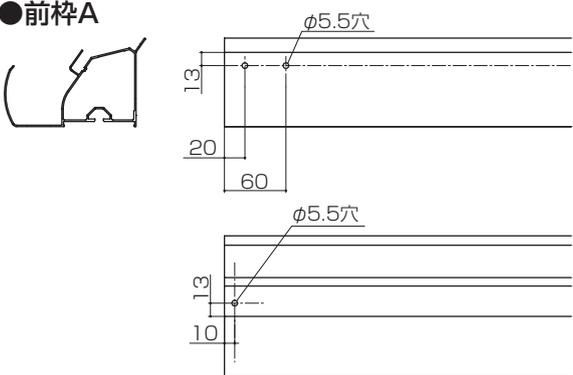
●前枠C



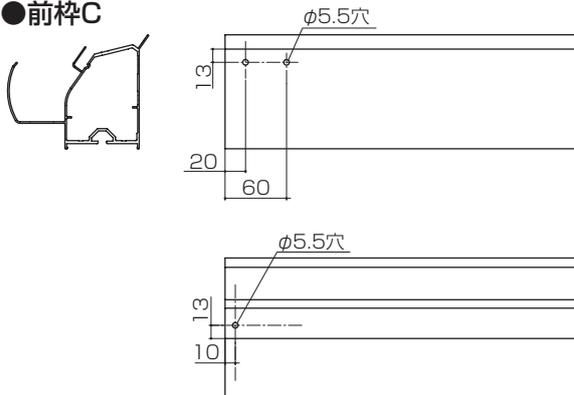
※図は内観右用の加工になります。内観左用は図と左右対称になります。

【アールタイプ屋根】

●前枠A

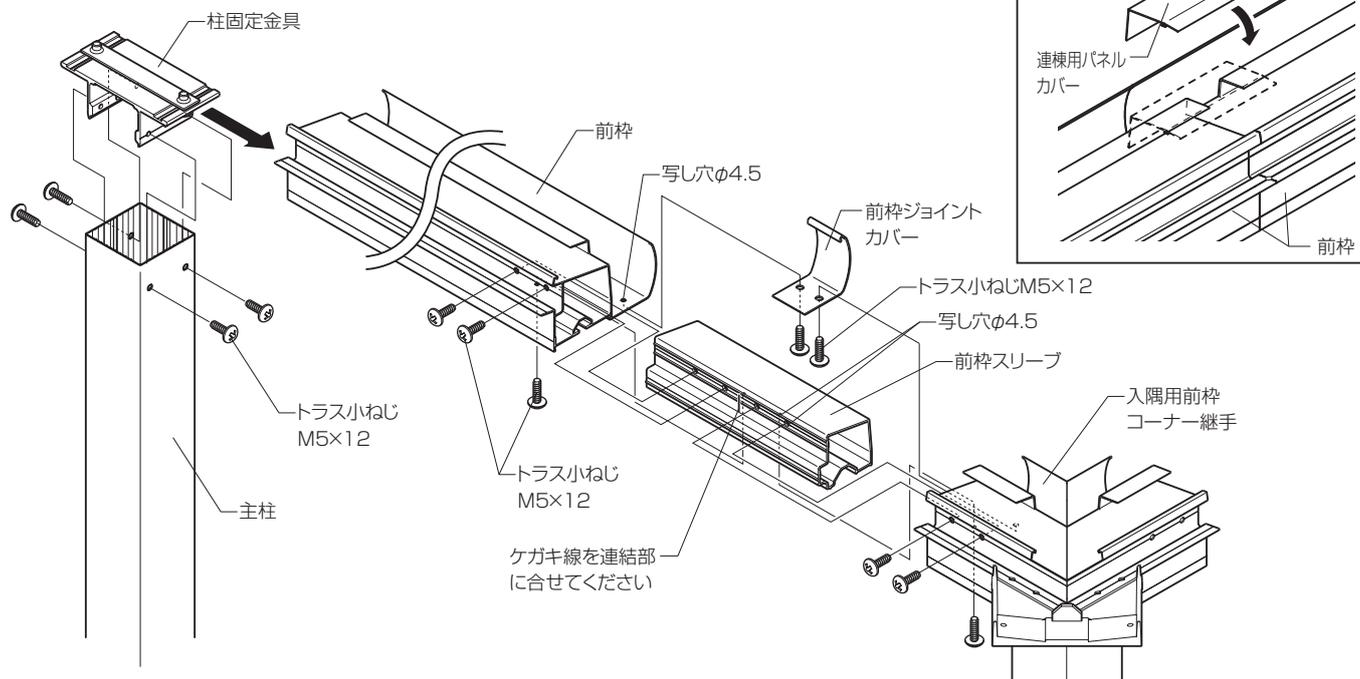


●前枠C

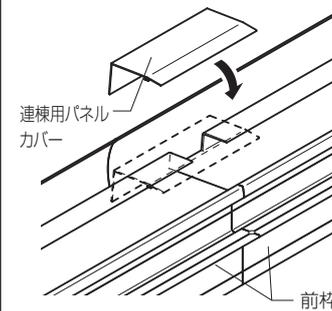


※図は内観右用の加工になります。内観左用は図と左右対称になります。

6 前枠・柱の取付け



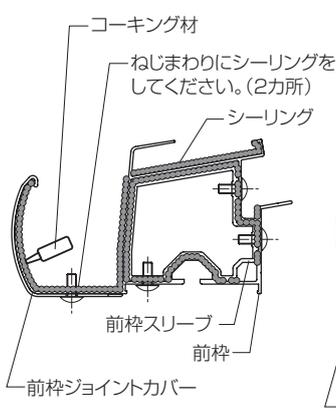
※フラットタイプ屋根のみ屋根パネル取付け後、連棟部に連棟用パネルカバーを取付けてください。



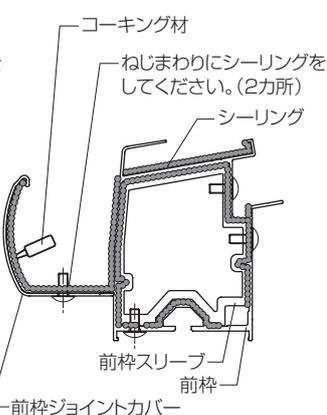
■ジョイント部シーリング箇所

●フラットタイプ屋根

・前枠A

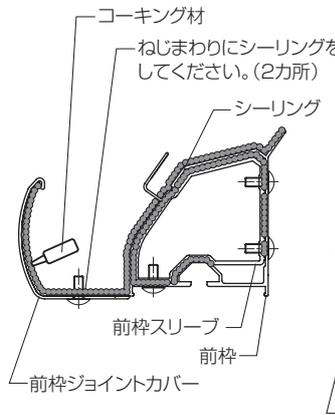


・前枠B・C

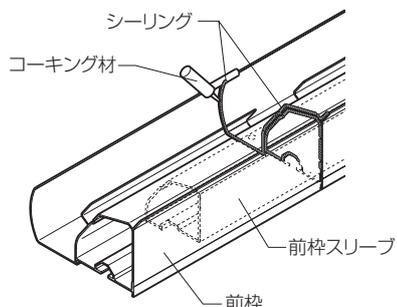
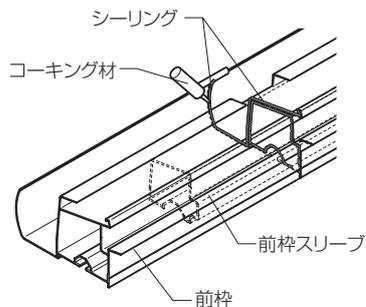
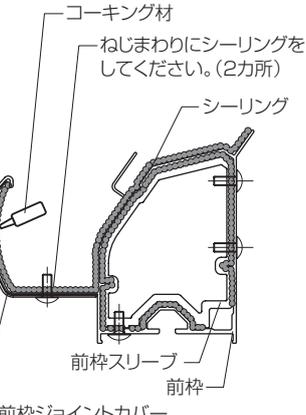


●アールタイプ屋根

・前枠A



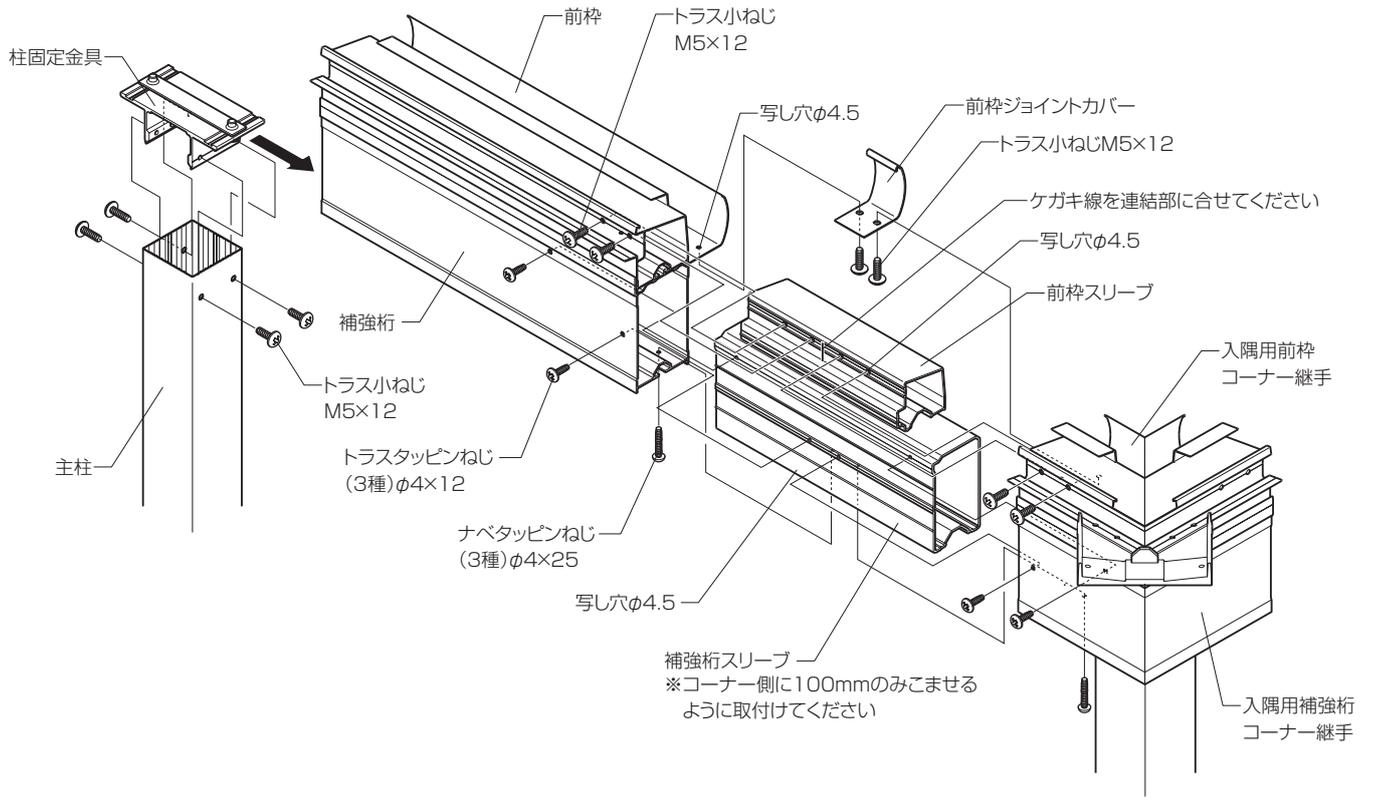
・前枠B・C



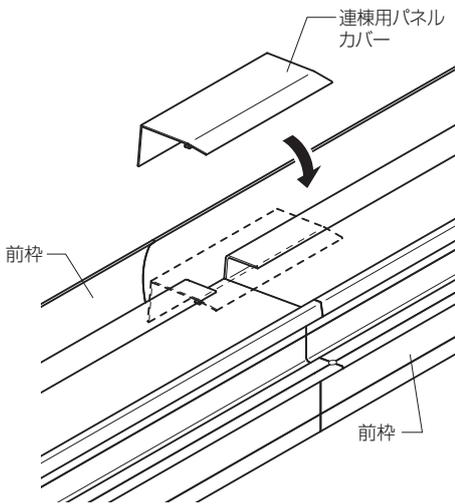
🔑ポイント

●積雪耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

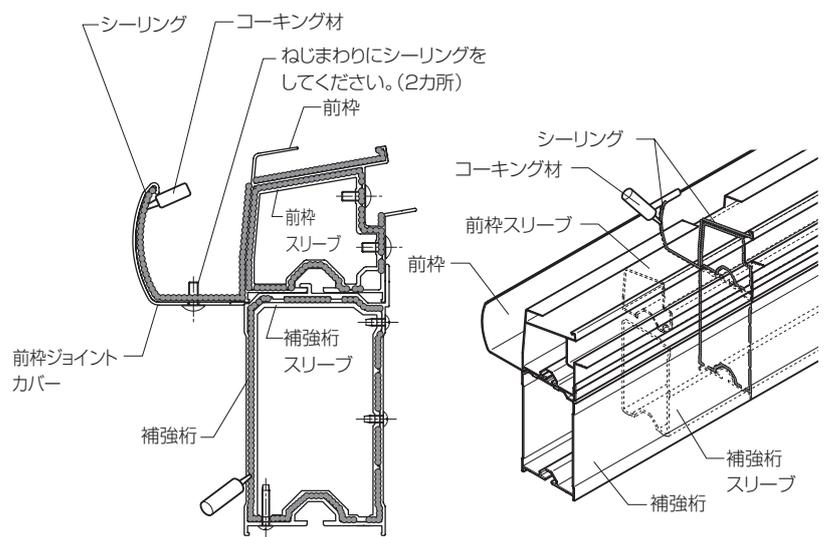
【フラットタイプ屋根7尺～9尺の場合】



※フラットタイプ屋根のみ屋根パネル取付け後、
連棟部に連棟用パネルカバーを取付けてください。



■ジョイント部シーリング箇所
●フラットタイプ屋根



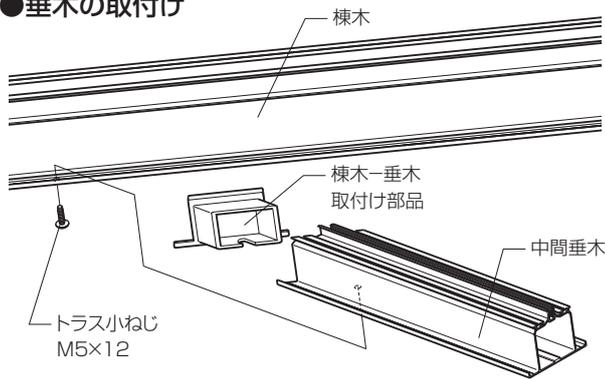
🔑ポイント

●積雪耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合は、張替えは不要です。

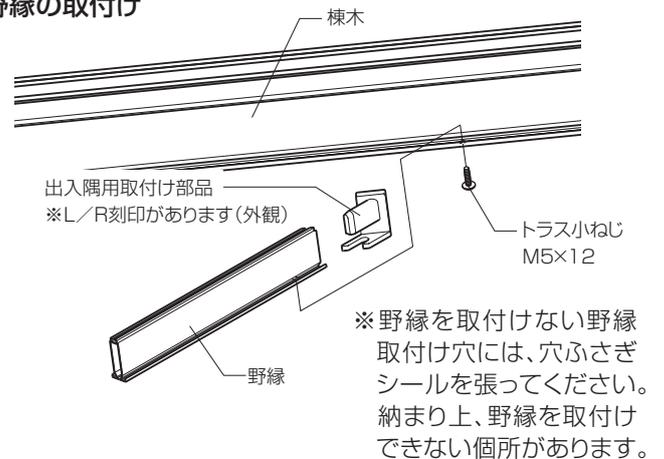
7 垂木・野縁の取付け

●入隅用垂木(野縁)の斜めに加工されている端部に垂木・棟木(野縁)取付け部品を差込み棟木に固定します。

●垂木の取付け

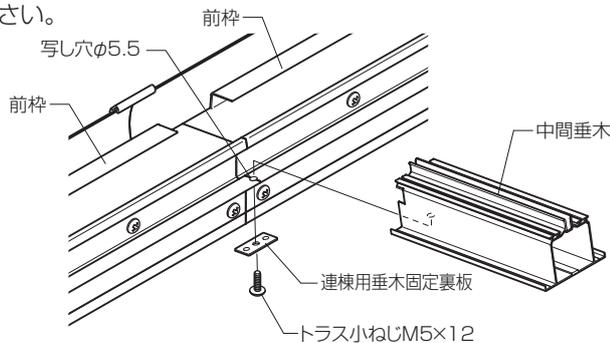


●野縁の取付け



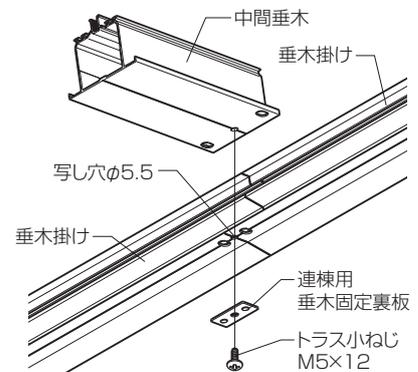
●垂木の取付け(前枠側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



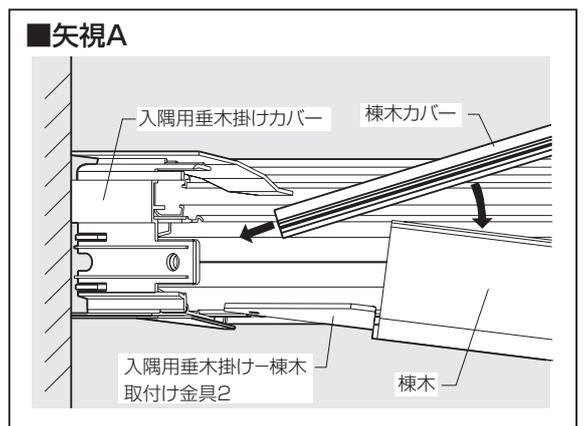
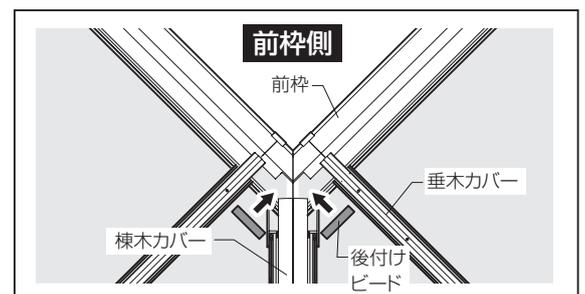
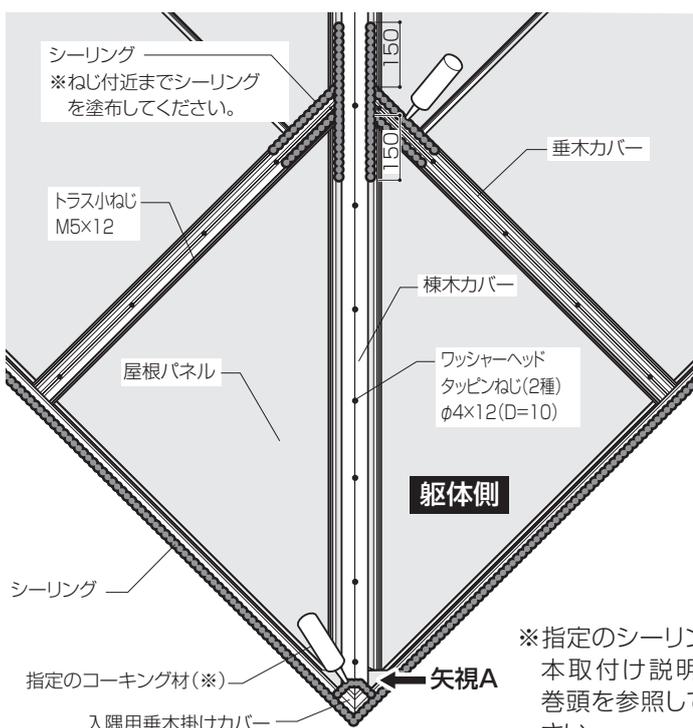
●垂木の取付け(垂木掛け側)

●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。



8 屋根パネル・棟木カバー、垂木カバーの取付け

- グレーシングチャンネルを屋根パネルに取付け、垂木掛けに取付けます。
- 棟木カバーを入隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませてねじ止めした後、垂木カバーを取付けます。
- 前枠後付けビードを50mmに切断し(2つ)入隅前枠コーナー部に取付けてください。(下図参照)
- 入隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをしてください。(下図参照)



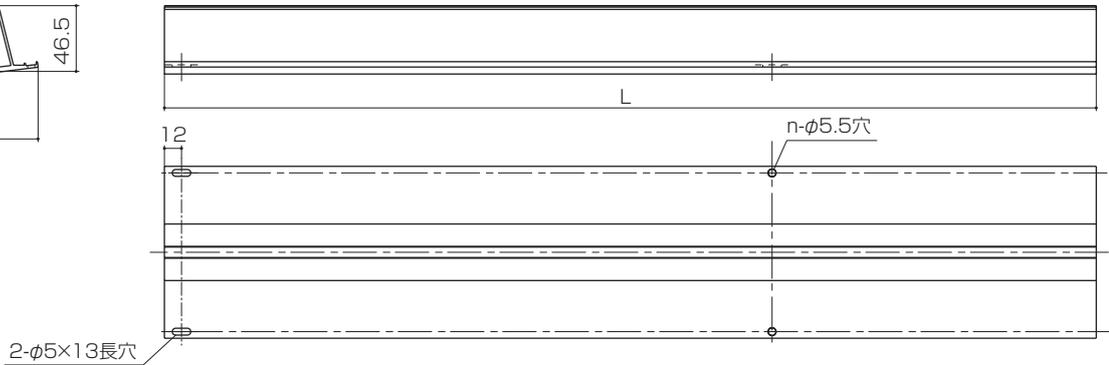
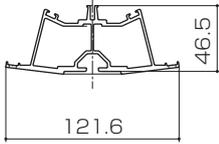
R261_200803C

【フラットタイプ屋根7尺～9尺の場合】

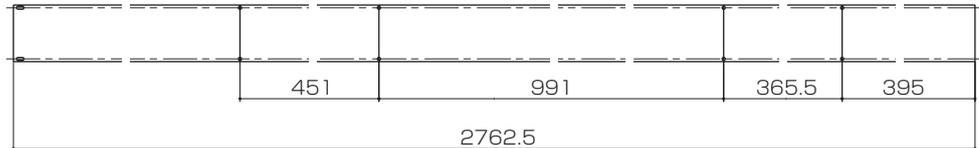
※7～9尺の場合、3～6尺と納まりが異なります。(P.32参照)

■部材の加工

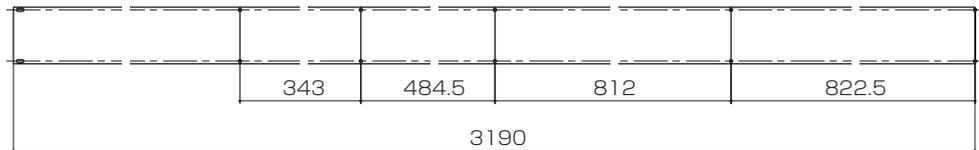
●入隅棟木



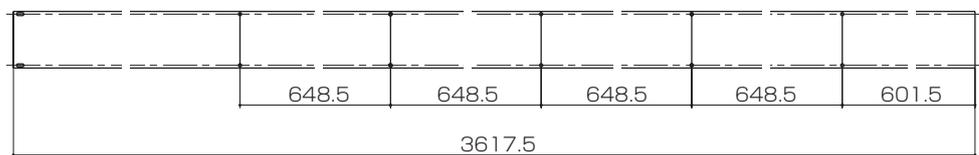
7尺用 n=8



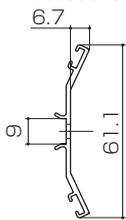
8尺用 n=8



9尺用 n=10



●入隅棟木カバー

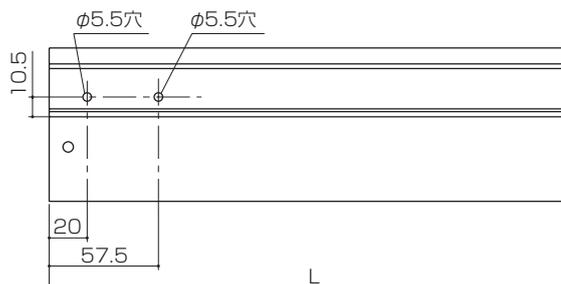
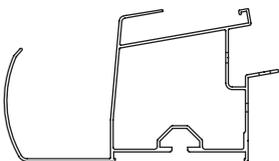


L:7尺…2922,8尺…3349.5,9尺…3777

※棟木取付け穴(Pt)は $100 \leq Pt \leq 240$ になるように均等に振分けてください。

●前枠

【フラットタイプ屋根】



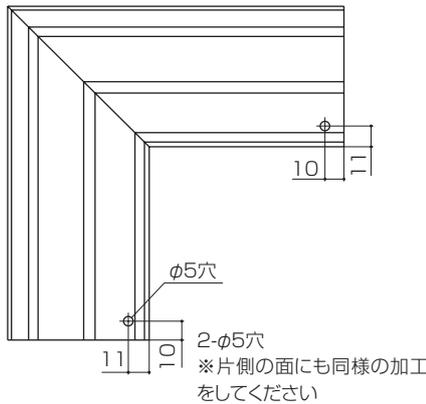
●L寸法

- 7～9尺+0.5間: 910
- 7～9尺+1.0間: 1820
- 7～9尺+1000: 1000
- 7～9尺+2000: 2000

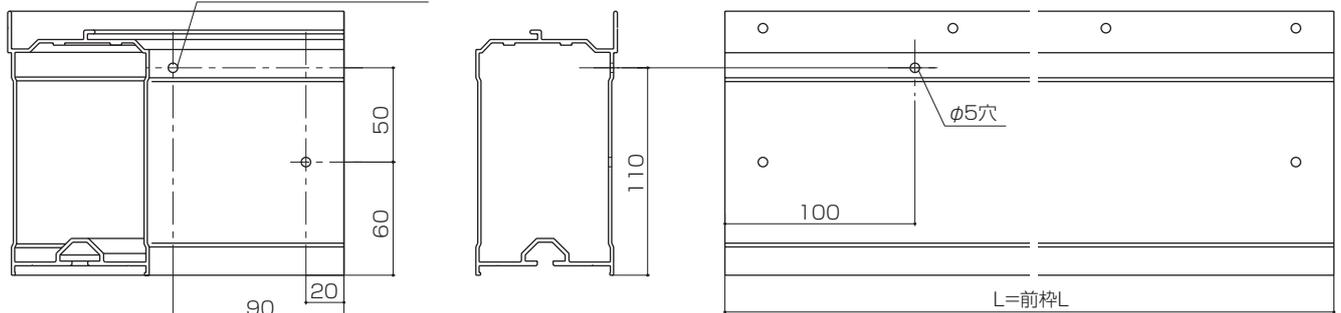
※図は内観右用の加工になります。内観左用は図と左右対称になります。

●補強桁B

【補強桁コーナー継手】

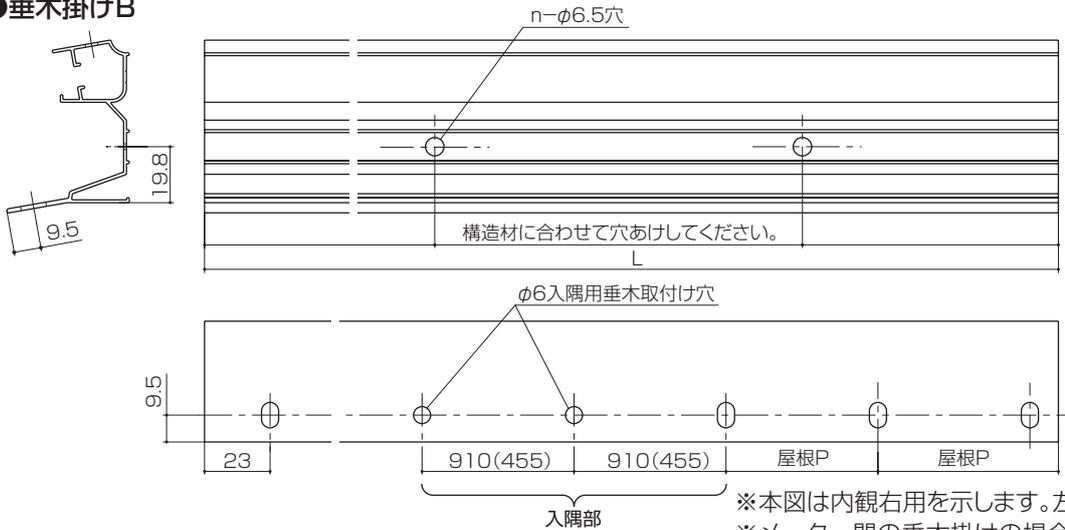


【補強桁B】



※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

●垂木掛けB

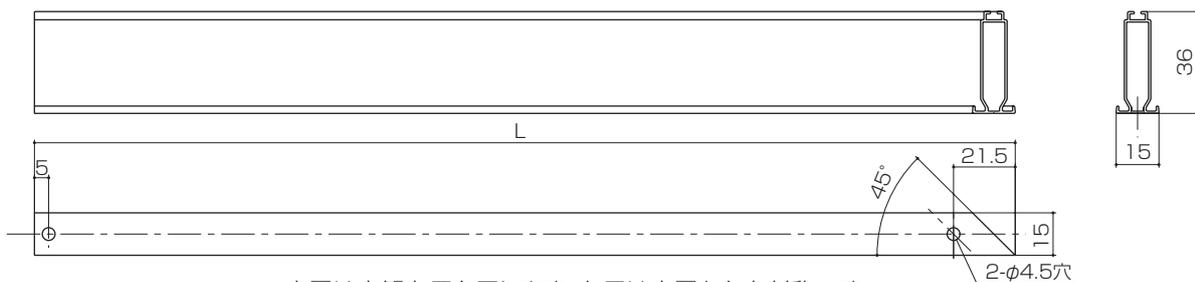


●L寸法

7尺+0.5間:	3087
8尺+0.5間:	3387
9尺+0.5間:	3687
7尺+1.0間:	3997
8尺+1.0間:	4297
9尺+1.0間:	4597
7尺+1000:	3177
8尺+1000:	3477
9尺+1000:	3777
7尺+2000:	4177
8尺+2000:	4477
9尺+2000:	4777

※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。
 ※メーター間の垂木掛けの場合、入隅部の垂木取付け穴を910ピッチ(ハーフピッチの場合は455)にあけなおしてください。使わない穴には穴ふさぎシールを張ってください。

●野縁B

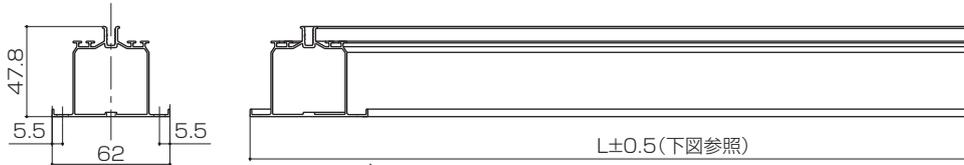


※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。

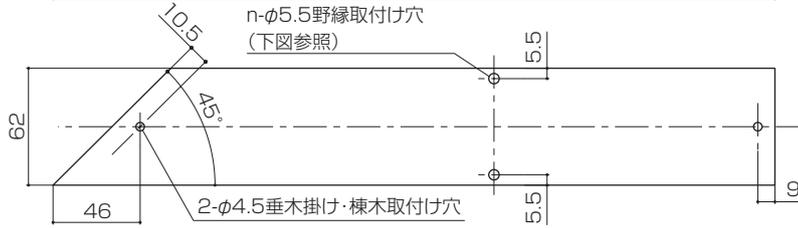
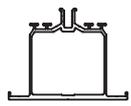
- ・L寸法 出幅7尺1:699 出幅7尺2:597
- 出幅8尺1:344 出幅8尺2:673
- ※出幅9尺に上記の加工はありません。

●中間垂木

【7尺用】



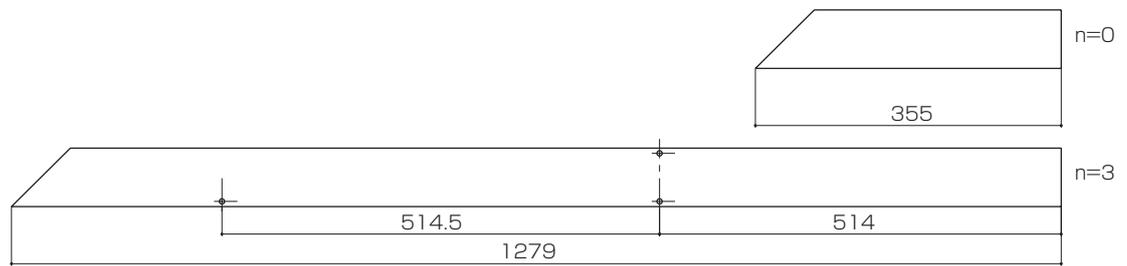
【8・9尺用】



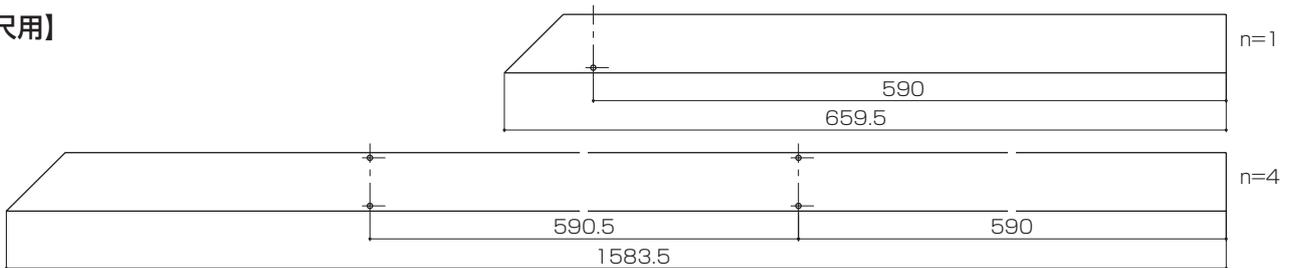
※本図は入隅内観右用を示します。左用は本図と対称になります。

※野縁を取付けない野縁取付け穴には、穴ふさぎシーンを張ってください。
納まり上、野縁を取付けできない個所があります。

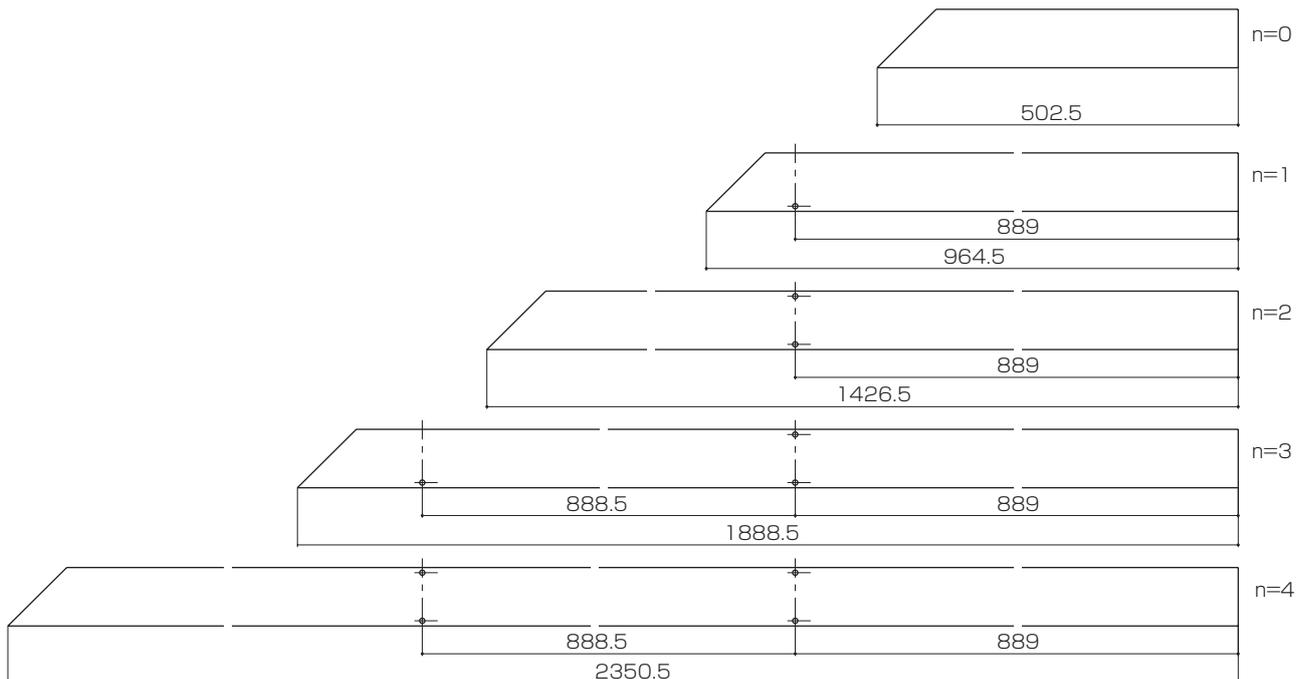
【7尺用】



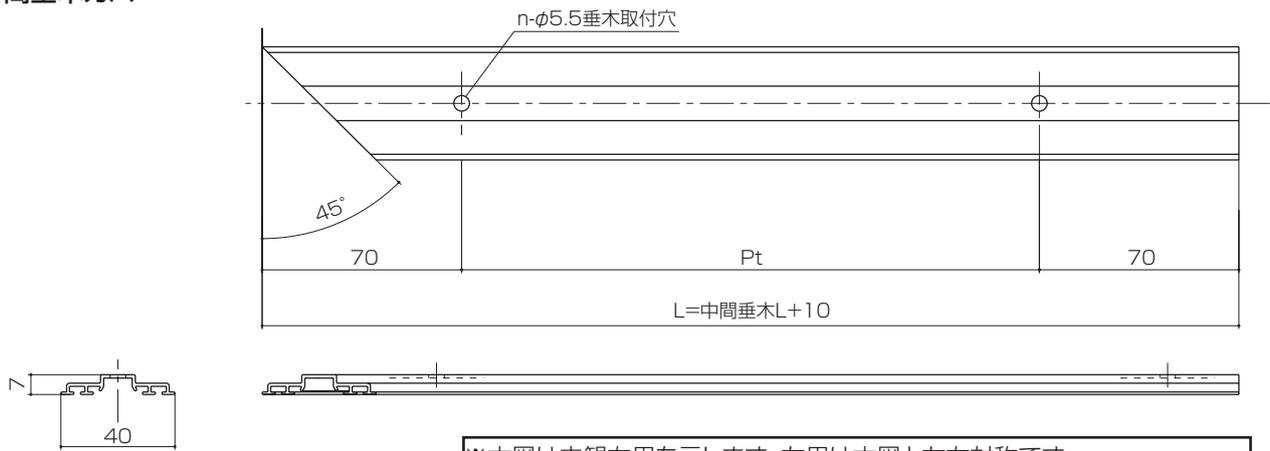
【8尺用】



【9尺用】



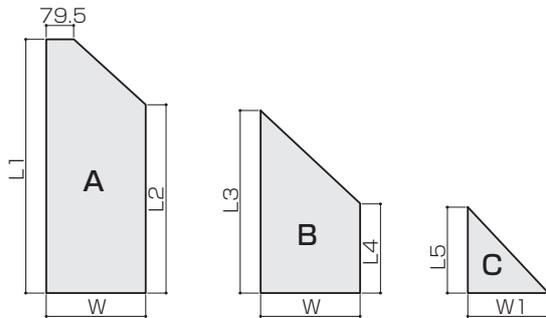
●中間垂木カバー



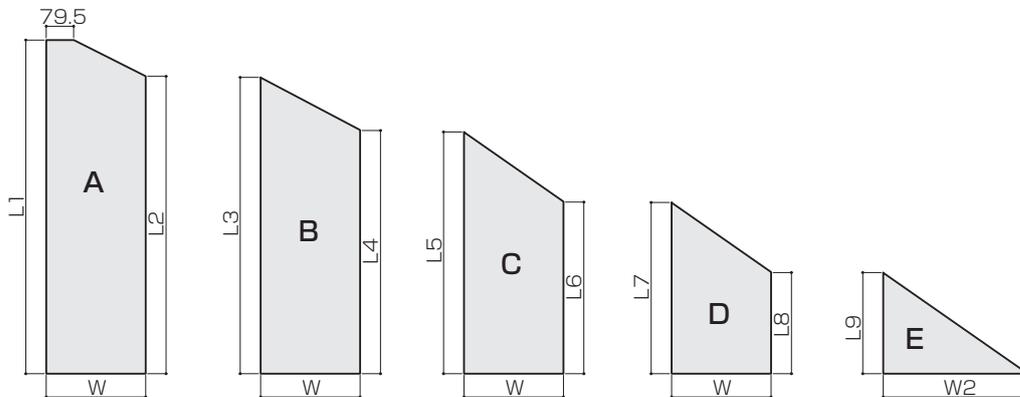
※本図は内観右用を示します。左用は本図と左右対称です。
垂木取付け穴(Pt)はPt≤240になるように均等に振分けてください。

●屋根パネル

[7尺・8尺]



[9尺]



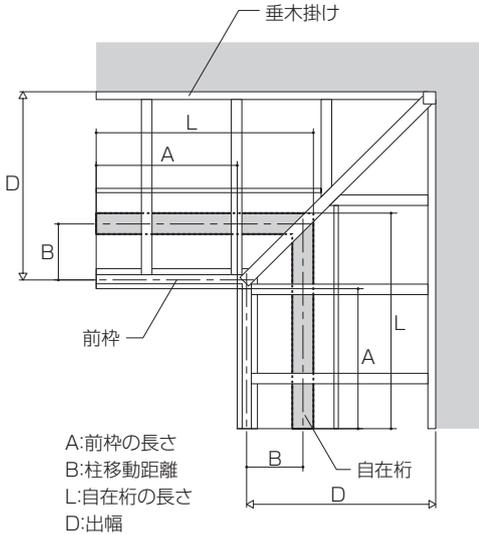
	A		B		C		D		E		W	W1	W2
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	-			
7尺	2139.5	1314	1303	390	379	-	-	-	-	-	899	373	-
8尺	2443.5	1618.5	1607.5	694.5	683.5	-	-	-	-	-	899	673	-
9尺	2748.5	2385.5	2374	1923.5	1912	1461	1450	999	988	-	444	-	973

■取付け順序(入隅自在桁納まり)

1 自在桁の加工

- ※下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を斜め(45°)に切断してください。
- ※自在桁加工の際はLRがありますので、取付ける向きを間違えないで加工してください。

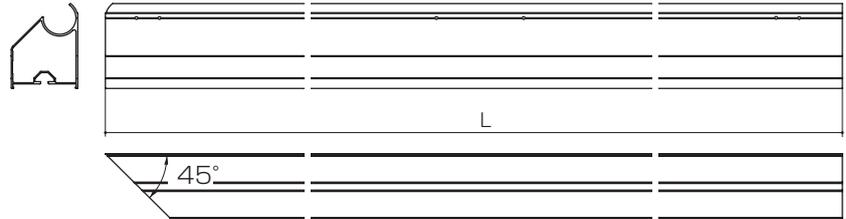
●入隅



■入隅L寸算出表

単位:mm

	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A+325.5	A+375.5	A+425.5	A+475.5	A+525.5	A+575.5	A+625.5	A+675.5

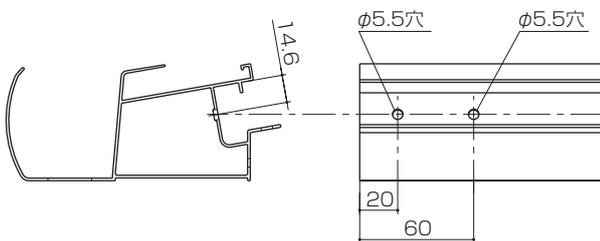


※図は内観右側を示します。

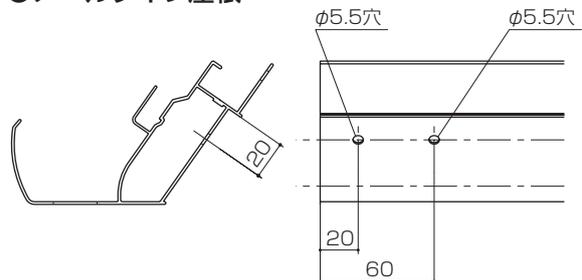
※コーナー役物接続タイプの加工はP.47をご覧ください。

2 前枠の加工

●フラットタイプ屋根



●アールタイプ屋根



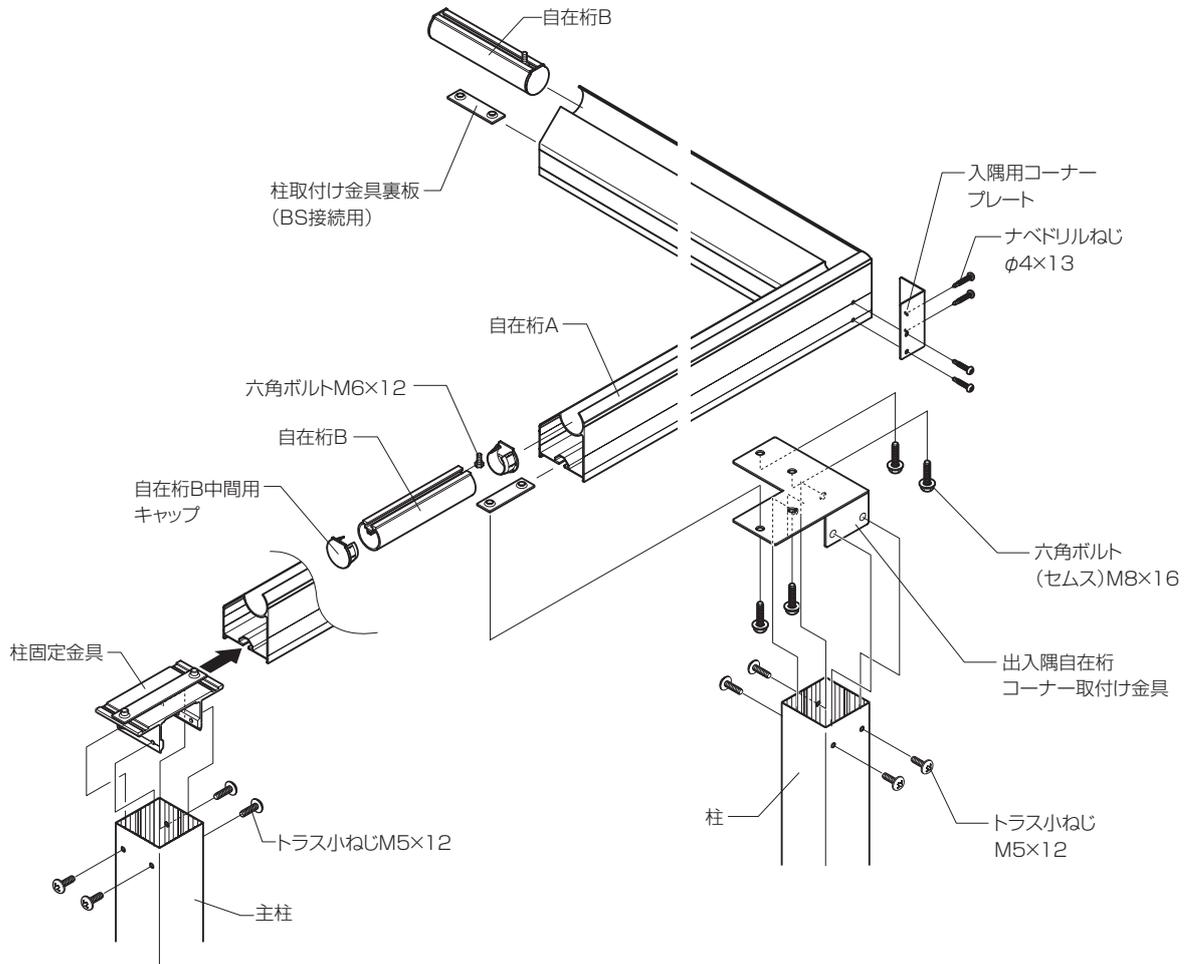
3 入隅用垂木掛けの取付け

- P.34の「1 入隅用垂木掛けの取付け」をご覧ください。

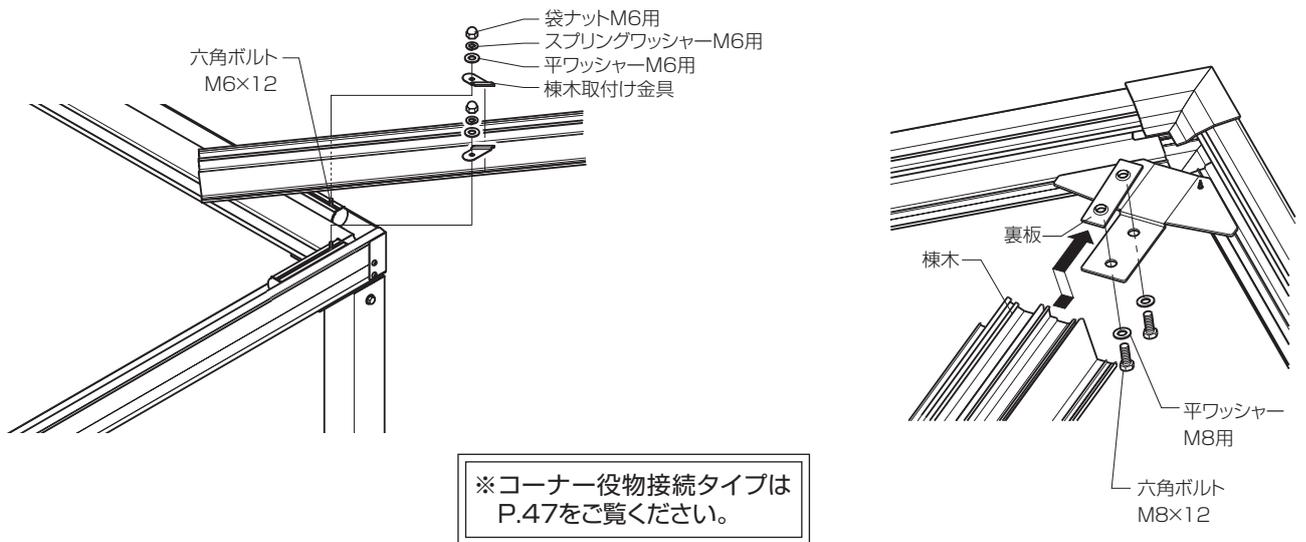
4 自在桁・柱の取付け

●柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。

※基礎穴への柱の納まりはテラス(3~6尺)取付け説明書を参照してください。



5 棟木の取付け



6 垂木掛けの取付け

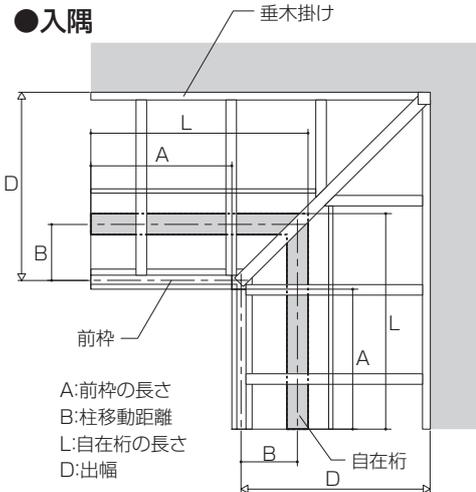
●P.36の「4垂木掛けの取付け」をご覧ください。

■取付け順序(コーナー役物接続タイプ)

■自在桁の加工

※下記の寸法算出表および加工図にしたがい自在桁を加工してください。

●入隅



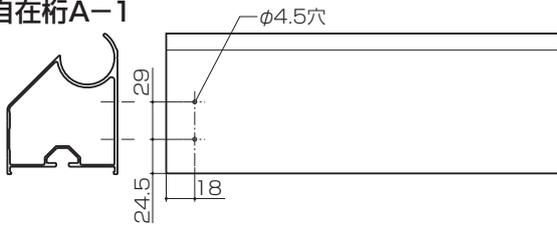
■入隅L寸算出表

単位:mm

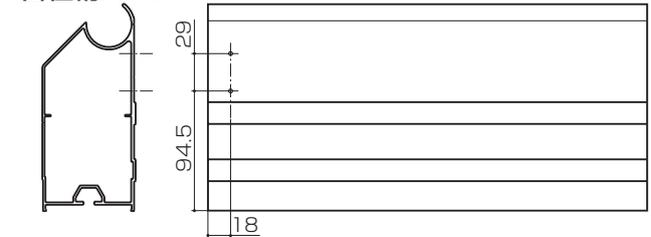
	B=150	B=200	B=250	B=300	B=350	B=400	B=450	B=500
L	A+151	A+201	A+251	A+301	A+351	A+401	A+459	A+501

●自在桁加工図 穴加工

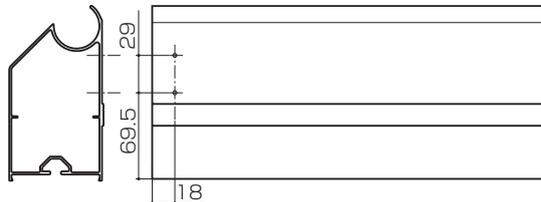
・自在桁A-1



・自在桁A-3

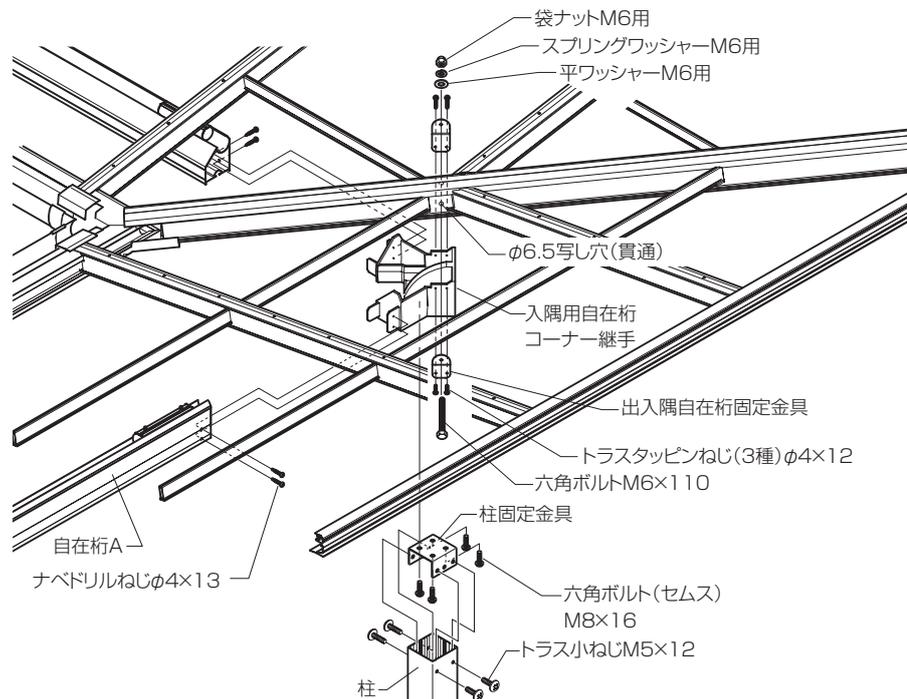


・自在桁A-2



※図は内観右側を示します。左側は左右対称となります。

■自在桁・柱・棟木の取付け

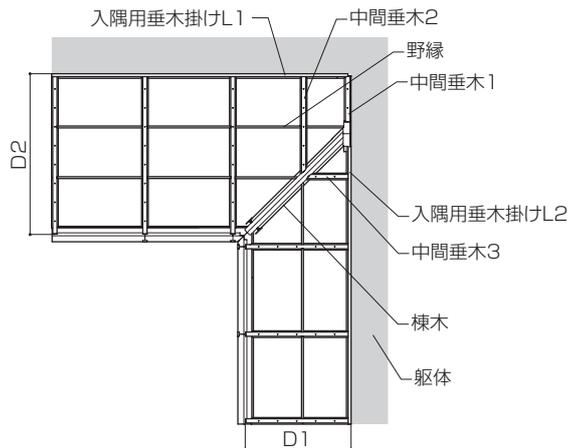


Z261_200803C

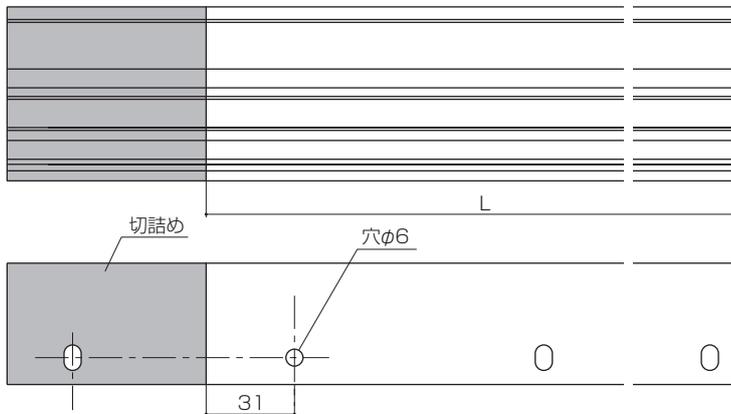
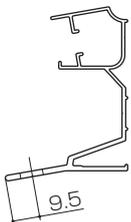
■取付け順序(出幅違い入隅納まり)

■部材の加工

※加工内容はD1<D2の場合のものになります。
D1>D2の場合は左右対称になります。



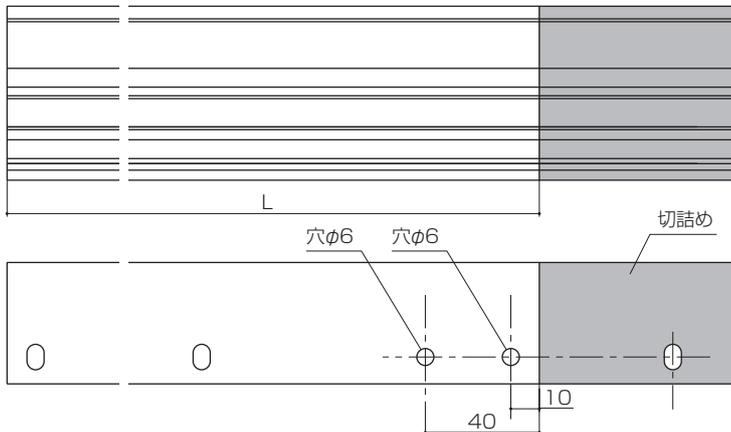
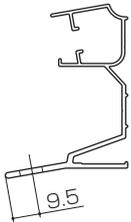
●入隅用垂木掛け(L1側)



●L寸法

D1=3尺の場合:1024
D1=4尺の場合:1324
D1=5尺の場合:1624

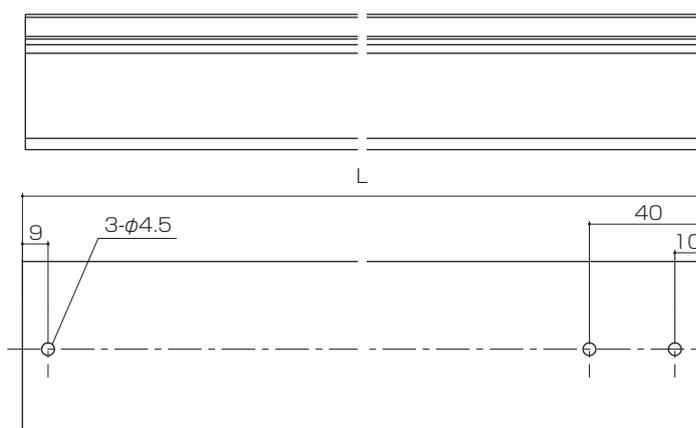
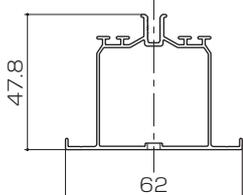
●入隅用垂木掛け(L2側)



●L寸法

D1=3尺の場合:864
D1=4尺の場合:1164
D1=5尺の場合:1464

●中間垂木1

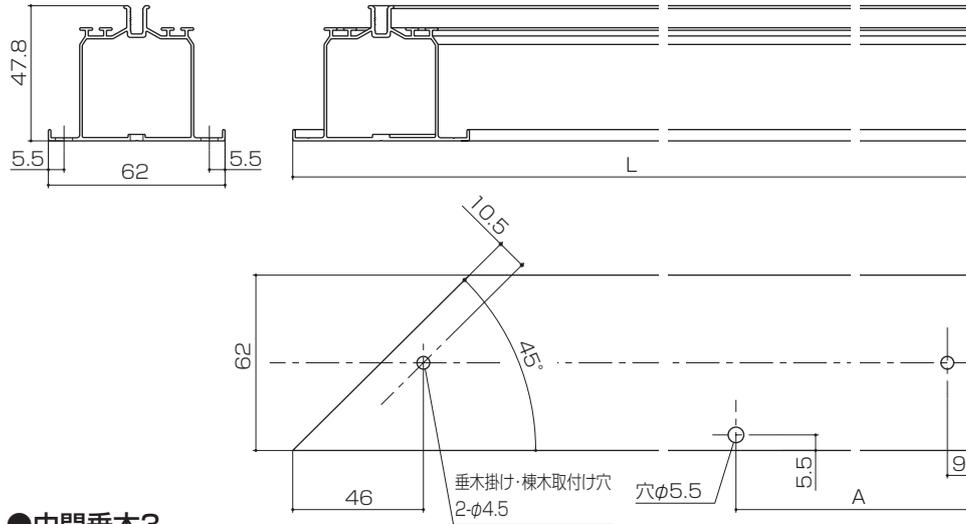


●L寸法

D2-D1=300mmの場合:
200mm
D2-D1=600mmの場合:
504.5mm
D2-D1=900mmの場合:
809mm

※D1寸法が3尺(D1=885mm)でかつD2寸法が5尺(D2=1485mm)又は6尺(D2=1785mm)の場合は、D2側の入隅用垂木を使って加工してください。

●中間垂木2



※D1寸法が3尺(885mm)でかつD2寸法が5尺(1485mm)またはD2=6尺(1785mm)の場合のみこの加工を行います。D2寸法の中間垂木を使って加工してください。

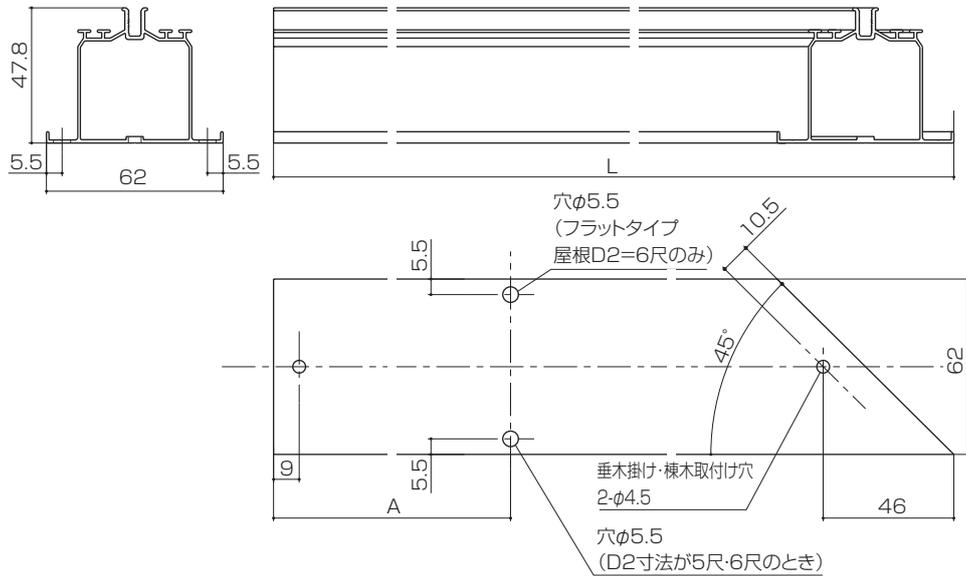
●L寸法

- ・D2=5尺(1485mm)の場合: 818.5mm
- ・D2=6尺(1785mm)の場合: 1123mm

●A寸法

- ・フラットタイプ屋根5尺(1485mm)の場合: 482.5mm
- ・6尺(1785mm)の場合: 584.5mm
- ・アールタイプ屋根5尺(1485mm)の場合: 540mm
- ・6尺(1785mm)の場合: 695mm

●中間垂木3



●L寸法

- ・D1=3尺(885mm)の場合: 209
- ・D1=4尺(1185mm)の場合: 362.5mm
- ・D1=5尺(1485mm)の場合: 667mm

●A寸法

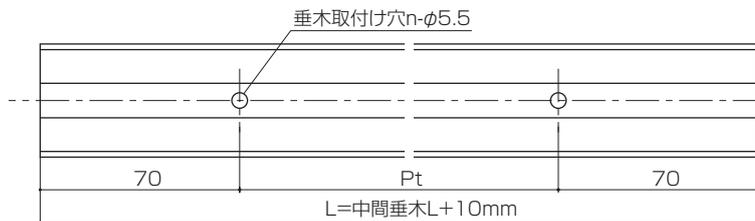
【フラットタイプ屋根】

- ・D2寸法6尺の場合: 279mm

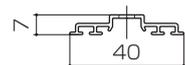
【アールタイプ屋根】

- ・D1寸法5尺・D2寸法6尺の場合: 392mm

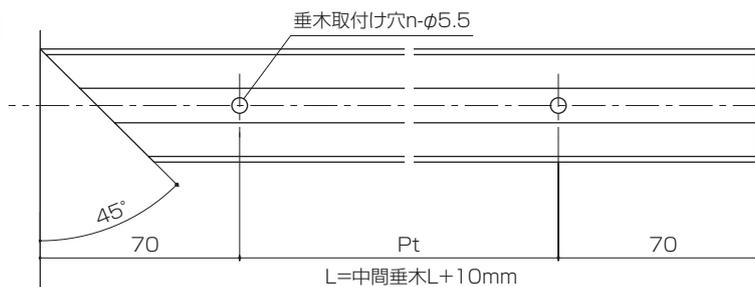
【中間垂木1用】



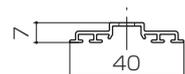
※垂木取付け穴(Pt)はPt≤240になるように均等に振分けてください。



【中間垂木2・3用】

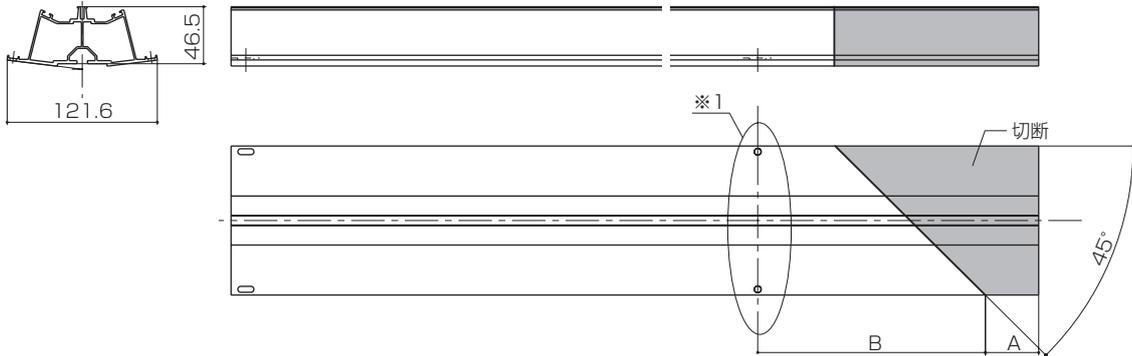


※垂木取付け穴(Pt)はPt≤240になるように均等に振分けてください。

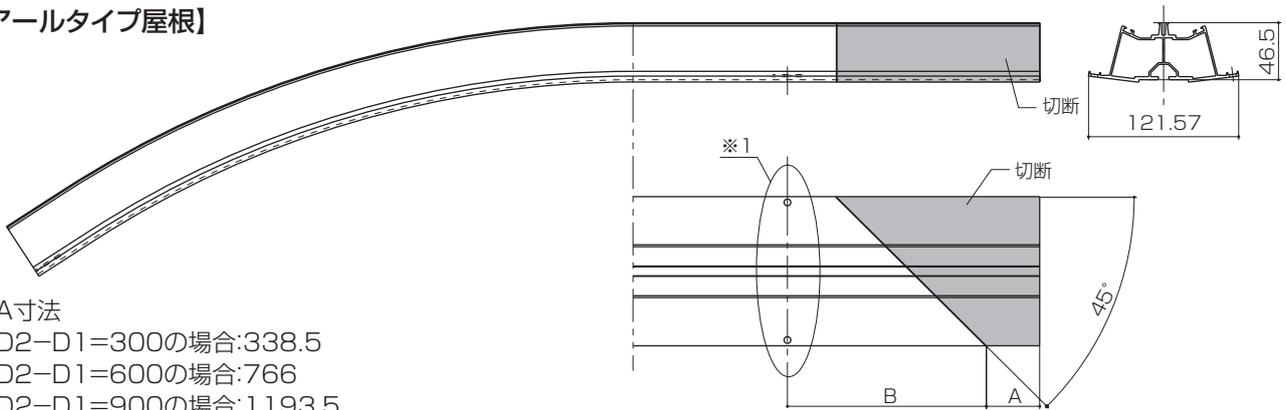


●入隅棟木

【フラットタイプ屋根】



【アールタイプ屋根】



※A寸法

D2-D1=300の場合:338.5

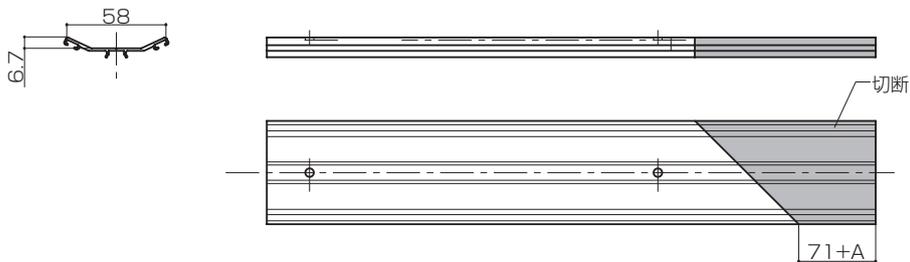
D2-D1=600の場合:766

D2-D1=900の場合:1193.5

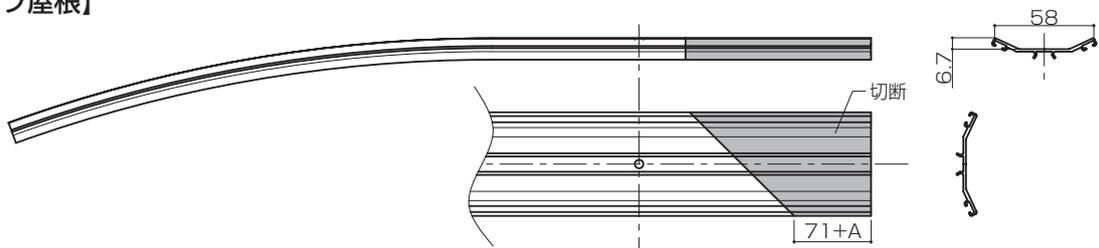
※1:D1寸法が3尺(885mm)でD2寸法が5尺(1485mm)又は6尺(1785mm)の場合、
垂木取付け穴をあけ直してください。(B寸法283mm)

●入隅棟木カバー

【フラットタイプ屋根】



【アールタイプ屋根】

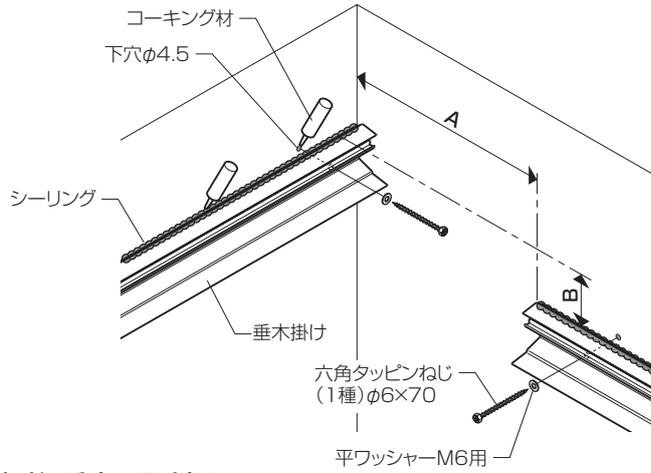


●野縁

※D1寸法が3尺でかつD2寸法が5尺又は6尺の場合のみ、野縁を1本719mmに切詰めてください。

2 垂木掛けの取付け

●出幅違いのサイズに応じてA寸法、B寸法を算出し、所定の位置に垂木掛けを取付けてください。



●A寸法

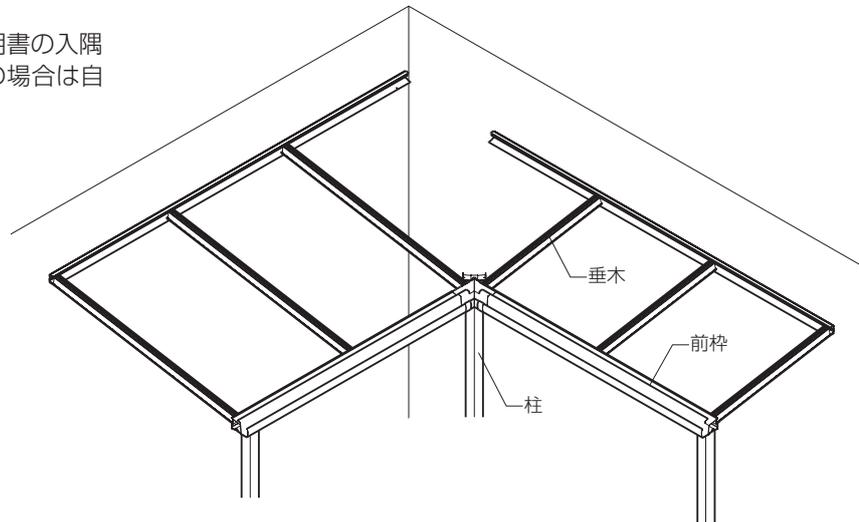
D1 \ D2	3尺	4尺	5尺	6尺
3尺		460	760	1060
4尺			460	760
5尺				460
6尺				

●B寸法

D1 \ D2	3尺	4尺	5尺	6尺
3尺		52.5	105.5	158.5
4尺			52.5	105.5
5尺				52.5
6尺				

3 前枠・柱・垂木の取付け

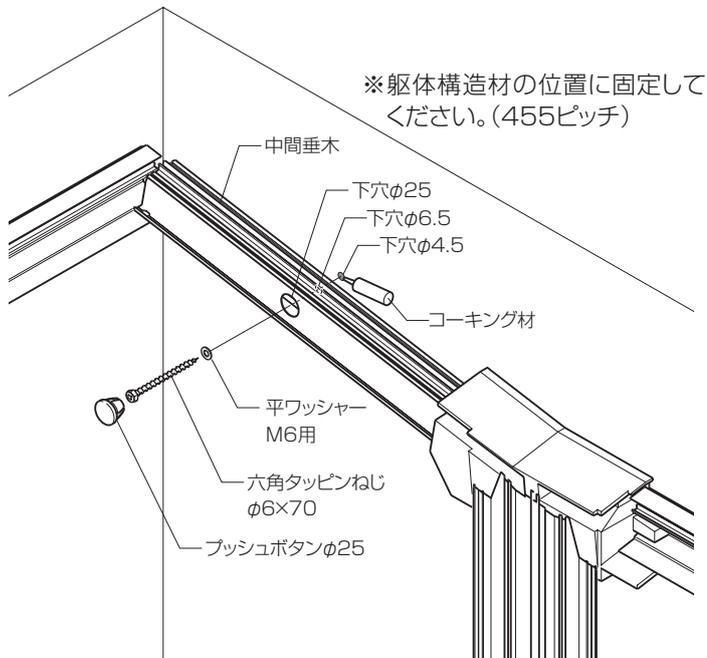
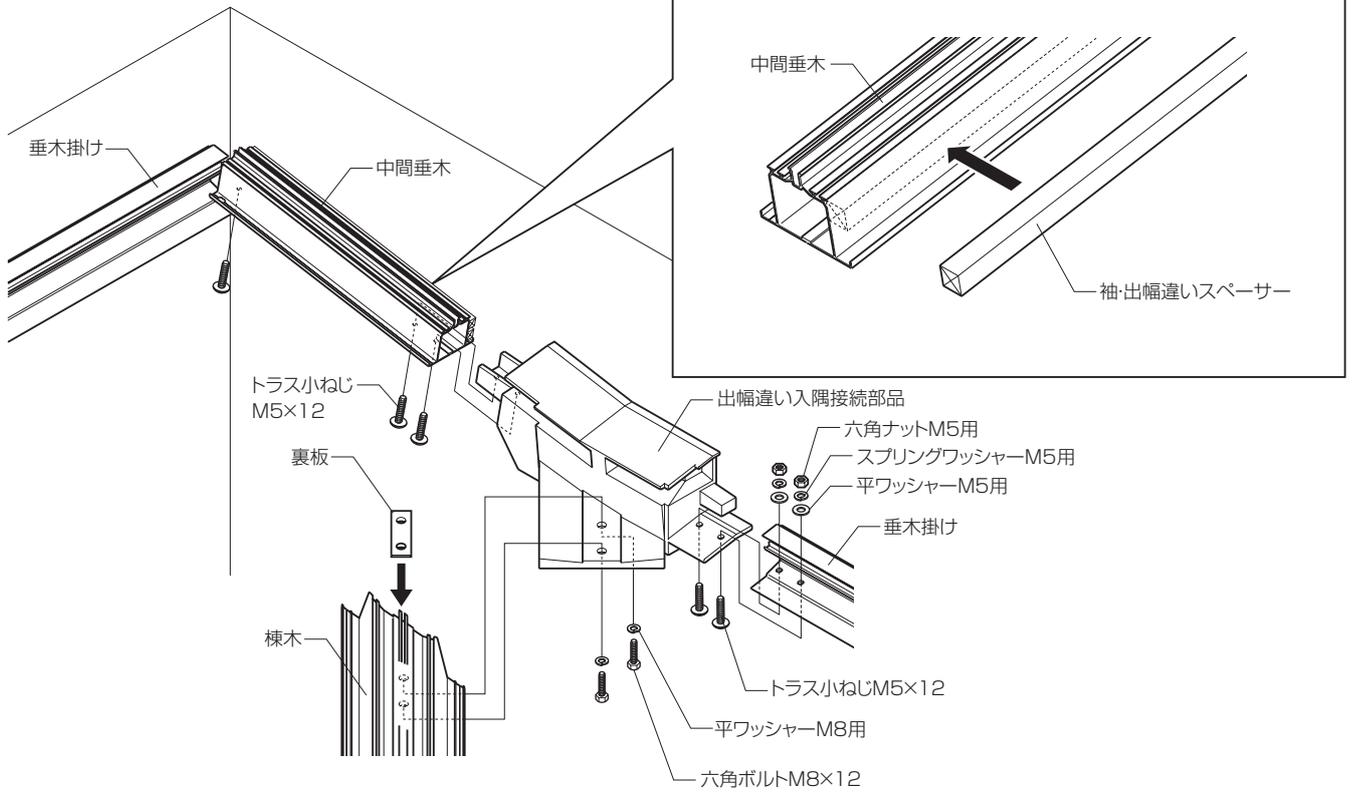
●テラス(3~6尺)取付け説明書、本説明書の入隅納まりを参考に柱・前枠(自在桁仕様の場合は自在桁)、垂木を取付けてください。



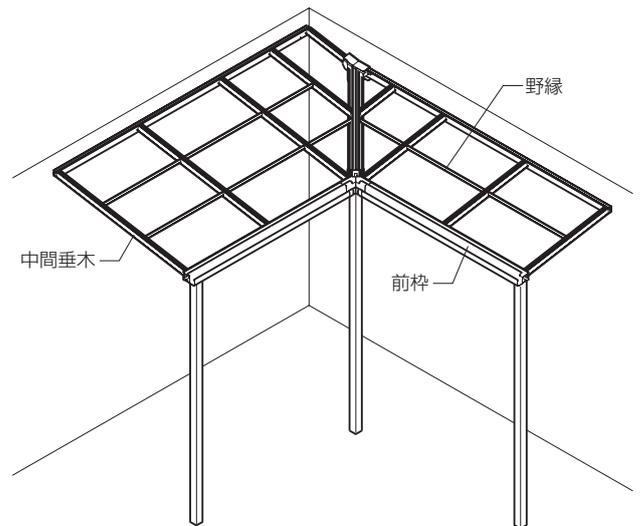
4 棟木・垂木(入隅部)の取付け

■袖・出幅違いスペーサーの張付け

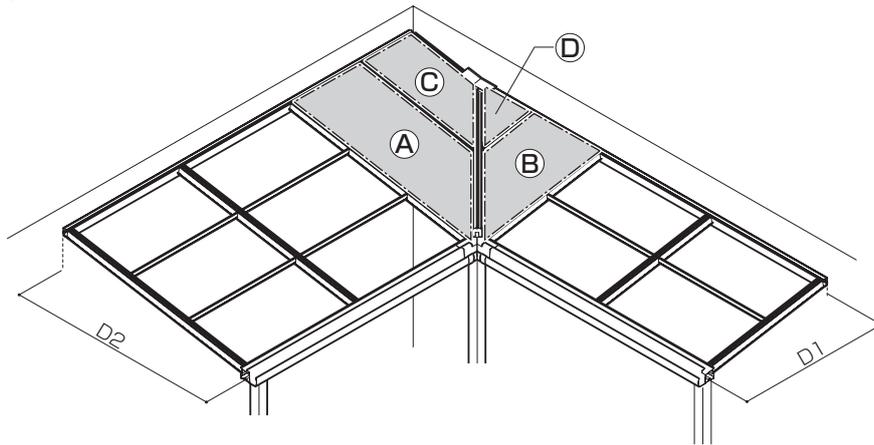
●袖・出幅違いスペーサーを張付けてから取付けてください。



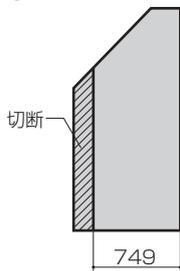
●テラス(3~6尺)取付け説明書、本説明書の入隅納まりを参考に残りの中間垂木・野縁・前枠(自在桁仕様の場合は自在桁)を取付けてください。



5 パネルの加工・取付け

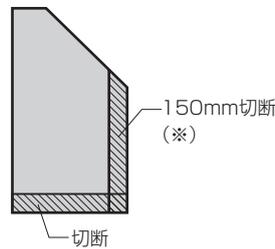


パネルA



※D1寸法が3尺でかつD2寸法が5尺又は6尺のときに加工します。

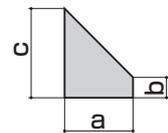
パネルB



切断寸法:D2-D1=300の場合:304.5mm
D2-D1=600の場合:609mm
D2-D1=900の場合:913.5mm

※150mm切断は、D1寸法が3尺でかつD2寸法が5尺又は6尺のときに加工します。

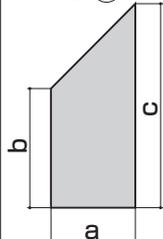
パネルD



●a, b, c寸法

D1	a	b	c
3尺	180	54	236.5
4尺	330	54	389.5
5尺	630	54	695

パネルC



●a寸法

D1	D2	3尺	4尺	5尺	6尺
3尺	3尺		222	222	222
4尺	3尺			372	372
5尺	3尺				672
6尺	3尺				

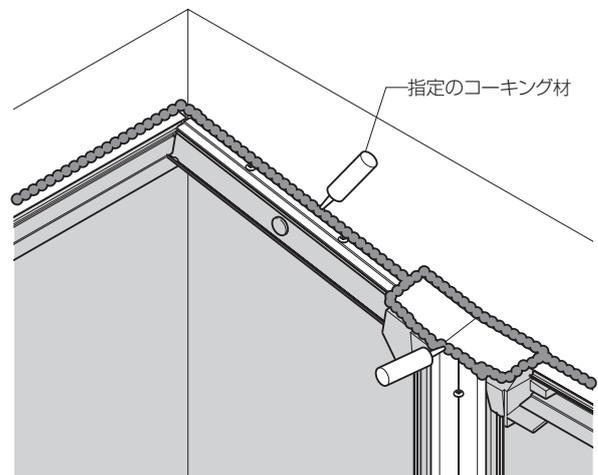
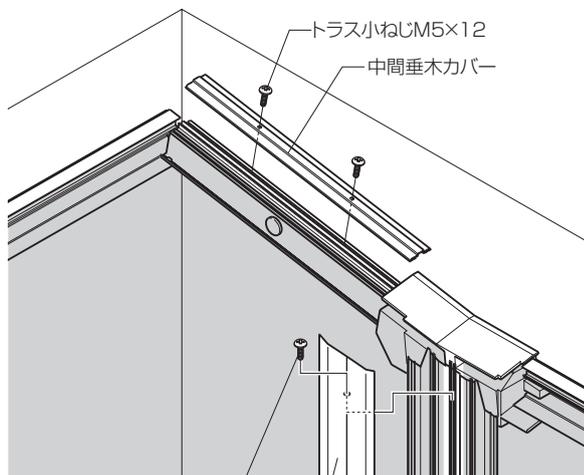
●b寸法

D1	D2	3尺	4尺	5尺	6尺
3尺	3尺		316	620.5	925
4尺	3尺			316	620.5
5尺	3尺				316
6尺	3尺				

●c寸法

D1	D2	3尺	4尺	5尺	6尺
3尺	3尺		541	846	1150.5
4尺	3尺			692	997
5尺	3尺				997
6尺	3尺				

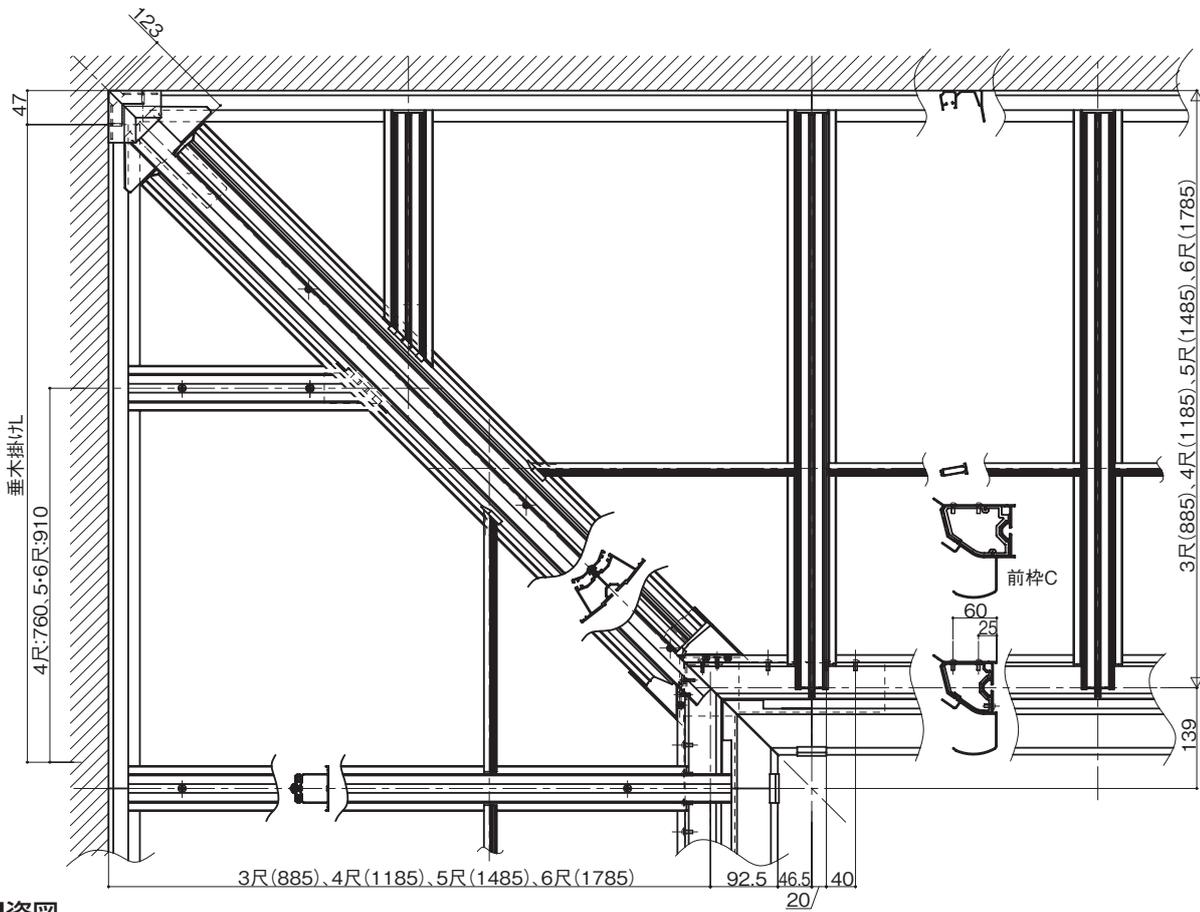
6 棟木カバー・垂木カバーの取付け



参考納まり図

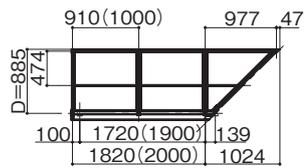
基本図

●アールタイプ屋根 入隅納まり

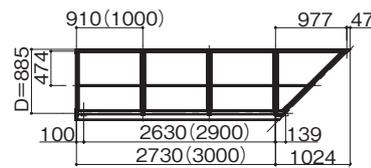


姿図

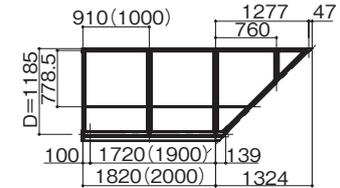
3尺+1.0間



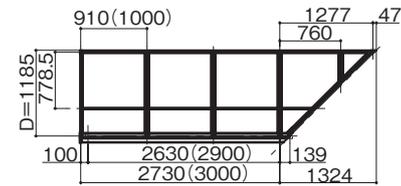
3尺+1.5間



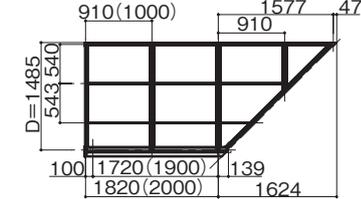
4尺+1.0間



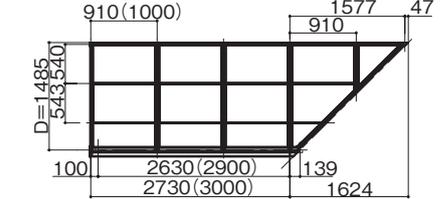
4尺+1.5間



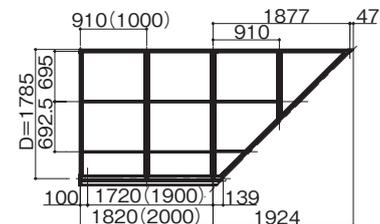
5尺+1.0間



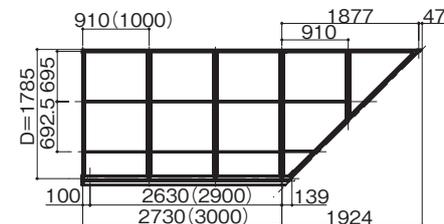
5尺+1.5間



6尺+1.0間



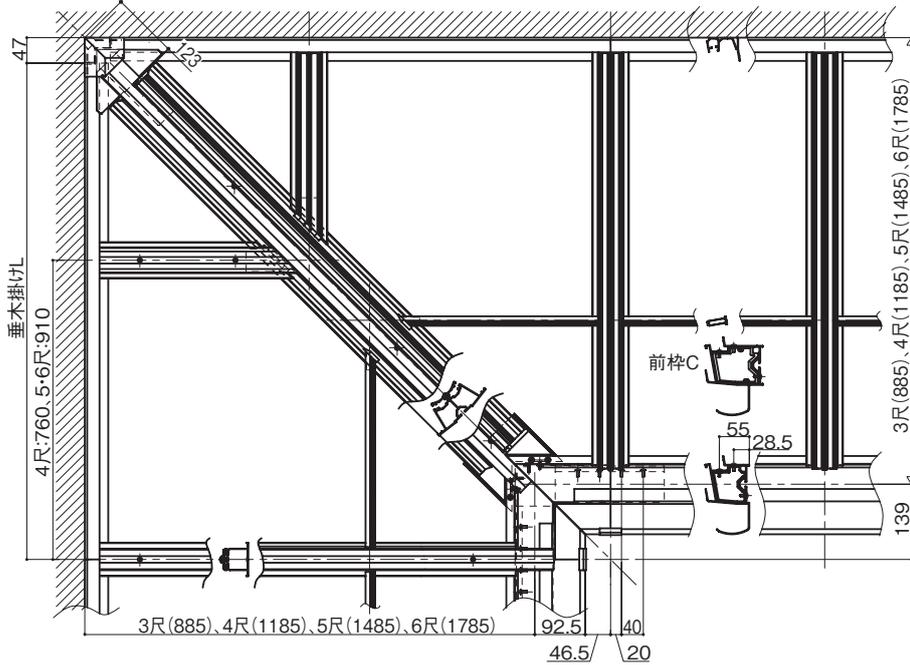
6尺+1.5間



()内はメーター

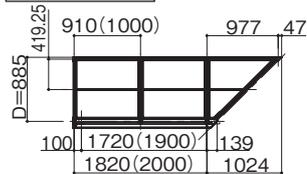
■基本図

●フラットタイプ屋根 入隅納まり

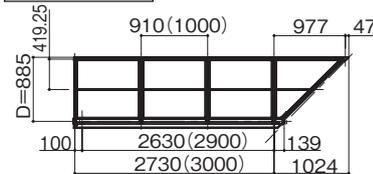


■姿図

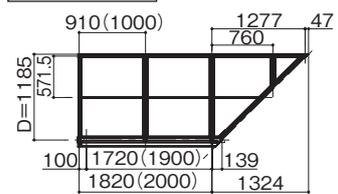
3尺+1.0間



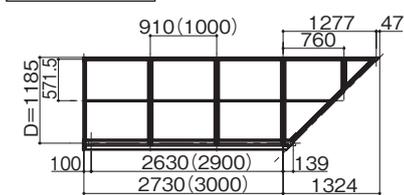
3尺+1.5間



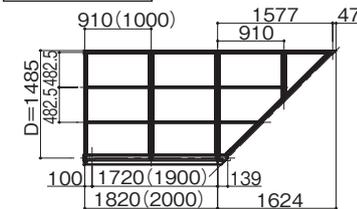
4尺+1.0間



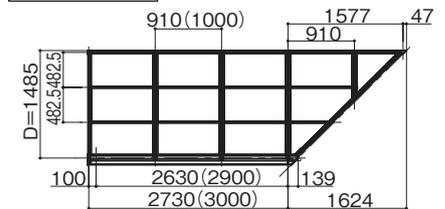
4尺+1.5間



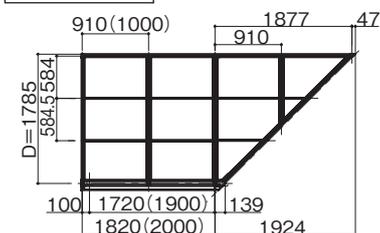
5尺+1.0間



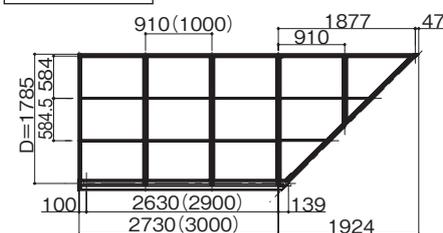
5尺+1.5間



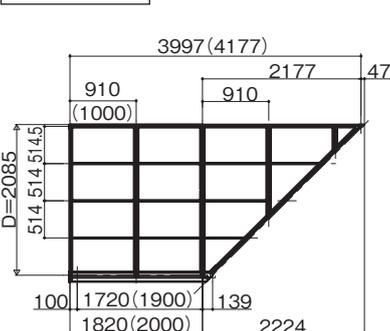
6尺+1.0間



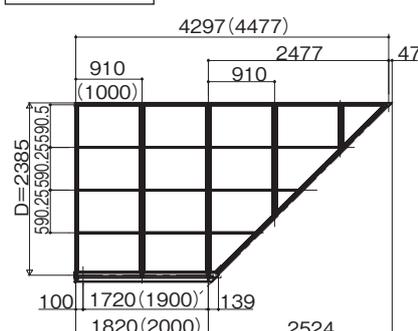
6尺+1.5間



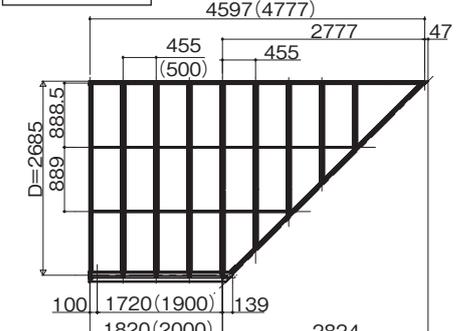
7尺+1.0間



8尺+1.0間

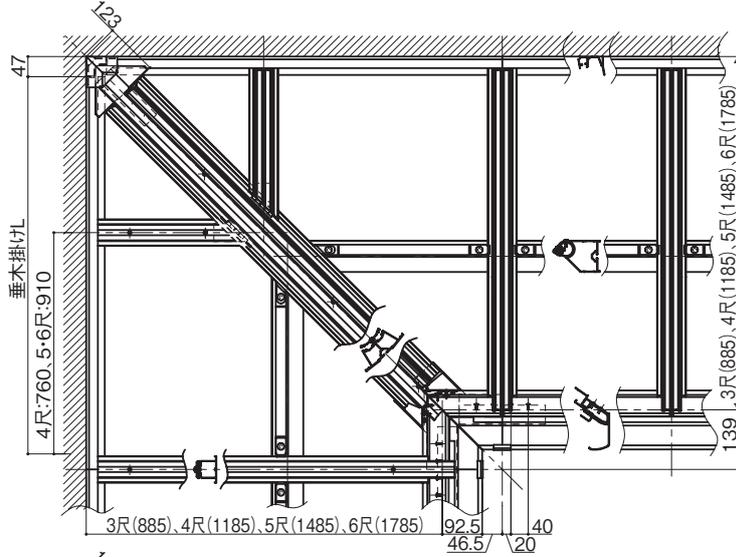


9尺+1.0間

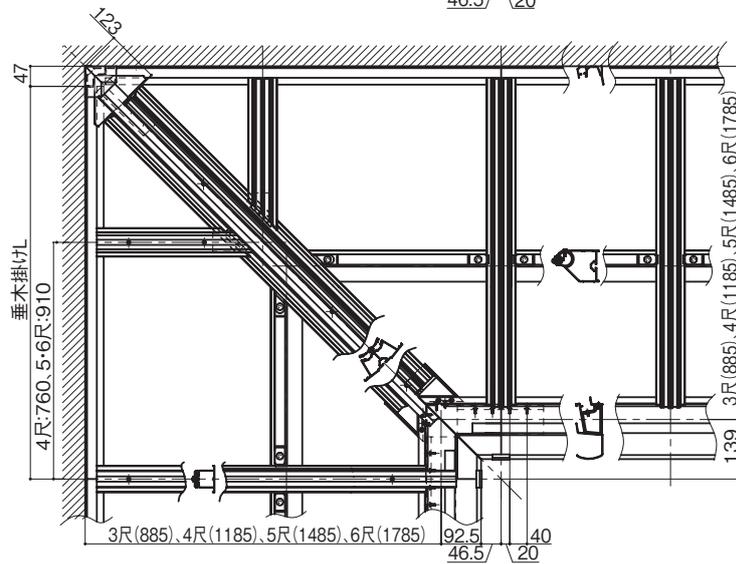


()内はメートル

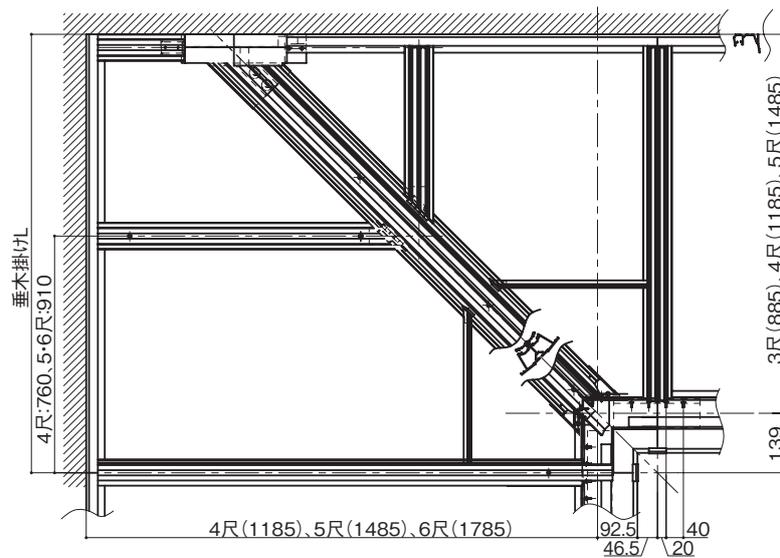
●アールタイプ屋根
自在桁 入隅納まり



●フラットタイプ屋根
自在桁 入隅納まり



●出幅違い 入隅納まり



取説コード

Z261

Z261_200701A
Z261_200803C